

前 金	部分払い
有	0 回

## 令和3年度 下工公補第26号

藤方第2雨水幹線築造工事に伴う電気設備等  
移設工事

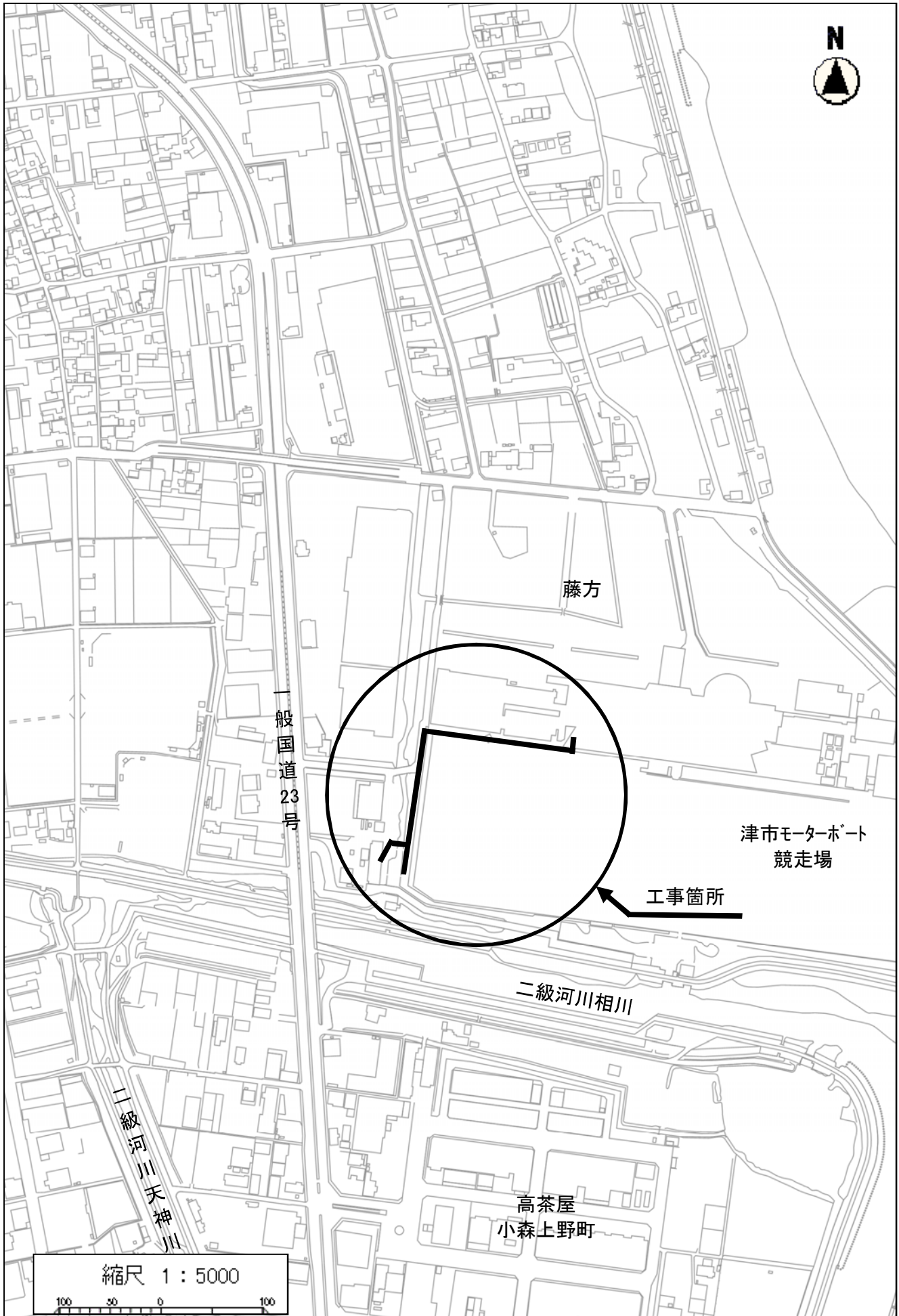
津市上下水道事業局  
下水道工務課

令和 3 年度 下工公補 第 2 6 号	工 事 設 計 書	局長	
		局次長	
工 事 名	藤方第 2 雨水幹線築造工事に伴う電気設備 等移設工事	課長	
施 工 場 所	津市 藤方 地内	検算者	
		調整担当 主幹	
設 計 金 額	¥ — (内消費税等相当額 円)	担当副主幹	
		設計者	
工 期	令和 4 年 2 月 2 5 日		

工 事 の 大 要

電気設備工事	一式	
高压受電設備		1 面
変圧器盤(モールド 3 φ 1 0 0 k v A)		1 面
ポンプ制御盤		1 面
機械設備工事	一式	
水中攪拌ポンプ(口径 1 5 0 mm)出力 3. 7 k w		2 台
水中環水ポンプ(口径 1 5 0 mm)出力 7. 5 k w		1 台
土木工事	一式	
組立マンホール工		2 箇所

位置図





## 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	数量	単位	単価	金額	適用
本工事費				1	式	---	---	
	電気設備工			1	式	---	---	
		機器費		1	式	---	---	
			機器費	1	式	---		
			計					機器費
		直接工事費		1	式	---	---	
			輸送費	1	式	---		
			材料費	1	式	---		
			労務費	1	式	---		
			複合工費	1	式	---		
			直接経費	1	式	---		
			仮設費	1	式	---		
			計					直接工事費
		間接工事費		1	式	---	---	
			共通 仮設費(率)	1	式	---		

## 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	数量	単位	単価	金額	適用
			現場管理費	1	式	---		
			据付(技術者) 間接費	1	式	---		
			据付(機器) 間接費	1	式	---		
			計					間接工事費
		据付工事 原価						
		設計技術費		1	式	---	---	
			設計技術費	1	式	---		
			計					設計技術費
		計 (工事原価)						
		一般 管理費等		1	式	---	---	
			一般 管理費等	1	式	---		
			計					一般 管理費等
工事価格								



# 明 細 表

第 2-1 号

種別	細別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	適用
直接工事費			1	式	---	---	
	高压ケーブル	6kv CET/F 38sq	269	m			
	低压ケーブル	600V CE/F 150sq	14.9	m			
	低压ケーブル	600V CE/F 38sq-4c	54.2	m			
	低压ケーブル	600V CE/F 22sq-4c	65.4	m			
	低压ケーブル	600V CE/F 5.5sq-4c	705	m			
	制御ケーブル	CEE/F 1.25sq-4c	65.4	m			
	制御ケーブル	CEE/F 1.25sq-3c	54.3	m			
	制御ケーブル	CEE/F 1.25sq-2c	69.2	m			
	制御ケーブル	CEE/F-S 1.25sq-2c	54.2	m			
	構内ケーブル・着色 識別ポリエチレンケーブル	CPEE/F-S 1.2mm-5p	257	m			
	屋内用絶縁電線	IE/F 60sq	7.92	m			
	屋内用絶縁電線	IE/F 22sq	20.60	m			
	屋内用絶縁電線	IE/F 14sq	10.1	m			
	ケーブル、電線類付 属材料	絶縁キャップ 付圧着端子/マークバン ド/ケーブル記号札/絶縁テープ/IV 線接続材料等を含む	1	式	---		



# 明 細 表

第 2-2 号

種別	細別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	適用
	端末処理材	6kv CET/F 38sq	2	箇所			圧着圧縮方式 屋内
	電線管	VE 22mm	5.94	m			埋込
	電線管	VE 16mm	9.68	m			埋込
	電線管	FEP 125mm	39.6	m			埋込
	電線管	FEP 100mm	12.3	m			埋込
	電線管	FEP 80mm	32.6	m			埋込
	電線管	FEP 65mm	23.5	m			埋込
	電線管	FEP 40mm	19.5	m			埋込
	電線管	FEP 30mm	100	m			埋込
	電線管	GP 104mm	19.9	m			露出
	電線管	GP 82mm	19.9	m			露出
	電線管	GP 70mm	0.55	m			露出
	電線管	GP 36mm	47.4	m			露出
	電線管	GP 28mm	19.9	m			露出
	電線管	GP 22mm	46.9	m			露出

津市設計書用紙

# 明 細 表

第 2-3 号

種別	細別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	適用
	電線管	GP 16mm	19.9	m			露出
	電線管類付属材料	接合材/端末器具/ノーマ ルヘッド/塗装/可とう 電線管/支持材料等を 含む	1	式	---		
	プルボックス	SUS製防水仕様 500×500×300	1	個			
	プルボックス	SUS製防水仕様 400×400×300	1	個			
	プルボックス	SUS製防水仕様 300×300×200	4	個			
	ケーブル埋設標	コンクリート製 90×90×300	13	本			
	ケーブル埋設シート	埋設表示シート W=150 2倍	59.5	m			
	接地装置	接地極銅板 黄銅ワイヤリード線付 900×900×1.5t	3	枚			
	接地装置	接地極埋設標 黄銅製 140×90×1.5t (1.0mm以上)	3	枚			接地抵抗測定 含む
	接地埋設標	コンクリート製 90×90×300	3	本			
	フリクトレベルスイッチ		6	台			付属ケーブル そ の他一式含む
	小計 (直接材料費)		--	--	---		
	補助材料費		1	式	---		
	小計 (補助材料費)		--	--	---		
計 [材料費]			--	--	---		

# 明 細 表

第 3 号

種別	細別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	適用
直接工事費			1	式	---	---	
	一般労務費		1	式	---	---	
	電工			人			
	小計 (一般労務費)		--	--	---		
	技術労務費		1	式	---	---	
	電気通信技術者			人			据付
	電気通信技術者			人			単体調整 組合せ試験工
	計 (技術労務費)		--	--	---		
計 [労務費]			--	--	---		



# 明 細 表

第 5 号

種別	細別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	適用
直接工事費							
	機械経費	クレーン付トラック運転経費		日			
	軽微な機械器具損料		1	式	---		
計 [直接経費]							

# 施工内訳表

第 1 号

種別	細別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	適用
ハンドホール							
	ハンドホール	国土交通省型 H-2-9 900×900	1	基			中耐蓋 R2K-60付
	ハンドホール設置		1	箇所			
計							
[ハンドホール]							

## 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	数量	単位	単価	金額	適用
本工事費				1	式	---	---	
	機械設備工			1	式	---	---	
		機器費		1	式	---	---	
			機器費	1	式	---		
			計					機器費
		直接工事費		1	式	---	---	
			輸送費	1	式	---		
			材料費	1	式	---		
			労務費	1	式	---		
			直接経費	1	式	---		
			仮設費	1	式	---		
			計					直接工事費
		間接工事費		1	式	---	---	
			共通 仮設費(率)	1	式	---		
			現場管理費	1	式	---		

## 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	数量	単位	単価	金額	適用
			据付間接費	1	式	---		
			計					間接工事費
		据付工事 原価		1	式	---		
		設計技術費		1	式	---	---	
			設計技術費	1	式	---		
			計					設計技術費
		計 (工事原価)				---		
		一般 管理費等		1	式	---	---	
			一般 管理費等	1	式	---		
			計					一般管理費等
工事価格								



# 明 細 表

第 1 号

種別	細別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	適用
機器費			1	式	---	---	
	水中環水ポンプ	$\phi 150 \times 2.2 \text{m}^3/\text{分} \times 11\text{m} \times 7.5\text{kw}$	1	台			同等品以上
	水中攪拌ポンプ	$\phi 150 \times 67 \text{m}^3/\text{時} \times 4\text{m} \times 3.7\text{kw}$	2	台			同等品以上
計 [機器費]			--	--			

# 明 細 表

第 2 号

種別	細別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	適用
直接工事費			1	式	---	---	
	圧送管	SUS304 Sch20S 150A	1	式			3.86m
	逆止弁	FC/SUS フランジ <sup>φ</sup> 150A	1	個			
	ボール弁	フランジ <sup>φ</sup> 150A	2	個			
	小配管 付属材料	管継手含む	1	式	---		
	小計 (直接材料費)		--	--	---		
	補助材料費		1	式	---		
	小計 (補助材料費)		--	--	---		
計 [材料費]			--	--	---		

# 明 細 表

第 3 号

種別	細別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	適用
直接工事費			1	式	---	---	
	普通作業員			人			
	配管工			人			
	小計 (一般労務費)		--	--	---		
	機械設備据付工			人			
	小計 (機械設備据付労務費)		--	--	---		
計 [労務費]			--	--	---		

# 明 細 表

第 4 号

種別	細別	形状寸法	数量	単位	単価	金額	適用
直接工事費							
	機械経費	クレーン付トラック運転経費		日			
	軽微な機械器具損料		1	式	---		
計 [直接経費]							

設計内訳表

費目	工事区分	工種	種別	単位	数量	単価	金額	摘要
本工事費								
管路				式	1.000			
		管きよ工(管径150~300mm)		式	1.000			第 0001 号 明細表
		管路土工		式	1.000			第 0002 号 明細表
		管布設工		式	1.000			第 0003 号 明細表
		管基礎工		式	1.000			第 0004 号 明細表
		開削水替工		式	1.000			
		マ/ホル工		式	1.000			第 0005 号 明細表
		組立マ/ホル工		式	1.000			

設計内訳表

費目	工事区分	工種	種別	単位	数量	単価	金額	摘要
		立坑工		式	1.000			第 0006 号 明細表
			管路土工	式	1.000			第 0007 号 明細表
			鋼製ケーシング式土留工及び土工	式	1.000			
		付帯工		式	1.000			
		付帯工		式	1.000			第 0008 号 明細表
			既設構造物撤去工	式	1.000			第 0009 号 明細表
		仮設工		式	1.000			
			工事用道路工	式	1.000			第 0010 号 明細表
			交通管理工	式	1.000			第 0011 号 明細表

設計内訳表

費目	工事区分	工種	種別	単位	数量	単価	金額	摘要
直接工事費計				式				
					1.000			
間接工事費								
共通仮設費								
運搬費				式				第 9001 号 明細表
					1.000			
共通仮設費 (率計上額)				式				
					1.000			
共通仮設費計				式				
					1.000			
純工事費				式				
					1.000			
現場管理費				式				
					1.000			
工事原価				式				
					1.000			

設計内訳表

費目	工事区分	工種	種別	単位	数量	単価	金額	摘要
	一般管理費等			式	1.000			
	スクラップ評価額			式	1.000			第 9002 号 明細表
工事価格				式	1.000			



第 0001 号 明細表 管路土工

1 式						
(上段 : 前回 下段 : 今回)						
細 別 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
管路掘削	m <sup>3</sup>				第0001号施工単価表	
		50.000				
管路埋戻	m <sup>3</sup>				第0002号施工単価表	
		30.000				
発生土処理(1)	m <sup>3</sup>				第0003号施工単価表	
		6.000				
合 計						

第 0002 号 明細表 管布設工

1 式						
(上段 : 前回 下段 : 今回)						
細 別 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
スランパス管	式				第0001号単価表	
材料 補助材料 諸経(仮設)費等含む		1.000				
硬質塩化ビニル管	m				第0004号施工単価表	
VU φ 300		2.000				
耐衝撃性硬質塩化ビニル管(1)	m				第0004号単価表	
HIVP φ 150		3.000				

第 0002 号 明細表 管布設工

1 式						
(上段 : 前 回 下段 : 今 回)						
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
埋設標識テープ		m				第0005号施工単価表
W=150 2倍			64.000			
合 計						

第 0003 号 明細表 管基礎工

1 式						
(上段 : 前 回 下段 : 今 回)						
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
砂基礎		m <sup>3</sup>				第0006号施工単価表
管基礎用砂			12.000			
合 計						

第 0004 号 明細表 開削水替工

1 式						
			(上段 : 前回 下段 : 今回)		摘要	
細別	規格	単位	数量	単価	金額	
開削水替		式				第0006号単価表
作業時排水			1.000			
合計						

第 0005 号 明細表 組立マンホール工

1 式						
			(上段 : 前回 下段 : 今回)		摘要	
細別	規格	単位	数量	単価	金額	
組立4号マンホール		箇所				第0007号単価表
H=5.095m			1.000			
組立5号マンホール		箇所				第0011号単価表
H=5.701m			1.000			
合計						

第 0006 号 明細表 管路土工

1 式 (上段 : 前回 下段 : 今回)						
細 別 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
管路掘削	m3				第0001号施工単価表	
		9.000				
管路埋戻	m3				第0002号施工単価表	
		9.000				
発生土処理(2)	m3				第0014号施工単価表	
		70.000				
合 計						

第 0007 号 明細表 鋼製ケーシング式土留工及び土工

1 式 (上段 : 前回 下段 : 今回)						
細 別 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
鋼製ケーシング圧入掘削(1)	式				第0013号単価表	
鋼製ケーシング式土留 φ 2500		1.000				
鋼製ケーシング圧入掘削(2)	式				第0014号単価表	
鋼製ケーシング式土留 φ 3000		1.000				
底盤コンクリート	式				第0019号単価表	
30-18-25 (BB)		1.000				

第 0007 号 明細表 鋼製ケーシング式土留工及び土工

1 式						
(上段 : 前回 下段 : 今回)						
細 別 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
圧入掘削設備	式				第0021号単価表	
鋼製ケーシング残置	式	1.000			第0023号単価表	
立坑排水 うわ水排水	式	1.000			第0025号単価表	
排水運搬処理 スライム処理 泥水処理	式	1.000			第0026号単価表	
合 計						

第 0008 号 明細表 付帯工

1 式						
(上段 : 前回 下段 : 今回)						
細 別 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
受電盤/変圧器盤基礎 18-8-25(BB)/RC-40	箇所				第0029号単価表	
ポンプ制御盤基礎 18-8-25(BB)/RC-40	箇所	1.000			第0030号単価表	
		1.000				

第 0008 号 明細表 付帯工

		1 式				( 上段 : 前 回 下段 : 今 回 )	
細 別 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
ネット集中制御盤基礎	箇所				第0031号単価表		
18-8-25 (BB) /RC-40		1.000					
ハットホール基礎	箇所				第0032号単価表		
900×900		1.000					
小型擁壁	式				第0033号単価表		
18-8-40 (BB)		1.000					
電線管添架台基礎	式				第0034号単価表		
18-8-40 (BB)		1.000					
電線管添架台	式				第0036号単価表		
H形鋼/H-350×350×12×19		1.000					
散水栓	個				第0038号単価表		
ボックスB3B		1.000					
耐衝撃性硬質塩化ビニル管(2)	m				第0039号単価表		
HIVP φ 20		20.000					
合 計							

第 0009 号 明細表 既設構造物撤去工

1 式 (上段 : 前回 下段 : 今回)						
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
既設構造物撤去		m3				第0040号施工単価表
鉄筋構造物			0.100			
コンクリート塊運搬処理		m3				第0041号単価表
鉄筋構造物			0.100			
現場発生品運搬		式				第0042号単価表
			1.000			
合 計						

第 0010 号 明細表 工事用道路工

1 式 (上段 : 前回 下段 : 今回)						
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
敷鉄板		式				第0043号単価表
t=22mm			1.000			
合 計						

第 0011 号 明細表 交通管理工

1 式						
(上段 : 前回 下段 : 今回)						
細 別 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
交通誘導警備員B	式				第0045号施工単価表	
		1.000				
合 計						

第 9001 号 明細表 運搬費

1 式						
(上段 : 前回 下段 : 今回)						
細 別 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
重建設機械分解組立輸送費(往復)	回				第0046号施工単価表	
仮設材等運搬費 (往復)	式				第0047号施工単価表	
運搬重量= 3.2 t		1.000				
仮設材等積込み取卸し	式				第0048号施工単価表	
積込み取卸し重量= 3.2 t		1.000				
合 計						



第 9002 号 明細表 スクラップ評価額

1 式		1 式		1 式		1 式		1 式	
細 別 規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	(上段 : 前 回 下段 : 今 回) 摘 要			
スクラップ 控除(1)		t							
H1			4.300						
スクラップ 控除(2)		t							
H2			0.200						
スクラップ 控除(3)		式							
銅1号線(ナゲット処理含む)			1.000						
スクラップ 控除(4)		式							
銅2号線(ナゲット処理含む)			1.000						
スクラップ 控除(5)		kg							
ステンレス			35.000						
合 計									

管路掘削							第 0001 号 施工単価表 100.000 m3 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
土木一般世話役	人							
普通作業員	人							
バックホウ運転費	時間						第0001号運転単価表	
諸雑費	式	1.000						
合計	m3	100.000						
単位当り	m3	1.000	当り					

管路埋戻							
第 0002 号 施工単価表							
100.000 m3 当り							
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
土木一般世役	人						
普通作業員	人						
バックホウ運転費	時間				第0001号運転単価表		
タンク締固め(施工パッケージ)	m3	100.000			CB210450(0001)		
諸雑費	式	1.000					
合計	m3	100.000					
単位当り	m3	1.000	当り				

発生土処理(1)						
第 0003 号 施工単価表 10.000 m3 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
ダンプトラック運転費【基準】	日				第0003号運転単価表	
合計	m3	10.000				
単位当り	m3	1.000	当り			

第 0004 号 施工単価表 1.000 m 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
硬質塩化ビニル管 VU φ 300						
硬質塩化ビニル管設置工 呼び径 300mm	m	1.000				
合計	m	1.000				
単位当り	m	1.000	当り			

埋設標識ケーブ W=150 2倍							第 0005 号 施工単価表 100.000 m 当り	
名	称	単位	数量	単価	金額	摘	要	
普通作業員		人						
表示ケーブ		m	100.000					
W=150 2倍		m						
合計		m	100.000					
単位当り		m	1.000	当り				

砂基礎 管基礎用砂							第 0006 号 施工単価表 1.000 m3 当り	
名	称	単位	数量	単価	金額	摘	要	
砂基礎工		m3	1.000					
機械施工		m3						
管基礎用砂		m3	1.260					

第 0006 号 施工単価表 1.000 m3 当り						
砂基礎 管基礎用砂	名 称	单 位	数 量	单 価	金 額	摘 要
合計		m3	1.000			
単位当り		m3	1.000 当り			

第 0007 号 施工単価表 1.000 現場 当り						
据付・撤去工	名 称	单 位	数 量	单 価	金 額	摘 要
普通作業員		人				
合計		現場	1.000			
単位当り		現場	1.000 当り			

ポンプ運転工 作業時排水 発動発電機		第 0008 号 施工単価表 1.000 日 当り				
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
工事中水中ポンプ 機械損料	日				第0005号運転単価表	
発動発電機機械損料	日					
諸雑費	式	1.000				
合計	日	1.000				
単位当り	日	1.000	当り			

第 0009 号 施工単価表 10.000 m3 当り						
水中還元ポンプ基礎(施工パッケージ) 小型構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
コンクリート(施工パッケージ)					CB240010(0002)	
小型構造物 18-8-25(高炉) W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	10.000				
合計	m3	10.000				
単位当り	m3	1.000	当り			

第 0010 号 施工単価表 10.000 m3 当り						
埋戻コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
コンクリート(施工パッケージ)					CB240010(0003)	
無筋・鉄筋構造物 18-8-40(高炉) W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	10.000				
合計	m3	10.000				
単位当り	m3	1.000	当り			



第 0011 号 施工単価表 10.000 m3 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
コンクリート(施工パッケージ)					CB240010(0002)	
小型構造物 18-8-25(高炉) W/C=60%以下 小型車 割増無し	m3	10.000				
合計	m3	10.000				
単位当り	m3	1.000	当り			

第 0012 号 施工単価表 10.000 m3 当り						
水中攪拌ポンプ基礎(施工パッケージ) 小型構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
コンクリート(施工パッケージ)					CB240010(0002)	
小型構造物 18-8-25(高炉) W/C=60%以下 小型車 割増無し	m3	10.000				
合計	m3	10.000				
単位当り	m3	1.000	当り			

第 0013 号 施工単価表 100.000 m2 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
同上型枠(施工パッケージ) 一般型枠						
型枠(施工パッケージ) 一般型枠	m2	100.000			CE240210(0004)	
合計	m2	100.000				
単位当り	m2	1.000	当り			

第 0014 号 施工単価表 100.000 m3 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
発生土処理(2)						
ダンプトラック運転費【基準】	日				第0006号運転単価表	
合計	m3	100.000				
単位当り	m3	1.000	当り			

鋼製ケーシング圧入掘削積込 鋼製ケーシング式土留φ2,500,砂質土,N≦30,回転圧入							第0015号施工単価表 1.000m 当り	
名称	単位	数量	単価	金額	摘要			
土木一般世話役	人							
特殊作業員	人							
普通作業員	人							
圧入機械運転費	時間						第0008号運転単価表	
φ2,500 回転圧入	時間						第0009号運転単価表	
クラムシエル運転費	時間							
ラフテレーンクレーン賃料	日							
排出ガス対策型	日							
諸雑費	式	1.000						

第 0015 号 施工単価表 1.000 m 当り						
鋼製ケーシング 圧入掘削積込 鋼製ケーシング 式土留 φ 2,500, 砂質土, N ≤ 30, 回転圧入						
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
合計		m	1.000			
単位当り		m	1.000 当り			

第 0016 号 施工単価表 1.000 箇所 当り						
ケーシング 溶接 鋼製ケーシング 式土留 φ 2500						
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
合計	ケーシング溶接工 (m当り)	m	7.900			第0017号施工単価表
単位当り		箇所	1.000			
単位当り		箇所	1.000 当り			

ケーシング溶接工 (m当り)							第 0017 号 施工単価表 10.000 m 当り		
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要				
土木一般世話役	人								
溶接工	人								
諸雑費	式	1.000							
合計	m	10.000							
単位当り	m	1.000 当り							

ケーシング撤去 鋼製ケーシング式土留 φ 2500							第 0018 号 施工単価表 1.000 箇所 当り		
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要				
土木一般世話役	人								

ケージング撤去 鋼製ケージング式土留φ2500		第0018号施工単価表 1.000箇所 当り				
名称	単位	数量	単価	金額	摘要	
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
トラック(クレーン装置付)運転費	時間				第0010号運転単価表	
ケージング切断工	m	13.850			第0019号施工単価表	
諸雑費	式	1.000				
合計	箇所	1.000				
単位当り	箇所	1.000	当り			

ケーシングダ切断工							第 0019 号 施工単価表	
							10.000 m 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
土木一般世話役	人							
溶接工	人							
普通作業員	人							
諸雑費	式	1.000						
合計	m	10.000						
単位当り	m	1.000	当り					

第 0020 号 施工単価表 1.000 箇所 当り						
底盤コンクリート打設(1) 鋼製ケーシング式土留 φ 2500	名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
底盤コンクリート打設工 (m3当り)		m3	7.400			第0021号施工単価表
合計		箇所	1.000			
単位当り		箇所	1.000	当り		

第 0021 号 施工単価表 10.000 m3 当り						
底盤コンクリート打設工 (m3当り)						
土木一般世話役	名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				



底盤コンクリート打設工 (m3当り)							第 0021 号 施工単価表 10.000 m3 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
生コンクリート	m3	10.400						
30-18-25 (20)								
諸雑費	式	1.000						
合計	m3	10.000						
単位当り	m3	1.000 当り						

圧入掘削設備(1) 設置/撤去							第 0022 号 施工単価表 1.000 回 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
土木一般世話役	人							
特殊作業員	人							

第 0022 号 施工単価表 1.000 回 当り						
圧入掘削設備(1) 設置/撤去						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
普通作業員	人					
圧入機械運転費	時間				第0008号運転単価表	
φ2,500 回転圧入						
ラフテレーンクレーン賃料	日					
排出ガス対策型						
諸雑費	式	1.000				
合計	回	1.000				
単位当り	回	1.000	当り			

第 0023 号 施工単価表 1.000 箇所 当り						
鋼製ケーシング残置(1) 鋼製ケーシング式土留 φ2500						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
ケーシング刃先 φ2500	個	1.000				
ケーシング φ2500(t=19mm)	m	6.700				
合計	箇所	1.000				
単位当り	箇所	1.000 当り				

第 0024 号 施工単価表 1.000 箇所 当り						
うわ水排水						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
土木一般世話役	人					
普通作業員	人					

うわ水排水						
第 0024 号 施工単価表 1.000 箇所 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
ラフテレーンクレーン賃料	日					
排出ガス対策型						
諸雑費	式	1.000				
合計	箇所	1.000				
単位当り	箇所	1.000	当り			

排水運搬処理(1)						
鋼製ケーシング式土留 φ 2500						
第 0025 号 施工単価表 1.000 箇所 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
スライム処理工	箇所	1.000			第0026号施工単価表	
φ 2, 500						
汚泥吸排車運搬工	m3	1.900			第0027号施工単価表	

排水運搬処理(1) 鋼製ケーシング式土留 φ 2500							第 0025 号 施工単価表 1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
泥水処分費	m3	1.900						
合計	箇所	1.000						
単位当り	箇所	1.000	当り					

スライム処理工 φ 2,500							第 0026 号 施工単価表 1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
土木一般世話役	人							
特殊作業員	人							
普通作業員	人							

第 0026 号 施工単価表 1.000 箇所 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
スライム処理工 φ2,500						
諸雑費	式	1.000				
合計	箇所	1.000				
単位当り	箇所	1.000	当り			

第 0027 号 施工単価表 100.000 m3 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
汚泥吸排車運搬工						
汚泥吸排車機械運転費【基準】	日					第0011号運転単価表
諸雑費	式	1.000				
合計	m3	100.000				

汚泥吸排車運搬工							第 0027 号 施工単価表	
							100.000 m3	当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
単位当り	m3	1.000	当り					

汚泥吸排車運搬工							第 0028 号 施工単価表	
							100.000 m3	当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
汚泥吸排車機械運転費【基準】	日				第0011号運転単価表			
諸雑費	式	1.000						
合計	m3	100.000						
単位当り	m3	1.000	当り					

第 0029 号 施工単価表 1.000 m3 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
残土等処分(施工ハッケージ) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 8 km 土砂等運搬(施工ハッケージ)					CB210110(0007)	
土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3	1.000				
合計	m3	1.000				
単位当り	m3	1.000	当り			

第 0030 号 施工単価表 10.000 m3 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
コンクリート(施工ハッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し					CB240010(0008)	
コンクリート(施工ハッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(高炉) W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	10.000				
合計	m3	10.000				
単位当り	m3	1.000	当り			



第 0031 号 施工単価表 100.000 m2 当り						
同上型枠(施工パッケージ) 一般型枠						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
型枠(施工パッケージ) 一般型枠	m2	100.000			CE240210(0009)	
合計	m2	100.000				
単位当り	m2	1.000	当り			

第 0032 号 施工単価表 10.000 m3 当り						
均しコンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 (高炉) W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	10.000			CE240010(0010)	
合計	m3	10.000				
単位当り	m3	1.000	当り			

第 0033 号 施工単価表 100.000 m2 当り						
同上型枠(施工パッケージ) 一般型枠						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
型枠(施工パッケージ) 一般型枠	m2	100.000			CE240210(0011)	
合計	m2	100.000				
単位当り	m2	1.000	当り			

第 0034 号 施工単価表 1,000.000 kg 当り						
鉄筋(1) 一般構造物						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
異形棒鋼 SD345 D13mm	t	1.030				
鉄筋加工・組立(市場単価) 一般構造物	t	1.000				
合計	kg	1,000.000				

第 0034 号 施工単価表 1,000.000 kg 当り						
一般構造物						
鉄筋(1)	名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当り		kg	1.000	当り		

第 0035 号 施工単価表 1.000 m2 当り						
モルタル仕上げ						
	名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
左官		人				
普通作業員		人				
モルタル練(施工パッケージ)						CB240060(0013)
高炉 1:2		m3	0.020			
合計		m2	1.000			
単位当り		m2	1.000	当り		

鉄筋(2)							第 0036 号 施工単価表	
一般構造物							1,000.000 kg 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
異形棒鋼 SD345 D10mm	t	1.030						
鉄筋加工・組立(市場単価) 一般構造物	t	1.000						
合計	kg	1,000.000						
単位当り	kg	1.000 当り						

小型擁壁(施工パッケジ)							第 0037 号 施工単価表	
18-8-40(高炉) W/C=60%以下 砕石無 均コン有 小型車割増無し							10.000 m3 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
重力式擁壁(施工パッケジ) 18-8-40(高炉) 砕石無 均コン有 W/C=60%以下 小 型車割増無	m3	10.000			CB226320(0015)			
合計	m3	10.000						

第 0037 号 施工単価表 10.000 m3 当り					
小型擁壁(施工パッケージ) 18-8-40(高炉) W/C=60%以下 砕石無 均コン有 小型車割増無し					
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当り	m3	1.000	当り		

第 0038 号 施工単価表 10.000 m3 当り					
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し					
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40(高炉) W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	10.000			CB240010(0016)
合計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

第 0039 号 施工単価表 10.000 t 当り					
電線管添架台設置					
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				

電線管添架台設置  
設置

第 0039 号 施工単価表  
10.000 t 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
とび工	人				
溶接工	人				
普通作業員	人				
ラフテレーンクレーン賃料	日				
排出ガス対策型					
諸雑費	式	1.000			
合計	t	10.000			
単位当り	t	1.000	当り		

既設構造物撤去 鉄筋構造物							第 0040 号 施工単価表 1.000 m3 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
構造物とりこわし工 鉄筋構造物、時間的制約 無、機械施工、機 労 昼間	m3	1.000						
合計	m3	1.000						
単位当り	m3	1.000 当り						

殻運搬(施工ハッケージ) コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし							第 0041 号 施工単価表 1.000 m3 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
殻運搬(施工ハッケージ) コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし	m3	1.000			CB227010(0020)			
合計	m3	1.000						
単位当り	m3	1.000 当り						

第 0042 号 施工単価表 1.000 m3 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
建設廃棄物受入れ料金 (鉄筋C o n 塊)	m3	1.000				
合計	m3	1.000				
単位当り	m3	1.000 当り				

第 0043 号 施工単価表 100.000 m2 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
敷鉄板設置 設置						
土木一般世話役	人					
とび工	人					
普通作業員	人					



敷鉄板設置 設置							第 0043 号 施工単価表 100.000 m2 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
バックホウ運転費(賃料)【基準】	日				第0012号運転単価表			
諸雑費	式	1.000						
合計	m2	100.000						
単位当り	m2	1.000 当り						

敷鉄板撤去 撤去							第 0044 号 施工単価表 100.000 m2 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
土木一般世話役	人							
とび工	人							

敷鉄板撤去 撤去							第 0044 号 施工単価表 100.000 m2 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
普通作業員	人							
バックホウ運転費(賃料)【基準】	日					第0012号運転単価表		
諸雑費	式	1.000						
合計	m2	100.000						
単位当り	m2	1.000 当り						

交通誘導警備員B							第 0045 号 施工単価表 1.000 式 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
交通誘導警備員B	人							

交通誘導警備員B							第 0045 号 施工単価表 1.000 式 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
合計	式	1.000						
単位当り	式	1.000 当り						

重建設機械分解組立輸送費(往復)							第 0046 号 施工単価表 1.000 回 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
特殊作業員	人							
ラフテレックレーン賃料	日							
排出ガス対策型								
運搬費等率	式	1.000						
諸雑費	式	1.000						

重建設機械分解組立輸送費(往復)						
第 0046 号 施工単価表 1.000 回 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
合計	回	1.000				
単位当り	回	1.000 当り				

仮設材等運搬費 (往復)						
第 0047 号 施工単価表 1.000 式 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
運搬費	式	1.000				
合計	式	1.000				
単位当り	式	1.000 当り				

第 0048 号 施工単価表 1.000 式 当り						
仮設材等積込み取卸し 積込み取卸し重量= 3.2 t						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
積込みのみ	t	3.200				
取卸しのみ	t	3.200				
積込みのみ	t	3.200				
取卸しのみ	t	3.200				
合計	式	1.000				
単位当り	式	1.000 当り				

S0340 ステンレス管 材料 補助材料 諸経(仮設)費等含む		第 0001 号単価表 1 式					第 0002 号単価表 1 式	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	当 り		
ステンレス管 SUS150A	m	40.000			第0002号単価表			
ステンレス管材料 SUS150A	式	1.000			第0003号単価表			
補助材料	式	1.000						
ステンレス管仮設費	式	1.000						
ステンレス管諸経費 SUS150A	式	1.000						
合 計	式	1.000						
単位当り	式	1.000	当り					

S0330 ステンレス管 SUS150A		第 0002 号単価表 10 m 当り				
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
配管工	人					
合 計	m	10.000				
単位当り	m	1.000	当り			

S0010 ステンレス管材料 SUS150A		第 0003 号単価表 1 式				当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
2F直管 150A×1825L	本	1.000					
2F直管 150A×4389L	本	1.000					
2F短管 150A×800L	本	1.000					
2F短管 150A×1109L	本	1.000					
2F短管 150A×977L	本	1.000					
2F曲管 150A×45° ×95L×95L	本	2.000					
2F短管 150A×90° ×230L×230L	本	1.000					
3FT字管 250A×150A×431L×193H	本	1.000					



S0010 ステンレス管材料 SUS150A		第 0003 号単価表 1 式				当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
ゴム製伸縮可とう管 低圧用 150A	本	1.000					
2F直管 150A×2075L	本	1.000					
2F直管 150A×4140L	本	1.000					
2F短管 150A×800L	本	1.000					
2F短管 150A×977L	本	1.000					
2F短管 150A×1092L	本	1.000					
2F曲管 150A×45° ×95L×95L	本	2.000					
2F短管 150A×90° ×230L×230L	本	1.000					

S0010 ステンレス管材料 SUS150A		第 0003 号単価表 1 式				当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
3FT字管 250A×150A×431L×193H	本	1.000					
ゴム製伸縮可とう管 低圧用 150A	本	1.000					
2F直管 150A×2070L	本	1.000					
2F直管 150A×2192L	本	1.000					
2F直管 150A×4897L	本	1.000					
2F短管 150A×903L	本	1.000					
2F曲管 150A×45°×95L×95L	本	2.000					
2F短管 150A×90°×230L×230L	本	1.000					

S0010 ステンレス管材料 SUS150A		第 0003 号単価表 1 式				当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
3FT字管 150A×150A×285L×142H	本	1.000					
3FT字管 150A×150A×284L×726H	本	1.000					
ゴム製伸縮可とう管 低圧用 150A	本	1.000					
空気抜弁 25A 2種	個	1.000					
2F直管 150A×1923L	本	1.000					
2F直管 150A×2070L	本	1.000					
2F直管 150A×4870L	本	1.000					
2F短管 150A×903L	本	1.000					

S0010 ステンレス管材料 SUS150A		第 0003 号単価表 1 式				当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
2F曲管 150A×45° ×95L×95L	本	2.000				
2F短管 150A×90° ×230L×230L	本	1.000				
3FT字管 150A×150A×285L×142H	本	1.000				
3FT字管 150A×150A×284L×726H	本	1.000				
ゴム製伸縮可とう管 低圧用 150A	本	1.000				
空気抜弁 25A 2種	個	1.000				
合 計	式	1.000				
単位当り	式	1.000	当り			

S0410 耐衝撃性硬質塩化ビニル管(1) HIVP φ 150		第 0004 号単価表 10 m		第 0005号単価表		摘要		当り	
名称	単位	数量	単価	金額	摘要	金額	摘要	金額	当り
耐衝撃性硬質塩化ビニル管布設(1) HIVP φ 150	m	10.000							
耐衝撃性硬質塩化ビニル管 HIVP φ 150 (コマ輪形)	m	10.000							
合計	m	10.000							
単位当り	m	1.000	当り						

S0390 耐衝撃性硬質塩化ビニル管布設(1) HIVP φ 150		第 0005 号単価表 10 m		摘要		当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
土木一般世話役	人						
特殊作業員	人						
普通作業員	人						
諸雑費	式	1.000					
合 計	m	10.000					
単位当り	m	1.000	当り				

S0300 開削水替 作業時排水		第 0006 号単価表 1 式					当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
据付・撤去工	現場	1.000			第0007号施工単価表		
ポンプ運転工 作業時排水 発動発電機	日				第0008号施工単価表		
合 計	式	1.000					
単位当り	式	1.000	当り				

S0020 組立4号マンホール H=5.095m		第 0007 号単価表 1 箇所 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
人孔鉄蓋及び受枠	組	1.000			
転落防止用梯子ロック付き(ステンレス製) t-25 親子 蓋 雨水用					
無収縮早強性モルタル	袋	1.000			
25.0kg					
調整リング	個	1.000			
1200×150					
スラブ	個	1.000			
I 種 1200/1800×300 (足掛金物N=1個含む)					
直壁	個	1.000			
I 種 1800×1800 (足掛金物N=6個含む)					
直壁	個	1.000			
I 種 1800×2400 (足掛金物N=6個含む)					
底板	個	1.000			
II 種 2120×300					
マンホール削孔(1)	箇所	3.000			
φ150					



S0020 組立4号マンホール H=5.095m		第 0007 号単価表 1 箇所 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
マンホール削孔(2) φ 100	箇所	2.000			
マンホール削孔(3) φ 300	箇所	1.000			
水中還水ポンプ基礎(施工ハッチェンジ) 小型構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	0.970			第0009号施工単価表
円形型枠 φ 500	m	0.870			第0008号単価表
埋戻コンクリート(施工ハッチェンジ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	4.950			第0010号施工単価表
組立4号マンホールブロック設置 斜壁/直壁/底版ブロック	個	4.000			第0009号単価表
蓋及び調整コンクリート据付	箇所	1.000			第0010号単価表
合 計	箇所	1.000			

S0020		組立4号マンホール H=5.095m		第 0007 号単価表 1 箇所		摘要		当り	
名	称	単	位	数	量	単	価	金	額
単位当り		箇所		1.000	当り				

S0290		円形型枠 φ 500		第 0008 号単価表 100 m		摘要		当り	
名	称	単	位	数	量	単	価	金	額
普通作業員		人							
円形型枠		m		100.000					
合計		m		100.000					
単位当り		m		1.000	当り				

S0040		組立4号マンホールブロック設置 斜壁/直壁/直壁/底版ブロック				第 0009 号単価表 1 個		当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要				
土木一般世話役	人								
特殊作業員	人								
普通作業員	人								
トラックレーン賃料	日								
諸雑費	式	1.000							
合 計	個	1.000							
単位当り	個	1.000	当り						

S0050 蓋及び調整コンクリート据付		第 0010 号単価表			1 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
トラッククレーン賃料	日					
諸雑費	式	1.000				
合 計	箇所	1.000				
単位当り	箇所	1.000	当り			

S0030 組立5号マンホール H=5.701m		第 0011 号単価表 1 箇所 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
人孔鉄蓋及び受枠	組	1.000			
転落防止用梯子ロック付き(ステンレス製) t-25 親子 蓋 雨水用(600Gr蓋)					
無収縮早強性モルタル	袋	1.000			
12.5kg					
調整リング					
1200×150	個	1.000			
スラブ					
I 種 1200/2200×300(足掛金物N=1個含む)	個	1.000			
直壁					
I 種 2200×1500(足掛金物N=5個含む)	個	1.000			
直壁					
I 種 2200×2400(足掛金物N=8個含む)	個	1.000			
直壁					
II 種 2200×900	個	1.000			
底版ブロック					
II 種 2580×300	個	1.000			

S0030 組立5号マンホール H=5.701m		第 0011 号単価表 1 箇所 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
マンホール削孔(4) φ 100	箇所	2.000			
マンホール削孔(5) φ 300	箇所	1.000			
マンホール削孔(6) φ 150	箇所	2.000			
インパットコンクリート 18-8-25 (BB)	m3	0.320			第0011号施工単価表
耐摩耗板 t=20mm H=800mm	m2	1.380			
水中攪拌ポンプ基礎(施工ハックージ)					第0012号施工単価表
小型構造物 18-8-25 (20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	0.120			
同上型枠(施工ハックージ) 一般型枠	m2	0.220			第0013号施工単価表
埋戻コンクリート(施工ハックージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	7.730			第0010号施工単価表

S0030 組立5号マンホール H=5.701m		第 0011 号単価表 1 箇所 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
組立5号マンホールブロック設置 斜壁/直壁/直壁/直壁/底板ブロック	個	5.000			第0012号単価表
蓋及び調整コンクリート据付	箇所	1.000			第0010号単価表
合 計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

S0060 組立5号マンホールブロック設置 斜壁/直壁/直壁/直壁/底版ブロック		第 0012 号単価表 1 個 当り				
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
トラックレーン賃料	日					
諸雑費	式	1.000				
合 計	個	1.000				
単位当り	個	1.000 当り				



S0070 鋼製ケーシング圧入掘削(1) 鋼製ケーシング式土留φ2500		第 0013 号単価表 1 式				当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
鋼製ケーシング圧入掘削積込					第0015号施工単価表		
鋼製ケーシング式土留φ2,500,砂質土,N≤30,回 転圧入	m	6.200					
ケーシング溶接					第0016号施工単価表		
鋼製ケーシング式土留φ2500	箇所	3.000					
ケーシング撤去					第0018号施工単価表		
鋼製ケーシング式土留φ2500	箇所	1.000					
合 計	式	1.000					
単位当り	式	1.000	当り				

S0080 鋼製ケーシング圧入掘削(2) 鋼製ケーシング式土留φ3000		第 0014 号単価表 1 式				当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
鋼製ケーシング圧入掘削積込					第0015号単価表		
鋼製ケーシング式土留φ3,000,砂質土,N≤30,回 転圧入	m	6.700					
ケーシング溶接					第0017号単価表		
鋼製ケーシング式土留φ3000	箇所	3.000					
ケーシング撤去					第0018号単価表		
鋼製ケーシング式土留φ3,000	箇所	1.000					
合 計	式	1.000					
単位当り	式	1.000	当り				

S0090		鋼製ケーシング圧入掘削積込 鋼製ケーシング式土留φ3,000,砂質土,N≦30,回転圧入					第0015号単価表 1 m		当り	
名	称	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
土木一般世話役		人								
特殊作業員		人								
普通作業員		人								
圧入機械運転費		時間							第0016号単価表	
クラムシエル運転費		時間							第0009号運転単価表	
ラフテレーンクレーン賃料		日								
排出ガス対策型		式		1.000						
諸雑費										
合	計	m		1.000						

第 0015 号単価表							1 m	当り		
鋼製ケーシング、圧入掘削積込 鋼製ケーシング、式土留φ3,000,砂質土,N≦30,回転圧入										
名	称	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
単位当り		m		1.000	当り					

第 0016 号単価表							1 時間	当り		
圧入機械運転費 φ3,000,回転圧入										
名	称	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
特殊運転手		人								
軽油		リットル								
一般用										
回転圧入機損料		時間								
φ3000用										
諸雑費		式		1.000						
合 計		時間		1.000						
単位当り		時間		1.000	当り					

S0110 ケーシング溶接 鋼製ケーシング式土留 φ 3000		第 0017 号単価表 1 箇所 当り				
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
ケーシング溶接工 (m当り)	m	9.400			第0017号施工単価表	
合 計	箇所	1.000				
単位当り	箇所	1.000	当り			

S0120 ケーシング撤去 鋼製ケーシング式土留φ3,000		第 0018 号単価表 1 箇所				第 0018 号単価表 1 箇所		第 0018 号単価表 1 箇所		第 0018 号単価表 1 箇所	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	単 位
土木一般世話役	人										
特殊作業員	人										
普通作業員	人										
トラック(クレーン装置付)運転費	時間				第0010号運転単価表						
ケーシング切断工	m	15.420			第0019号施工単価表						
諸雑費	式	1.000									
合 計	箇所	1.000									
単位当り	箇所	1.000	当り								

S0130 底盤コンクリート 30-18-25 (BB)		第 0019 号単価表 1 式				当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
底盤コンクリート打設(1) 鋼製ケーシング`式土留 φ 2500	箇所	1.000			第0020号施工単価表		
底盤コンクリート打設(2) 鋼製ケーシング`式土留 φ 3000	箇所	1.000			第0020号単価表		
合 計	式	1.000					
単位当り	式	1.000	当り				

S0140 底盤コンクリート打設(2) 鋼製ケーシング`式土留 φ 3000		第 0020 号単価表 1 箇所				当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
底盤コンクリート打設工 (m3当り)	m3	10.600			第0021号施工単価表		
合 計	箇所	1.000					
単位当り	箇所	1.000	当り				

S0150 圧入掘削設備		第 0021 号単価表 1 式				当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
圧入掘削設備(1) 設置/撤去	回				第0022号施工単価表		
圧入掘削設備(2) 設置/撤去	回				第0022号単価表		
合 計	式	1.000					
単位当り	式	1.000	当り				



S0160 圧入掘削設備(2) 設置/撤去		第 0022 号単価表				1 回 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
土木一般世話役	人						
特殊作業員	人						
普通作業員	人						
圧入機械運転費 φ 3, 000, 回転圧入	時間				第0016号単価表		
諸雑費	式	1. 000					
合 計	回	1. 000					
単位当り	回	1. 000	当り				

S0370 鋼製ケーシング残置		第 0023 号単価表 1 式				当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
鋼製ケーシング残置(1)							
鋼製ケーシング式土留 φ2500	箇所	1.000			第0023号施工単価表		
鋼製ケーシング残置(2)							
鋼製ケーシング式土留 φ3000	箇所	1.000			第0024号単価表		
合 計	式	1.000					
単位当り	式	1.000	当り				

S0380		鋼製ケーシング残置(2) 鋼製ケーシング式土留 φ3000				第 0024 号単価表 1 箇所		当り			
名	称	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
ケーシング	刃先	個		1.000							
ケーシング	φ 3000 (t=22mm)	m		7.400							
合	計	箇所		1.000							
単	位	箇所		1.000	当り						

S0170		立坑排水 うわ水排水				第 0025 号単価表 1 式		当り			
名	称	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
うわ水排水		箇所		2.000							第0024号施工単価表
合	計	式		1.000							
単	位	式		1.000	当り						

S0180 排水運搬処理 スライム処理 泥水処理		第 0026 号単価表 1 式				当り	
名称	単位	数量	単価	金額	摘要		
排水運搬処理(1) 鋼製ケーシング式土留 φ2500	箇所	1.000			第0025号施工単価表		
排水運搬処理(2) 鋼製ケーシング式土留 φ3,000	箇所	1.000			第0027号単価表		
合計	式	1.000					
単位当り	式	1.000	当り				

S0200 排水運搬処理(2) 鋼製ケーシング式土留φ3,000		第 0027 号単価表 1 箇所 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
スライム処理(2) φ 3, 000	箇所	1. 000			第0028号単価表
汚泥吸排車運搬工	m3	2. 800			第0028号施工単価表
泥水処分費					
スライム	m3	2. 800			
合 計	箇所	1. 000			
単位当り	箇所	1. 000 当り			

S0190		スライム処理(2)		第 0028 号単価表		1 箇所		当り					
φ 3,000		名 称		単 位		数 量		単 価		金 額		摘 要	
土木一般世話役				人									
特殊作業員				人									
普通作業員				人									
諸雑費				式		1.000							
合 計				箇所		1.000							
単位当り				箇所		1.000		当り					

S0230 受電盤/変圧器盤基礎 18-8-25(BB)/RC-40		第 0029 号単価表 1 箇所			摘要	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
床掘り(施工ハックージ)	m3	11.090			CB210030(0005)	
土砂						
埋戻し(施工ハックージ)	m3	5.010			CB210410(0006)	
土砂						
残土等処分(施工ハックージ)	m3	5.520			第0029号施工単価表	
土砂(岩塊・玉石混り土含む) 8 km						
コンクリート(施工ハックージ)	m3	4.550			第0030号施工単価表	
無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し						
同上型枠(施工ハックージ)	m2	8.100			第0031号施工単価表	
一般型枠						
均しコンクリート(施工ハックージ)	m3	0.290			第0032号施工単価表	
無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以 下 小型車割増無し						
同上型枠(施工ハックージ)	m2	0.480			第0033号施工単価表	
一般型枠						
基礎砕石(施工ハックージ)	m2	5.760			CB221110(0012)	
12.5cmを超え17.5cm以下 再生クラッシュ 40〜0 小型車割増無し						

S0230 受電盤/変圧器盤基礎 18-8-25(BB)/RC-40		第 0029 号単価表 1 箇所				当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
鉄筋(1) 一般構造物	kg	163.390			第0034号施工単価表		
モルタル仕上げ	m <sup>2</sup>	6.250			第0035号施工単価表		
合 計	箇所	1.000					
単位当り	箇所	1.000	当り				



S0240 ポンプ制御盤基礎 18-8-25(BB)/RC-40		第 0030 号単価表 1 箇所 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
床掘り(施工ハックージ)	m3	1.440			CB210030(0005)
土砂					
埋戻し(施工ハックージ)	m3	0.960			CB210410(0006)
土砂					
残土等処分(施工ハックージ)					第0029号施工単価表
土砂(岩塊・玉石混り土含む) 8 km	m3	0.370			
コンクリート(施工ハックージ)					第0030号施工単価表
無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	0.430			
同上型枠(施工ハックージ)					第0031号施工単価表
一般型枠	m2	1.800			
均しコンクリート(施工ハックージ)					第0032号施工単価表
無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以 下 小型車割増無し	m3	0.070			
同上型枠(施工ハックージ)					第0033号施工単価表
一般型枠	m2	0.240			
基礎碎石(施工ハックージ)					CB221110(0014)
7.5cmを超え12.5cm以下 再生クラッシュ 40~0 小型車割増無し	m2	1.400			

S0240		ポンプ制御盤基礎 18-8-25(BB)/RC-40				第 0030 号単価表 1 箇所		当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要				
鉄筋(2) 一般構造物	kg	17.580			第0036号施工単価表				
モルタル仕上げ	m <sup>2</sup>	1.560			第0035号施工単価表				
合 計	箇所	1.000							
単位当り	箇所	1.000	当り						

S0250 ネット集中制御盤基礎 18-8-25(BB)/RC-40		第 0031 号単価表 1 箇所 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
床掘り(施工ハックージ) 土砂	m3	0.950			CB210030(0005)
埋戻し(施工ハックージ) 土砂	m3	0.740			CB210410(0006)
残土等処分(施工ハックージ) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 8 km	m3	0.130			第0029号施工単価表
コンクリート(施工ハックージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	0.180			第0030号施工単価表
同上型枠(施工ハックージ) 一般型枠	m2	1.220			第0031号施工単価表
均しコンクリート(施工ハックージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以 下 小型車割増無し	m3	0.040			第0032号施工単価表
同上型枠(施工ハックージ) 一般型枠	m2	0.180			第0033号施工単価表
基礎碎石(施工ハックージ) 7.5cmを超え12.5cm以下 再生クラッシュ 40~0 小型車割増無し	m2	0.720			CB221110(0014)

S0250 ネット集中制御盤基礎 18-8-25(BB)/RC-40		第 0031 号単価表 1 箇所 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鉄筋(2) 一般構造物	kg	8.280			第0036号施工単価表
モルタル仕上げ	m <sup>2</sup>	0.810			第0035号施工単価表
合 計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000 当り			

S0270		第 0032 号単価表		1 箇所		当り	
ハントホル基礎 900×900		ハントホル基礎 900×900		1 箇所		当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
均しコンクリート(施工ハックージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以 下 小型車割増無し	m3	0.070			第0032号施工単価表		
同上型枠(施工ハックージ) 一般型枠	m2	0.240			第0033号施工単価表		
基礎砕石(施工ハックージ) 12.5cmを超え17.5cm以下 再生クラッシュヤーン 40〜0 小型車割増無し	m2	1.410			CB221110(0012)		
合 計	箇所	1.000					
単位当り	箇所	1.000	当り				

S0260 小型擁壁 18-8-40(BB)		第 0033 号単価表 1 式				当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
床掘り(施工パッケージ) 土砂	m3	11.000			CB210030(0005)	
埋戻し(施工パッケージ) 土砂	m3	7.000			CB210410(0006)	
残土等処分(施工パッケージ) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 8 km	m3	3.220			第0029号施工単価表	
小型擁壁(施工パッケージ) 18-8-40(高炉) W/C=60%以下 砕石無 均コソ有 小型車割増無し	m3	3.360			第0037号施工単価表	
合 計	式	1.000				
単位当り	式	1.000	当り			

S0210 電線管添架台基礎 18-8-40(BB)		第 0034 号単価表 1 式				当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
床掘り(施工ハックージ) 土砂	m3	4.680			CB210030(0005)		
埋戻し(施工ハックージ) 土砂	m3	3.200			CB210410(0006)		
残土等処分(施工ハックージ) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 8 km	m3	1.120			第0029号施工単価表		
コンクリート(施工ハックージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以 下 小型車割増無し	m3	2.200			第0038号施工単価表		
同上型枠(施工ハックージ) 一般型枠	m2	8.800			第0031号施工単価表		
基礎砕石(施工ハックージ) 17.5cmを超え20.0cm以下 再生クラッシュヤーン 40〜0 小型車割増無し	m2	2.000			CB221110(0017)		
アンカー M22×180	組	8.000			第0035号単価表		
削孔(施工ハックージ) 30mm以上200mm未満	孔	8.000			CB224410(0019)		

S0210		電線管添架台基礎 18-8-40(BB)				第 0034 号単価表 1 式		当り			
名	称	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
合	計		式		1.000						
単	位	当り	式		1.000	当り					

S0360		アンカー M22×180				第 0035 号単価表 1 組		当り			
名	称	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
アンカー(施工ハッケーヅ)			本		1.000					CB435940(0018)	
M22×180											
六角ナット/丸座金			組		1.000						
M22											
合	計		組		1.000						
単	位	当り	組		1.000	当り					



S0220 電線管添架台 H形鋼/H-350×350×12×19		第 0036 号単価表 1 式				当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
電線管添架台設置 設置	t	2.360			第0039号施工単価表		
電線管添架台材料費 H形鋼/PL12/ホ`ルFIOT	式	1.000			第0037号単価表		
合 計	式	1.000					
単位当り	式	1.000	当り				

S0280 電線管添架台材料費 H形鋼/PL12/ホルトF10T		第 0037 号単価表 1 式			当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
電線管添架台材料費 H-350×350×12×19 SS400	式	1.000				
ホルト F10T M22×85mm	組	64.000				
ホルト F10T M22×70mm	組	24.000				
合 計	式	1.000				
単位当り	式	1.000	当り			

S0400 散水栓 ボックスB3B		第 0038 号単価表 10 個 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
散水栓 φ13 キー式	個	10.000			
散水栓ボックス B3B	個	10.000			
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	0.150			第0030号施工単価表
同上型枠(施工パッケージ) 一般型枠	m2	1.530			第0031号施工単価表
基礎砕石(施工パッケージ) 7.5cmを超え12.5cm以下 再生クラッシュ 40〜0 小型車割増無し	m2	2.480			CB221110(0014)
合 計	個	10.000			
単位当り	個	1.000	当り		

S0430 耐衝撃性硬質塩化ビニル管(2) HIVP φ 20		第 0039 号単価表 10 m		第 0040号単価表		当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
耐衝撃性硬質塩化ビニル管布設(2) HIVP φ 20	m	10.000			第0040号単価表		
耐衝撃性硬質塩化ビニル管 HIVP φ 20(コゝム輪形)	m	10.000					
合 計	m	10.000					
単位当り	m	1.000	当り				

S0420 耐衝撃性硬質塩化ビニル管布設(2) HIVP φ 20		第 0040 号単価表 10 m		当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1.000			
合 計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

S0310 コンクリート塊運搬処理 鉄筋構造物							第 0041 号単価表 100 m3		当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要					
般運搬(施工パッケージ)	m3	100.000			第0041号施工単価表					
コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし										
般処分					第0042号施工単価表					
鉄筋 C o n 塊	m3	100.000								
合 計	m3	100.000								
単位当り	m3	1.000	当り							

S0350 現場発生産品運搬							第 0042 号単価表 1 式		当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要					
現場発生産品運搬(施工パッケージ)	回				CB010410(0021)					
2.6t超2.95t以下										
合 計	式	1.000								
単位当り	式	1.000	当り							

S0320 敷鉄板 t=22mm		第 0043 号単価表 1 式					当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
敷鉄板設置	m <sup>2</sup>	18.000			第0043号施工単価表		
敷鉄板撤去	m <sup>2</sup>	18.000			第0044号施工単価表		
敷鉄板賃料	式	1.000					
合 計	式	1.000					
単位当り	式	1.000	当り				

施工パッケージ単価一覧表

単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB210450(0001)	タンパ締固め(施工パッケージ)	m3				
CB240010(0002)	コンクリート(施工パッケージ)	m3			構造物種別 コンクリート規格 水セメント比 小型車割増	小型構造物 18-8-25(高炉) W/C=60%以下 小型車割増無し
CB240010(0003)	コンクリート(施工パッケージ)	m3			構造物種別 コンクリート規格 水セメント比 小型車割増	無筋・鉄筋構造物 18-8-40(高炉) W/C=60%以下 小型車割増無し
CB240210(0004)	型枠(施工パッケージ)	m2			型枠の種類	一般型枠
CB210030(0005)	床掘り(施工パッケージ)	m3			土質	土砂
CB210410(0006)	埋戻し(施工パッケージ)	m3			土質区分	土砂
CB210110(0007)	土砂等運搬(施工パッケージ)	m3			土質	土砂(岩塊・玉石混り土含む)



施工パッケージ単価一覧表

単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB240010(0008)	コンクリート(施工パッケージ)	m3			構造物種別 コンクリート規格 水セメント比 小型車割増	無筋・鉄筋構造物 18-8-25(高炉) W/C=60%以下 小型車割増無し
CB240210(0009)	型枠(施工パッケージ)	m2			型枠の種類	一般型枠
CB240010(0010)	コンクリート(施工パッケージ)	m3			構造物種別 コンクリート規格 水セメント比 小型車割増	無筋・鉄筋構造物 18-8-40(高炉) W/C=60%以下 小型車割増無し
CB240210(0011)	型枠(施工パッケージ)	m2			型枠の種類	一般型枠
CB221110(0012)	基礎碎石(施工パッケージ)	m2			碎石の厚さ 碎石の種類 小型車割増	12.5cmを超え17.5cm以下 再生クワッツァン 40~0 小型車割増無し
CB240060(0013)	モルタル練(施工パッケージ)	m3			セメント種類 混合比	高炉 1:2

施工パッケージ単価一覧表

単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB221110(0014)	基礎砕石(施工パッケージ)	m <sup>2</sup>			碎石の厚さ	7.5cmを超え12.5cm以下
					碎石の種類	再生クワッツヤン 40～0
					小型車割増	小型車割増無し
CB226320(0015)	重力式擁壁(施工パッケージ)	m <sup>3</sup>			コンクリート規格	18-8-40(高炉)
					基礎砕石の有無	砕石無し
					均しコンクリートの有無	均し有
					水セメント比	W/C=60%以下
					小型車割増	小型車割増無し
CB240010(0016)	コンクリート(施工パッケージ)	m <sup>3</sup>			構造物種別	無筋・鉄筋構造物
					コンクリート規格	18-8-40(高炉)
					水セメント比	W/C=60%以下
					小型車割増	小型車割増無し
CB221110(0017)	基礎砕石(施工パッケージ)	m <sup>2</sup>			碎石の厚さ	17.5cmを超え20.0cm以下
					碎石の種類	再生クワッツヤン 40～0
					小型車割増	小型車割増無し
CB435940(0018)	アンカー(施工パッケージ)	本			適用アンカー材径	25mm以下
					削孔方向	下方向

施工ハックケージ単価一覧表

単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB224410(0019)	削孔(施工ハックケージ)	孔			削孔深さ	30mm以上200mm未満
CB227010(0020)	殻運搬(施工ハックケージ)	m3			殻発生作業	コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし
CB010410(0021)	現場発生品運搬(施工ハックケージ)	回			1回当り平均積載質量(t)	2.6t超2.95t以下

バックホウ運転費							第 0001 号 運転単価表	
							1.000 時間 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
特殊運転手	人							
軽油 一般用	リットル							
バックホウ機械損料	時間				第0002号運転単価表			
諸雑費	式	1.000						
合計	時間	1.000						
単位当り	時間	1.000 当り						

バックホウ機械損料						
第 0002 号 運転単価表 1.000 時間 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
バックホウ機械損料[13欄] 排出ガス対策型	時間					
合計	時間	1.000				
単位当り	時間	1.000 当り				

ダンプトラック運転費【基準】						
第 0003 号 運転単価表 1.000 日 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
一般運転手	人					
軽油 一般用	リットル					
ダンプトラック機械損料	供用日				第0004号運転単価表	

ダンプトラック運転費【基準】						
第 0003 号 運転単価表 1.000 日 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
タイヤ損耗費	供用日					
諸雑費	式	1.000				
合計	日	1.000				
単位当り	日	1.000	当り			

ダンプトラック機械損料						
第 0004 号 運転単価表 1.000 供用日 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
ダンプトラック機械損料[15欄]	供用日					
合計	供用日	1.000				

ダンプトラック機械損料						
第 0004 号 運転単価表						
1.000 供用日 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
単位当り	供用日	1.000	当り			

工事中ポンプ 機械損料						
第 0005 号 運転単価表						
1.000 日 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
工事中ポンプ 機械損料	日					
合計	日	1.000				
単位当り	日	1.000	当り			

ダンプトラック運転費【基準】						
第 0006 号 運転単価表						
1.000 日 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
一般運転手	人					

ダンプトラック運転費【基準】							第 0006 号 運転単価表 1.000 日 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
軽油 一般用	リットル							
ダンプトラック機械損料	供用日				第0007号運転単価表			
タイヤ損耗費	供用日							
諸雑費	式	1.000						
合計	日	1.000						
単位当り	日	1.000	当り					



ダンプトラック機械損料						
第 0007 号 運転単価表 1.000 供用日 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
ダンプトラック機械損料[15欄]	供用日					
合計	供用日	1.000				
単位当り	供用日	1.000	当り			

圧入機械運転費 φ2,500 回転圧入						
第 0008 号 運転単価表 1.000 時間 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
特殊運転手	人					
軽油						
一般用	リットル					
回転圧入機損料						
φ2500用	時間					

第 0008 号 運転単価表 1.000 時間 当り						
圧入機械運転費 φ2,500 回転圧入						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
諸雑費						
	式	1.000				
合計	時間	1.000				
単位当り	時間	1.000 当り				

第 0009 号 運転単価表 1.000 時間 当り						
クラムシエル運転費						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
特殊運転手	人					
軽油						
一般用	リットル					
油圧クラムシエル機械損料	時間					

第 0009 号 運転単価表 1.000 時間 当り						
クラムシエル運転費	名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
諸雑費		式	1.000			
合計		時間	1.000			
単位当り		時間	1.000 当り			

第 0010 号 運転単価表 1.000 時間 当り						
トラック(クレーン装置付)運転費						
	名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊運転手		人				
軽油 一般用		リットル				
トラック機械損料		時間				

トラック(クレーン装置付)運転費						
第 0010 号 運転単価表						
1.000 時間 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
諸雑費	式	1.000				
合計	時間	1.000				
単位当り	時間	1.000	当り			

汚泥吸排車機械運転費【基準】						
第 0011 号 運転単価表						
1.000 日 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
一般運転手	人					
軽油	リットル					
汚泥吸排車 機械損料	供日					

汚泥吸排車機械運転費【基準】						
第 0011 号 運転単価表						
1,000 日 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
諸雑費						
	式	1,000				
合計	日	1,000				
単位当り	日	1,000	当り			

バックホウ運転費(賃料)【基準】						
第 0012 号 運転単価表						
1,000 日 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
特殊運転手	人					
軽油						
一般用	リットル					
バックホウ賃料						
排ガス対策	供用日					

バックホウ運転費(賃料)【基準】							第 0012 号 運転単価表	
							1.000 日 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
諸雑費								
	式	1.000						
合計	日	1.000						
単位当り	日	1.000	当り					

令和3年度 下工公補第26号  
藤方第2雨水幹線築造工事に伴う電気設備等移設工事

数量総括表

レベル : 管路  
レベル : 共通仮設  
レベル : スクラップ評価額

工事数量総括表

レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
管路	管きよ工 (φ150~300mm)	管路土工	管路掘削	土砂	m3	1	
						1	
						1	
						50	
						30	
						6	
						1	
						1	
						1	
						2	
						3	
						64	
						1	
						12	
1							
1							
			発生土処理(1)	土砂	m3	6	
		管布設工	ステンレス管	SUS150A	式	1	材料、補助材料、 諸経(仮設)費等含む
			硬質塩化ビニル管	VUφ300	m	2	
			耐衝撃性硬質塩化ビニル管(1)	HMPφ150	m	3	
			埋設標識テープ	W=150 2倍	m	64	
		管基礎工	砂基礎	管基礎用砂	式	1	
		開削水替工	開削水替	作業時排水	式	1	



工事数量総括表

レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
	マンホール工				式	1	
		組立マンホール工			式	1	
			組立4号マンホール	H=5.095m	箇所	1	
			組立5号マンホール	H=5.701m	箇所	1	
	立坑工				式	1	
		管路土工			式	1	
			管路掘削	土砂	m3	9	
			管路埋戻	流用土	m3	9	
			発生土処理(2)	土砂	m3	70	
		鋼製ケーシング式 土留工及び土工			式	1	
			鋼製ケーシング圧入掘削(1)	φ2500 砂質土 N≦30	式	1	溶接/撤去
			鋼製ケーシング圧入掘削(2)	φ3000 砂質土 N≦30	式	1	溶接/撤去
			底盤コンクリート	30-18-25(BB)	式	1	
			圧入掘削設備		式	1	
			鋼製ケーシング残置		式	1	

工事数量総括表

レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
			立坑排水	うわ水排水	式	1	
			排水運搬処理	スライム処理 泥水処理	式	1	
	付帯工				式	1	
		付帯工			式	1	
			受電盤/変圧器盤基礎	18-8-25(BB)/RC-40	箇所	1	
			ポンプ制御盤基礎	18-8-25(BB)/RC-40	箇所	1	
			ネット集中制御盤基礎	18-8-25(BB)/RC-40	箇所	1	
			ハントホール基礎	18-8-40(BB)	箇所	1	
			小型擁壁	18-8-40(BB)	式	1	
			電線管添架台基礎	18-8-40(BB)	式	1	
			電線管添架台	H形鋼 H-350×350×12×19	箇所	1	
			散水柱	ボックスB3B	箇所	1	
			耐衝撃性硬質塩化ビニル管(2)	HIVP φ20	m	20	
		既設構造物撤去工			式	1	
			既設構造物撤去	鉄筋構造物	m3	0.1	

工事数量総括表

レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
			コンクリート塊運搬処理	鉄筋構造物	m3	0.1	
			現場発生品運搬		式	1	
	仮設工				式	1	
		工事用道路工			式	1	
			敷鉄板	t=22mm	式	1	
		交通管理工			式	1	
			交通誘導警備員	交通誘導警備員B	式	1	8人
共通仮設					式	1	
	共通仮設				式	1	
		運搬費			式	1	
			重建設機械分解組立輸送費	往復	回		
			仮設材等運搬費	往復 t=3.2t	式	1	
			仮設材等積込み取卸し	往復 t=3.2t	式	1	
スクラップ評価額					式	1	
	スクラップ評価額				式	1	

工 事 数 量 総 括 表

レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
		スクラップ評価額			式	1	
			スクラップ控除(1)	H1	t	4.3	
			スクラップ控除(2)	H2	t	0.2	
			スクラップ控除(3)	銅 1号線	式	1	
			スクラップ控除(4)	銅 2号線	式	1	
			スクラップ控除(5)	ステンレス	kg	35	

数量計算書

レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
管きよ工(開削) (φ150~300mm)	管路土工	管路掘削	<p>【平面図/工法図(1)】より</p> <p>SUS150A(A-A) V= 1.60 m2 x 8.50 m = 13.60 m3</p> <p>VUφ300(B-B) V= 1.30 m2 x 1.80 m = 2.34 m3</p> <p>SUS150A(C-C) V= 1.80 m2 x 11.50 m = 20.70 m3</p> <p>HIVPφ150 V= 0.88 m2 x 2.50 m = 2.20 m3</p> <p>HIVPφ20 V= 0.33 m2 x 20.00 m = 6.60 m3</p> <p style="text-align: right;">Σ V= 45.44 m3</p>	m3	45.4
			<p>【平面図/工法図(1)】より</p> <p>SUS150A(A-A) V= 1.10 m2 x 8.50 m = 9.35 m3</p> <p>VUφ300(B-B) V= 0.82 m2 x 1.80 m = 1.48 m3</p> <p>SUS150A(C-C) V= 1.40 m2 x 11.50 m = 16.10 m3</p> <p>HIVPφ150 V= 0.62 m2 x 2.50 m = 1.55 m3</p> <p>HIVPφ20 V= 0.23 m2 x 20.00 m = 4.60 m3</p> <p style="text-align: right;">Σ V= 33.08 m3</p>		

数量計算書

レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
	管布設工	発生土処理(1) ステンレス管	<p>電気工事必要土 管路埋戻分控除</p> $V = 45.44 \text{ m}^3 - 2.88 \text{ m}^3 = 42.56 \text{ m}^3$ $m^3 / 0.90 = 47.29 \text{ m}^3$ <p>【平面図/単位数量計算書】より SUS150A N= 1.0 式 L= 8.50 m + 8.50 m + 11.50 m = 38.50 m + 11.50 m = 50.00 m 材料、補助材料、諸経(仮設)費等含む</p>	m3	5.8
		硬質塩化ビニル管	<p>VUφ300 L= 1.80 m</p>	m	1.8
		耐衝撃性硬質塩化ビニル管(1)	<p>HIVPφ150(ゴム輪形) L= 2.50 m</p>	m	2.5
		埋設標識テープ	<p>W=150 2倍 SUS150A L= 8.50 m + 8.50 m = 17.00 m VUφ300 L= 1.80 m SUS150A L= 11.50 m + 11.50 m = 23.00 m HIVPφ150 L= 2.50 m HIVPφ20</p>	m	

数量計算書

レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
	管基礎工	砂基礎	$L = \frac{20.00}{\Sigma} \quad m$ $\frac{64.30}{m}$ <p>【工法図(1)】より            SUS150A  <math>V = (0.365 \text{ m} \times 1.25 \text{ m} - (0.165^2 \text{ m} \times \pi/4 \times 2.00 \text{ 本})) \times 8.50 \text{ m} = 3.51 \text{ m}^3</math>            VUφ300  <math>V = (0.518 \text{ m} \times 0.90 \text{ m} - (0.318^2 \text{ m} \times \pi/4)) \times 1.80 \text{ m} = 0.70 \text{ m}^3</math>            SUS150A  <math>V = (0.365 \text{ m} \times 1.25 \text{ m} - (0.165^2 \text{ m} \times \pi/4 \times 2.00 \text{ 本})) \times 11.50 \text{ m} = 4.76 \text{ m}^3</math>            HIVPφ150  <math>V = (0.365 \text{ m} \times 0.80 \text{ m} - (0.165^2 \text{ m} \times \pi/4)) \times 2.50 \text{ m} = 0.68 \text{ m}^3</math>            HIVPφ20  <math>V = (0.226 \text{ m} \times 0.45 \text{ m} - (0.026^2 \text{ m} \times \pi/4)) \times 20.00 \text{ m} = 2.02 \text{ m}^3</math>  <math>\Sigma V = 11.67 \text{ m}^3</math> </p>	m	64.3
	開削水替工	開削水替	<p>【単位数量計算書】より            作業時排水</p>	m <sup>3</sup>	11.7

数量計算書

レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
マンホール工	組立マンホール工	組立4号マンホール	N=	式	1.0
			【組立4号マンホール詳細図/単位数量計算書】より H=5.095m		
立坑工	管路土工	管路掘削	N=	箇所	1.0
			【組立5号マンホール詳細図/単位数量計算書】より H=5.701m		
			先掘削 【環水ポンプ槽/曝気ポンプ槽仮設詳細図】より 鋼製ケーシング式土留 φ2500 環水ポンプ槽 V= $3.00^2 \times \pi / 4 \times 0.595$ = 4.20 m <sup>3</sup> 鋼製ケーシング式土留 φ3000 曝気槽 V= $3.50^2 \times \pi / 4 \times 0.501$ = 4.82 m <sup>3</sup> Σ V= 9.02 m <sup>3</sup>	式	1.0
		管路埋戻	鋼製ケーシング式土留 φ2500 環水ポンプ槽 先掘削(GL(0.890m)-0.595m=0.295mまで) 人孔蓋及び受枠 H= 0.890 m - 0.150 m V= ( $3.00^2 \times \pi / 4 \times 0.150$ ) × 0.89 m <sup>3</sup>	箇所	1.0
				箇所	1.0
				m <sup>3</sup>	9.0



数量計算書

レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
			調整金具		
			H= 0.740 m - 0.033 m	=	0.033 m
			V= ( 3.00 <sup>2</sup> m - 1.20 <sup>2</sup> m ) × π/4 × 0.033 m	=	0.707 m
				=	0.20 m <sup>3</sup>
			調整リング		
			H= 0.707 m - 0.150 m	=	0.150 m
			V= ( 3.00 <sup>2</sup> m - 1.20 <sup>2</sup> m ) × π/4 × 0.150 m	=	0.557 m
				=	0.89 m <sup>3</sup>
			スラフ		
			H= 0.557 m - 0.295 m	=	0.300 m
			H= 0.557 m - 0.262 m	=	0.262 m
			V= ( 3.00 <sup>2</sup> m - 2.12 <sup>2</sup> m ) × π/4 × 0.262 m	=	0.295 m
				=	0.93 m <sup>3</sup>
			鋼製ケーシング圧入掘削(GL(0.890m)-1.500m=-0.610mまで)		
			スラフ		
			H= 0.300 m - 0.262 m	=	0.300 m
			H= 0.295 m - 0.038 m	=	0.038 m
			V= ( 2.50 <sup>2</sup> m - 2.12 <sup>2</sup> m ) × π/4 × 0.038 m	=	0.257 m
				=	0.05 m <sup>3</sup>
			直壁		
			H= 0.257 m - -0.610 m	=	1.800 m
			V= ( 2.50 <sup>2</sup> m - 2.12 <sup>2</sup> m ) × π/4 × 0.867 m	=	0.867 m
				=	1.19 m <sup>3</sup>
			Σ V=		4.15 m <sup>3</sup>
			鋼製ケーシング式土留 φ3000 曝気槽		
			先掘削(GL(0.890m)-0.501m=0.389mまで)		
			人孔蓋及び受枠		
			H= 0.890 m - 0.150 m	=	0.150 m
				=	0.740 m

数量計算書

レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
			$V = (\pi/4 \times 3.50^2 \times 0.150 \times 1.20^2) \times 1.27$ m <sup>3</sup> 調整金具 $H = 0.740$ m $V = (\pi/4 \times 3.50^2 \times 0.009 \times 1.20^2) \times 0.08$ m <sup>3</sup> 調整リング $H = 0.731$ m $V = (\pi/4 \times 3.50^2 \times 0.150 \times 1.20^2) \times 1.27$ m <sup>3</sup> スラブ $H = 0.581$ m $H = 0.581$ m $V = (\pi/4 \times 3.50^2 \times 0.192 \times 2.58^2) \times 0.84$ m <sup>3</sup> 鋼製ケーシング圧入掘削(GL(0.890m)-1.500m=-0.610mまで) スラブ $H = 0.300$ m $H = 0.389$ m $V = (\pi/4 \times 3.00^2 \times 0.108 \times 2.58^2) \times 0.20$ m <sup>3</sup> 直壁 $H = 0.281$ m $V = (\pi/4 \times 3.00^2 \times 0.891 \times 2.58^2) \times 1.64$ m <sup>3</sup> $\Sigma V = 5.30$ m <sup>3</sup>		
			$V = 4.15$ m <sup>3</sup> + $5.30$ m <sup>3</sup> = $9.45$ m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	9.5

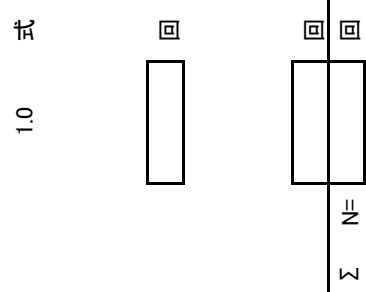
数量計算書

レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
		発生土処理(2)	<p>鋼製ケーシング圧入掘削 鋼製ケーシング式土留 φ2500 環水ポンプ槽</p> $V = 2.538^2 \times \pi / 4 \times 6.40 = 32.36 \text{ m}^3$ <p>鋼製ケーシング式土留 φ3000 環水ポンプ槽</p> $V = 3.044^2 \times \pi / 4 \times 6.90 = 50.19 \text{ m}^3$ $\Sigma V = 82.55 \text{ m}^3$ $V = 82.55 \text{ m}^3 - 9.45 \text{ m}^3 = 72.05 \text{ m}^3$	m3	72.1
鋼製ケーシング式土留工及び土工		鋼製ケーシング圧入掘削(1)	<p>【環水ポンプ槽仮設詳細図】より 環水ポンプ槽</p> $N = 1.0$ <p>鋼製ケーシング圧入掘削積込 鋼製ケーシング式土留 φ2500 砂質土 N≤30</p> $L = 6.20 \text{ m}$ <p>ケーシング溶接 鋼製ケーシング式土留 φ2500 7.9m/箇所</p> $N = 3.00 \text{ 箇所}$ <p>ケーシング撤去 鋼製ケーシング式土留 φ2500</p> $N = 1.00 \text{ 箇所}$ $L = 2.50 \times \pi + 1.50 \text{ m} \times 4.00 = 13.85 \text{ m}$	式	1.0
		鋼製ケーシング圧入掘削(2)	<p>【曝気ポンプ槽仮設詳細図】より</p>		

数量計算書

レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
			曝気ポンプ槽 N= 1.0 式 鋼製ケーシング圧入掘削積込 鋼製ケーシング式土留φ3000 砂質土 N≤30 L= 6.70 m ケーシング溶接 鋼製ケーシング式土留φ3000 9.4m/箇所 N= 3.00 箇所 ケーシング撤去 鋼製ケーシング式土留φ3000 N= 1.00 箇所 L= 3.00 x π + 1.50 m x 4.00 15.42 m	式	1.0
		底盤コンクリート	【環水ポンプ槽/曝気ポンプ槽仮設詳細図】より 環水ポンプ槽/曝気ポンプ槽 N= 1.0 式 N= 1.0 箇所 底盤コンクリート打設(1) 鋼製ケーシング式土留φ2500 /30-18-25(BB) 7.4m3/箇所 V= 7.40 m3 N= 1.0 箇所 底盤コンクリート打設(2) 鋼製ケーシング式土留φ3000 /30-18-25(BB) 10.6m3/箇所 V= 10.60 m3 Σ V= 18.00 m3	式	1.0
		圧入掘削設備	環水ポンプ槽/曝気ポンプ槽		

数量計算書

レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
			N= 鋼製ケーシング式土留φ2500 環水ポンプ槽 圧入掘削設備(1) 設置/撤去 N= 鋼製ケーシング式土留φ3000 曝気ポンプ槽 圧入掘削設備(2) 設置/撤去 N= 	1.0 式	1.0
		鋼製ケーシング残置	環水ポンプ槽/曝気ポンプ槽 N= 鋼製ケーシング式土留φ2500 環水ポンプ槽 鋼製ケーシング残置(1) N= L= 鋼製ケーシング式土留φ3000 曝気ポンプ槽 鋼製ケーシング残置(2) N= L= 環水ポンプ槽/曝気ポンプ槽 N= 鋼製ケーシング式土留φ2500 うわ水排水 N= 鋼製ケーシング式土留φ3000	1.0 式 1.00 箇所 6.70 m 1.00 箇所 7.40 m 1.0 式 1.00 箇所	1.0
		立坑排水			

数量計算書

レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量	
			うわ水排水 N= 環水ポンプ槽/曝気ポンプ槽 N= 排水運搬処理(1) スライム処理(1) 鋼製ケーシング式土留φ2500 N= 泥水運搬 鋼製ケーシング式土留φ2500 1.9m3/箇所 V= 泥水処分費 鋼製ケーシング式土留φ2500 1.9m3/箇所 V= 排水運搬処理(2) スライム処理(2) 鋼製ケーシング式土留φ3000 N= 泥水運搬 鋼製ケーシング式土留φ3000 2.8m3/箇所 V= 泥水処分費 鋼製ケーシング式土留φ3000 2.8m3/箇所 V=	箇所 1.00 箇所 Σ N= 1.00 箇所 2.00 箇所 1.00 箇所 1.00 箇所 1.90 m3 1.90 m3 1.90 m3 1.00 箇所 2.80 m3 2.80 m3 2.80 m3	式	1.0
付帯工	付帯工					

数量計算書

レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
		受電盤/変圧器盤基礎	【単位数量計算書】より N=	箇所	1.0
		ホップ制御盤基礎	【単位数量計算書】より N=	箇所	1.0
		ネット集中制御盤基礎	【単位数量計算書】より N=	箇所	1.0
		ハンドホール基礎	【単位数量計算書】より N=	箇所	1.0
		小型擁壁	【単位数量計算書】より N=	式	1.0
		電線管添架台基礎	【単位数量計算書】より N=	式	1.0
		電線管添架台	H形鋼/H-350×350×12×19 SS400 135kg/m N=	箇所	1.0
		散水栓	【単位数量計算書】より N=	箇所	1.0
		耐衝撃性硬質塩化ビニル管(2)	HIVP φ20 L=	m	20.0
	既設構造物撤去工	既設構造物撤去	鉄筋構造物	m	20.0

数量計算書

レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
			ネット集中制御盤基礎 V= 0.90 m x 0.45 m x 0.30 m = 0.12 m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.1
		コンクリート塊運搬処理	鉄筋構造物 V= 0.12 m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	0.1
		現場発生品運搬	N= 1.0 式	式	1.0
			鋼製ケーシング式土留φ3000 (1.67t/m) t= 1.50 m x 1.67 t/m = 2.51 t	t	
			鋼製ケーシング式土留φ2500 (1.21t/m) t= 1.50 m x 1.21 t/m = 1.82 t	t	
			電線管 GP 54mm t= 31.57 m x 3.92 kg/m = 123.75 kg	kg	
			電線管 GP 22mm t= 31.57 m x 1.37 kg/m = 43.25 kg	kg	
			高圧ケーブル 6kv CET/F 38sq t= 338.14 m x 1.002 kg/m = 338.82 kg	kg	
			低圧ケーブル 600V CVT 38sq t= 41.47 m x 1.002 kg/m = 41.55 kg	kg	
			制御ケーブル CVV-S 2sq 4c t= 8.03 m x 0.072 kg/m = 0.58 kg	kg	
			t= 36.08 m x 0.072 kg/m = 2.60 kg	kg	
			構内ケーブル・着色識別ポリエチレンケーブル CPEV-S 1.2mm 5p t= 297.99 m x 0.100 kg/m = 29.80 kg	kg	
			屋内用絶縁電線 IV 14sq t= 36.08 m x 0.127 kg/m = 4.58 kg	kg	
		ナゲット処理	高圧ケーブル 6kv CET/F 38sq		



数量計算書

レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
仮設工	工事用道路工	敷設板	t= 338.14 m × 2.190 kg/m = 740.53 kg 低圧ケーブル 600V CVT 38sq	式	1.0
			t= 41.47 m × 1.350 kg/m = 55.98 kg 制御ケーブル CVV-S 2sq 4c		
			t= 8.03 m × 0.225 kg/m = 1.81 kg		
			t= 36.08 m × 0.225 kg/m = 8.12 kg		
			構内ケーブル・着色識別用エレメンケーブル CPEV-S 1.2mm 5p		
			t= 297.99 m × 0.180 kg/m = 53.64 kg 屋内用絶縁電線 IV 14sq		
			t= 36.08 m × 0.175 kg/m = 6.31 kg		
			t= 1451.32 kg / 1.000 = 1.45 t		
			t= 2.51 t + 1.82 t = 4.33 t		
			N= 5.78 t / <input type="text"/> t/回 = <input type="text"/> 回		
共通仮設	交通管理工	交通誘導警備員	【単位数量計算書】より	式	1.0
			N=		
			交通誘導警備員B		
運搬費	重建設機械分解組立輸送費	重建設機械分解組立輸送費	N=	式	1.0
			油圧クラムシェル・テレスコピック 往復		
			<input type="text"/>	回	

数量計算書

レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
スクラップ評価額	スクラップ評価額	仮設材等運搬費  仮設材等積込み取卸し  スクラップ控除(1)  スクラップ控除(2)  スクラップ控除(3)	N= 1.0 式	1.0 式	1.0
			工事用道路敷鉄板 W= 3.20 t		
			N= 1.0 式	1.0 式	1.0
			W= 3.20 t		
			H1 鋼製ケーシング式土留φ3000 (1.67t/m)	t/m = 2.51 t	
			t= 1.50 m × 1.67		
			H1 鋼製ケーシング式土留φ2500 (1.21t/m)	t/m = 1.82 t	
			t= 1.50 m × 1.21		
			H2 電線管 GP 54mm	kg/m = 123.75 kg	
			t= 31.57 m × 3.92		
H2 電線管 GP 22mm	kg/m = 43.25 kg				
t= 31.57 m × 1.37					
H2 銅 1号銅線のみ	Σ t= 167.00 kg				
N= 1.0 式					
H2 高圧ケーブル 6kv CET/F 38sq	kg/m = 338.82 kg				
t= 338.14 m × 1.002					
H2 低圧ケーブル 600V CVT 38sq	kg/m = 338.82 kg				
t= 1.002 m × 338.82					
			Σ t= 4.33 t	t	4.3
			Σ t= 0.17 t	t	0.2
			Σ t= 167.00 kg	kg	
			Σ t= 43.25 kg	kg	
			Σ t= 1.82 t	t	
			Σ t= 2.51 t	t	
			Σ t= 1.002 kg/m	kg/m	
			Σ t= 338.82 kg	kg	

数量計算書

レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
			t= 41.47 m × 1.002 kg/m = 41.55 kg ナゲット処理 高圧ケーブル 6kv CET/F 38sq t= 338.14 m × 2.190 kg/m = 740.53 kg 低圧ケーブル 600V CVT 38sq t= 41.47 m × 1.350 kg/m = 55.98 kg Σ t= 796.51 kg 被覆銅線 N= 380.37 kg + 796.51 kg = 1176.88 kg 銅 1号銅線 スクラップ価格 N= <input type="text"/> 円/kg ナゲット処理価格 N= <input type="text"/> 円/kg スクラップ控除(2) N= <input type="text"/> 円/kg × 380.37 kg - ナゲット処理 スクラップ価格 被覆銅線 × 1176.88 kg = <input type="text"/> 円		
		スクラップ控除(4)	銅 2号銅線のみ N= 1.0 式 制御ケーブル CVV-S 2sq 4c t= 8.03 m × 0.072 kg/m = 0.58 kg t= 36.08 m × 0.072 kg/m = 2.60 kg 構内ケーブル・着色識別ポリエチレンケーブル CPEV-S 1.2mm 5p t= 297.99 m × 0.100 kg/m = 29.80 kg 屋内用絶縁電線 IV 14sq	式	1.0

数量計算書

レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
			t= 36.08 m × 0.127 kg/m = 4.58 kg ナゲット処理 制御ケーブル CVV-S 2sq 4c t= 8.03 m × 0.225 kg/m = 1.81 kg t= 36.08 m × 0.225 kg/m = 8.12 kg 構内ケーブル・着色識別ポリエチレンケーブル CPEV-S 1.2mm 5p t= 297.99 m × 0.180 kg/m = 53.64 kg 屋内用絶縁電線 IV 14sq t= 36.08 m × 0.175 kg/m = 6.31 kg Σ t= 69.88 kg 被覆銅線 N= 37.56 kg + 69.88 kg = 107.44 kg 銅2号銅線 スクラップ価格 N= <input type="text"/> 円/kg ナゲット処理価格 N= <input type="text"/> 円/kg スクラップ控除(3) N= <input type="text"/> 円/kg × 37.56 kg - ナゲット処理 被覆銅線 × 107.44 kg = <input type="text"/> 円 ステンレス フィルホックス(SUS304(ニッケルクロム鋼材等)) 500×500×300 t= 2.00 個 × 17.45 kg/個 = 34.90 kg	kg	34.9

単位数量計算書

細別 規格		ステンレス管材料 SUS150A		1.0式 当り	
名称		算式		単位	数量
ステンレス管材料	SUS150A N= 【配管詳細図①】より 2F直管 150A × 1825L N= 2F直管 150A × 4389L N= 2F短管 150A × 800L N= 2F短管 150A × 1109L N= 2F短管 150A × 977L N= 2F曲管 150A × 45° × 95L × 95L N= 2F曲管 150A × 90° × 230L × 230L N= 3FT字管 250A × 150A × 431L × 193H N=	1.0  1.0  1.0  1.0  1.0  1.0  2.0  1.0  1.0	式  本  本  本  本  本  本  本  本  本  本	式  本  本  本  本  本  本  本  本  本  本	1.0
	ゴム製伸縮可とう管 低圧用 150A用 N= 【配管詳細図②】より 2F直管 150A × 2075L N= 2F直管 150A × 4140L N= 2F短管 150A × 800L N= 2F短管 150A × 977L N= 2F短管 150A × 1092L N= 2F曲管 150A × 45° × 95L × 95L N= 2F曲管 150A × 90° × 230L × 230L N= 3FT字管 250A × 150A × 431L × 193H N=	1.0  1.0  1.0  1.0  1.0  1.0  2.0  1.0  1.0	本  本  本  本  本  本  本  本  本  本  本	算式	数量

単 位 数 量 計 算 書

細別	ステンレス管材料		1.0式	
規格	SUS150A		当り	
名称	算式	単位	数量	
ゴム製伸縮可とう管 低圧用 150A用 N=	1.00	本	1.00	本
【配管詳細図③】より 2F直管 150A × 2070L N=	1.00	本	1.00	本
2F直管 150A × 2192L N=	1.00	本	1.00	本
2F直管 150A × 4897L N=	1.00	本	1.00	本
2F短管 150A × 903L N=	1.00	本	1.00	本
2F曲管 150A × 45° × 95L × 95L N=	2.00	本	2.00	本
2F曲管 150A × 90° × 230L × 230L N=	1.00	本	1.00	本
3FT字管 150A × 150A × 285L × 142H N=	1.00	本	1.00	本
3FT字管 150A × 150A × 284L × 726H N=	1.00	本	1.00	本
ステンレス管材料 SUS150A	算式		1.0式 当り	
名称	算式	単位	数量	
ゴム製伸縮可とう管 低圧用 150A用 N=	1.00	本	1.00	本
空気抜弁 25A 2種 N=	1.00	個	1.00	個
【配管詳細図④】より 2F直管 150A × 1923L N=	1.00	本	1.00	本
2F直管 150A × 2070L N=	1.00	本	1.00	本
2F直管 150A × 4870L N=	1.00	本	1.00	本
2F短管 150A × 903L N=	1.00	本	1.00	本
2F曲管 150A × 45° × 95L × 95L N=	2.00	本	2.00	本
2F曲管 150A × 90° × 230L × 230L N=	1.00	本	1.00	本
3FT字管 150A × 150A × 285L × 142H N=	1.00	本	1.00	本

# 単位数量計算書

細別 規格	ステンレス管材料 SUS150A	1.0式 当り	
名称	算式	単位	数量
3FT字管 150A × 150A × 284L × 726H N=	1.00 本		
ゴム製伸縮可とう管 低圧用 150A用 N=	1.00 本		
空気抜弁 25A 2種 N=	1.00 個		
名称	算式	単位	数量

単位数量計算書

細別	開削水替 作業時排水	1.0式 当り	開削水替 作業時排水	1.0式 当り
名称	算式	単位	算式	単位
ホップ 据付・撤去	N= 1.00 現場	現場	1.00	1.00
ホップ排水	N= <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> 日	日		
工種	施工量	日当り施工量	算式	施工日数
圧送管	40.00	m /	m /	m / 日
砂基礎	0.00	m <sup>3</sup> /	m <sup>3</sup> /	m <sup>3</sup> / 日
受電盤/変圧器盤基礎				
基礎砕石	5.76	m <sup>2</sup> /	m <sup>2</sup> /	m <sup>2</sup> / 日
鉄筋(1)	0.16	t /	t /	t / 日
均しコンクリート	0.29	m <sup>3</sup> /	m <sup>3</sup> /	m <sup>3</sup> / 日
同上型枠	0.48	m <sup>2</sup> /	m <sup>2</sup> /	m <sup>2</sup> / 日
コンクリート	4.55	m <sup>3</sup> /	m <sup>3</sup> /	m <sup>3</sup> / 日
同上型枠	8.10	m <sup>2</sup> /	m <sup>2</sup> /	m <sup>2</sup> / 日
ハントホール基礎				
ハントホール	1.00	基 /	基 /	基 / 日
基礎砕石	1.41	m <sup>2</sup> /	m <sup>2</sup> /	m <sup>2</sup> / 日
均しコンクリート	0.07	m <sup>3</sup> /	m <sup>3</sup> /	m <sup>3</sup> / 日
同上型枠	0.24	m <sup>2</sup> /	m <sup>2</sup> /	m <sup>2</sup> / 日
小型擁壁				
均しコンクリート	0.51	m <sup>3</sup> /	m <sup>3</sup> /	m <sup>3</sup> / 日
同上型枠	1.00	m <sup>2</sup> /	m <sup>2</sup> /	m <sup>2</sup> / 日
コンクリート	3.36	m <sup>3</sup> /	m <sup>3</sup> /	m <sup>3</sup> / 日
同上型枠	12.54	m <sup>2</sup> /	m <sup>2</sup> /	m <sup>2</sup> / 日
水替運転日数				=
養生日数				=
水替実日数				=
				=
				∓
				整数止め



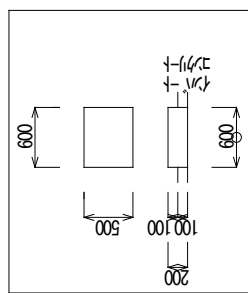
単位数量計算書

細別		組立4号マンホール		1.00箇所	
規格		H=5095		当り	
名称		算式		数量	
人孔蓋及び受枠	転落防止用梯子ロック付き(ステンレス製) T-25、雨水用、親子蓋 600/1200 N= 1.00 組				
無収縮早強性モルタル	調整金具 45mmまで(調整高33mm) モルタル調整高 h=33mm 25.0kg/袋 N= 22 mm / 40 mm/袋 = 0.55 袋				
調整リング	1200 × 150 N= 1.00 個				
スラブ	I 種 1200/1800 × 300 足掛金物 N=1個含む N= 1.00 個				
直壁	I 種 1800 × 1800 足掛金物 N=6個含む N= 1.00 個				
直壁	I 種 1800 × 2400 足掛金物 N=6個含む N= 1.00 個				
底板	II 種 2120 × 300 N= 1.00 個				
マンホール削孔(1)	φ150 N= 3.00 箇所				
マンホール削孔(2)	φ100 N= 2.00 箇所				
マンホール削孔(3)	φ300 N= 1.00 箇所				
水中環水ポンプ基礎	18-8-25(BB) V= π × 1.80 <sup>2</sup> × 4 × 0.436 m = 1.11 m <sup>3</sup> ▲ V= ( π × 0.436 m / 3.00 × ( 0.250 m × 0.250 m + 0.200 m × 0.200 m ) ) × 2.00 = 0.14 m <sup>3</sup> = 0.97 m <sup>3</sup>				

単位数量計算書

細別 規格	組立4号マンホール H=5095	1.00箇所 当り	細別 規格	名称	算式	単位	数量	算式	単位	数量
円形型枠	$\phi 500$ $L = 0.436 \text{ m} \times 2.00 \text{ 個}$ $= 0.87 \text{ m}$	0.87				m	0.87			
埋戻 コンクリート	18-8-40(BB) $V = ( 2.50^2 \text{ m} - 2.12^2 \text{ m} )$ $\times \pi / 4 \times 3.595 \text{ m}$ $= 4.95 \text{ m}^3$	4.95				m <sup>3</sup>	4.95			
組立4号 マンホールブロック 設置	組立4号マンホール(スラブ/直壁/直壁/底版) 組立4号マンホール設置 N= 4.00	4.00				個	4.00			
蓋及び調整 コンクリート据付	N= 1.00	1.00				箇所	1.00			

単位数量計算書

細別		組立5号マンホール		1.00箇所 当り	
規格		H=5701		H=5701	
名称		算式		算式	
人孔蓋及び 受枠	転落防止用梯子ロック付き(ステンレス製) T-25、雨水用、親子蓋 600/1200 φ600Gr N= 1.00 組	組	1.00	個	1.00
無収縮早強性 モルタル	調整金具 25mmまで(調整高9mm) モルタル調整高 h=9mm 12.5kg/袋 N= 9 mm / 25 mm/袋 = 0.36 袋	袋	1.00	箇所	2.00
調整リング	1200×150 N= 1.00 個	個	1.00	箇所	1.00
スラブ	I種 1200/2200×300 足掛金物 N=1個含む N= 1.00 個	個	1.00	箇所	2.00
直壁	I種 2200×1500 足掛金物 N=5個含む N= 1.00 個	個	1.00	箇所	2.00
直壁	I種 2200×2400 足掛金物 N=8個含む N= 1.00 個	個	1.00	箇所	2.00
直壁	II種 2200×900 N= 1.00 個	個	1.00	箇所	2.00
					
				18-8-25(BB) $V = \pi/4 \times 2.20^2 \times 0.10 = 0.38 \text{ m}^3$ ▲ 水中攪拌ポンプコンクリート基礎 $V = 0.60 \text{ m} \times 0.50 \text{ m} \times 2.00 \text{ 箇所} = 0.60 \text{ m}^3$ $\Sigma V = 0.32 \text{ m}^3$	
				数量 1.00 2.00 1.00 2.00 0.32	

単位数量計算書

細別 規格	組立5号マンホール H=5701	1.00箇所 当り	
名称	算式	単位	数量
耐摩耗板	$l = 2.00 \times \pi \times 1.1 \text{ m}$ $\times 90 / 360 = 1.73 \text{ m}$ $A = 1.73 \text{ m} \times 0.80 \text{ m} = 1.38 \text{ m}^2$	m2	1.38
水中攪拌ポンプ 基礎	$18-8-25(\text{BB})$ $V = 0.60 \text{ m} \times 0.50 \text{ m} \times 0.20 \text{ m} = 0.06 \text{ m}^3$ $\times 2.00 \text{ 箇所} = 0.12 \text{ m}^3$	m3	0.12
同上型枠	$A = ( 0.60 \text{ m} \times 2.00 \text{ m} + 0.50 \text{ m} \times 2.00 \text{ m} ) \times 0.10 \text{ m} = 0.22 \text{ m}^2$	m2	0.22
埋戻 コンクリート	$18-8-40(\text{BB})$ $V = ( 3.00^2 \text{ m} - 2.58^2 \text{ m} ) \times \pi / 4 \times 4.201 \text{ m} = 7.73 \text{ m}^3$	m3	7.73
組立5号 マンホールブロック 設置	組立5号マンホール(スラブ/直壁/直壁/直壁/底版) 組立5号マンホール設置 N= 5.00 個	個	5.00
蓋及び調整 コンクリート据付	N= 1.00 箇所	箇所	1.00

単位数量計算書

細別	受電盤/変圧器盤基礎			1.00箇所	1.00箇所
規格	18-8-25(BB)/RC-40			当り	当り
名称	算式			単位	数量
床掘り	土砂	4.20	m <sup>2</sup> × 1.84	m	m <sup>3</sup>
	V=		= 7.73	m <sup>3</sup>	
埋戻し	V=	2.90	m <sup>2</sup> × 1.16	m	m <sup>3</sup>
			= 3.36	m <sup>3</sup>	
			Σ V=	11.09	m <sup>3</sup>
	流用土	4.20	m <sup>2</sup> × 0.40	m	m <sup>3</sup>
残土等処分	V=	0.79	m <sup>2</sup> × 1.04	m	m <sup>3</sup>
	V=	2.00	m <sup>2</sup> × 0.40	m	m <sup>3</sup>
	V=	0.72	m <sup>2</sup> × 0.76	m	m <sup>3</sup>
	V=	2.90	m <sup>2</sup> × 0.40	m	m <sup>3</sup>
			Σ V=	5.01	m <sup>3</sup>
	V=	11.09	m <sup>3</sup> - 5.01	m <sup>3</sup> /	m <sup>3</sup>
		0.90	=	5.52	m <sup>3</sup>
コンクリート	18-8-25(BB)	2.30	m × 2.20	m	m <sup>3</sup>
		× 0.90	m	= 4.55	
					m <sup>3</sup>
同上型枠	A= ( 2.30	m × 2.00	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
	+ 2.20	m × 2.00 )			
	× 0.90	m =	8.10	m <sup>2</sup>	
均し	18-8-40(BB) t=5cm			m <sup>3</sup>	
コンクリート	V= 2.40	m × 2.40	m		
	× 0.05	m =	0.29	m <sup>3</sup>	
同上型枠	A= 2.40	m × 4.00	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
	× 0.05	m =	0.48		
基礎砕石	RC-40 t=15cm			m <sup>2</sup>	
	A= 2.40	m × 2.40	m		
		=	5.76	m <sup>2</sup>	
基面整正	A= 2.40	m × 2.40	m	m <sup>2</sup>	
		=	5.76		
鉄筋(1)	SD345 D13			kg	
	t=		163.39		
	t=3cm			kg	
モルタル仕上げ	A= 2.30	m × 2.20	m		
	+ 0.15	m × 2.30	m		
	× 2.00	+ 0.15	m ×		
	× 2.20	m × 2.00	=	6.41	
				m <sup>2</sup>	

単位数量計算書

細別	受電盤/変圧器盤基礎	1.00箇所	ホフ制御盤基礎	1.00箇所
規格	18-8-25(BB)/RC-40	当り	18-8-25(BB)/RC-40	当り
名称	算式		算式	
	▼ 控除(ハンドホール部) $A = 1.04 \text{ m} \times 0.15 \text{ m} = 0.16 \text{ m}^2$ $\Sigma A = 6.25 \text{ m}^2$	6.25		
床掘り	土砂 $V = 0.72 \text{ m}^2 \times 2.00 \text{ m} = 1.44 \text{ m}^3$			1.44
埋戻し	流用土 $V = 0.72 \text{ m}^2 \times 0.80 \text{ m} = 0.58 \text{ m}^3$ $V = 0.32 \text{ m}^2 \times 1.20 \text{ m} = 0.38 \text{ m}^3$ $\Sigma V = 0.96 \text{ m}^3$			0.96
残土等処分	$V = 1.44 \text{ m}^3 - 0.96 \text{ m}^3 = 0.37 \text{ m}^3$			0.37
コンクリート	18-8-25(BB) $V = 1.20 \text{ m} \times 0.45 \text{ m} \times 0.80 \text{ m} = 0.43 \text{ m}^3$			0.43
同上型枠	$A = (1.20 \text{ m} \times 2.00 \text{ m} + 0.80 \text{ m} \times 2.00 \text{ m}) \times 0.45 \text{ m} = 1.80 \text{ m}^2$			1.80
均し コンクリート	18-8-40(BB) t=5cm $V = 1.40 \text{ m} \times 1.00 \text{ m} \times 0.05 \text{ m} = 0.07 \text{ m}^3$			0.07

単位数量計算書

細別	ホップ制御盤基礎	1.00箇所	細別	ネット集中制御盤基礎	1.00箇所
規格	18-8-25(BB)/RC-40	当り	規格	18-8-25(BB)/RC-40	当り
名称	算式		名称	算式	
同上型枠	$A = ( 1.40 \text{ m} \times 2.00 \text{ m} + 1.00 \text{ m} \times 2.00 \text{ m} ) \times 0.05 \text{ m} = 0.24 \text{ m}^2$	0.24	床掘り	$V = 0.56 \text{ m}^2 \times 1.70 \text{ m} = 0.95 \text{ m}^3$	0.95
基礎砕石	$RC-40 \text{ t}=10\text{cm}$ $A = 1.40 \text{ m} \times 1.00 \text{ m} = 1.40 \text{ m}^2$	1.40	埋戻し	$V = 0.56 \text{ m}^2 \times 0.80 \text{ m} = 0.45 \text{ m}^3$ $V = 0.32 \text{ m}^2 \times 0.90 \text{ m} = 0.29 \text{ m}^3$ $\Sigma V = 0.74 \text{ m}^3$	0.74
基面整正	$A = 1.40 \text{ m} \times 1.00 \text{ m} = 1.40 \text{ m}^2$	1.40	残土等処分	$V = 0.95 \text{ m}^3 - 0.74 \text{ m}^3 = 0.13 \text{ m}^3$	0.13
鉄筋(2)	$SD345 \text{ D}10$ $t = 17.58 \text{ kg}$	17.58	コンクリート	$18-8-25(BB)$ $V = 0.90 \text{ m} \times 0.45 \text{ m} = 0.18 \text{ m}^3$	0.18
モルタル仕上げ	$t = 3\text{cm}$ $A = 1.20 \text{ m} \times 0.80 \text{ m} + 0.15 \text{ m} \times 1.20 \text{ m} + 2.00 \text{ m} \times 0.15 \text{ m} + 0.80 \text{ m} \times 2.00 \text{ m} = 1.56 \text{ m}^2$	1.56	同上型枠	$A = ( 0.90 \text{ m} \times 2.00 \text{ m} + 0.45 \text{ m} \times 2.00 \text{ m} ) \times 0.45 \text{ m} = 1.22 \text{ m}^2$	1.22
			均し コンクリート	$18-8-40(BB) \text{ t}=5\text{cm}$ $V = 1.10 \text{ m} \times 0.65 \text{ m} \times 0.05 \text{ m} = 0.04 \text{ m}^3$	0.04

単位数量計算書

細別 規格	ネット集中制御基礎 18-8-25(BB)/RC-40	1.00箇所 当り	細別 規格	ハントホール基礎 18-8-40(BB)	1.00箇所 当り
名称	算式	単位	名称	算式	単位
同上型枠	$A = ( 1.10 \text{ m} \times 2.00 \text{ m} + 0.65 \text{ m} \times 2.00 \text{ m} ) \times 0.05 \text{ m} = 0.18 \text{ m}^2$	m2	均し コンクリート	$V = 1.14 \text{ m} \times 1.24 \text{ m} \times 0.05 \text{ m} = 0.07 \text{ m}^3$	m3
基礎砕石	$RC-40 \text{ t}=10\text{cm}$ $A = 1.10 \text{ m} \times 0.65 \text{ m} = 0.72 \text{ m}^2$	m2	同上型枠	$A = ( 1.14 \text{ m} \times 2.00 \text{ m} + 1.24 \text{ m} \times 2.00 \text{ m} ) \times 0.05 \text{ m} = 0.24 \text{ m}^2$	m2
基面整正	$A = 1.10 \text{ m} \times 0.65 \text{ m} = 0.72 \text{ m}^2$	m2	基礎砕石	$RC-40 \text{ t}=15\text{cm}$ $A = 1.14 \text{ m} \times 1.24 \text{ m} = 1.41 \text{ m}^2$	m2
鉄筋(2)	$SD345 \text{ D}10$ $t = 8.28 \text{ kg}$	kg	基面整正	$A = 1.14 \text{ m} \times 1.24 \text{ m} = 1.41 \text{ m}^2$	m2
モルタル仕上げ	$t = 3\text{cm}$ $A = 0.90 \text{ m} \times 0.45 \text{ m} + 0.15 \text{ m} \times 0.90 \text{ m} + 2.00 \text{ m} \times 0.15 \text{ m} + 0.45 \text{ m} \times 2.00 \text{ m} = 0.81 \text{ m}^2$	m2	※土工については、受電盤/変圧器盤基礎を含む		



単位数量計算書

細別 規格	小型擁壁 SGW42		1.0式 当り
細別 規格	小型擁壁 SGW42		1.0式 当り
名称	算式		単位
床掘り	土砂 $V = 2.20 \text{ m}^2 \times 5.00 \text{ m} = 11.00 \text{ m}^3$	m <sup>3</sup>	11.00
埋戻し	流用土 $V = 1.40 \text{ m}^2 \times 5.00 \text{ m} = 7.00 \text{ m}^3$	m <sup>3</sup>	7.00
残土等処分	$V = 11.00 \text{ m}^3 - 7.00 \text{ m}^3 = 4.00 \text{ m}^3$ 0.90	m <sup>3</sup> / m <sup>3</sup>	3.22
コンクリート	18-8-40(BB) $V = (0.300 \text{ m} + 0.820 \text{ m}) \times 1.20 \text{ m} / 2.00 \text{ m} \times 5.00 \text{ m} = 3.36 \text{ m}^3$	m <sup>3</sup>	3.36
同上型枠	$A = (1.20 \text{ m} \times 1.09 \text{ m} + 1.20 \text{ m} \times 5.00 \text{ m}) \times 5.00 \text{ m} = 12.54 \text{ m}^2$	m <sup>2</sup>	12.54
均し コンクリート	18-8-40(BB)、t=10cm $V = 1.02 \text{ m} \times 0.10 \text{ m} \times 5.00 \text{ m} = 0.51 \text{ m}^3$	m <sup>3</sup>	0.51
同上型枠	$A = 0.10 \text{ m} \times 2.00 \text{ m} \times 5.00 \text{ m} = 1.00 \text{ m}^2$	m <sup>2</sup>	1.00
名称	算式		単位
基面整正	$A = 1.02 \text{ m} \times 5.00 \text{ m} = 5.10 \text{ m}^2$	m <sup>2</sup>	5.10
細別 規格	小型擁壁 SGW42		1.0式 当り
細別 規格	小型擁壁 SGW42		1.0式 当り

単位数量計算書

細別 規格	散水栓 ホックスB3B	10.00箇所 当り	細別 規格
名称	算式	単位	名称
散水栓	散水栓 φ13 キー式 N= 10.00 個	個	数量
散水栓 ホックス	散水栓 ホックスB3B N= 10.00 個	個	算式
コンクリート	$18-8-25(BB)$ $V= 0.35 \text{ m} \times 0.45 \text{ m} \times 10.00 \text{ 個} = 0.24 \text{ m}^3$ $\blacktriangle V= 0.30 \text{ m} \times 0.21 \text{ m} \times 10.00 \text{ 個} = 0.09 \text{ m}^3$ $\underline{\hspace{1cm}} = 0.15 \text{ m}^3$	m3	数量
同上型枠	$A= ( 0.30 \text{ m} \times 2.00 \text{ m} + 0.21 \text{ m} \times 2.00 \text{ m} ) \times 10.00 \text{ 個} = 1.53 \text{ m}^2$	m2	算式
基礎碎石	RC-40、t=10cm $A= 0.55 \text{ m} \times 0.45 \text{ m} \times 10.00 \text{ 個} = 2.48 \text{ m}^2$	m2	数量
基面整正	$A= 0.55 \text{ m} \times 0.45 \text{ m} \times 10.00 \text{ 個} = 2.48 \text{ m}^2$	m2	算式

単位数量計算書

細別 規格	電線管添架台基礎 18-8-40(BB)	1.0式 当り	電線管添架台基礎 18-8-40(BB)	1.0式 当り		
名称	算式	単位	名称	算式	単位	数量
床掘り	土砂		同上型枠	$1.00 \times 0.70 = 0.70$	m <sup>3</sup>	2.20
	左岸側	$1.80 \times 1.80 = 2.34$		$1.00 \times 1.00 = 1.00$		
	右岸側	$1.80 \times 1.80 = 2.34$		$1.00 \times 1.00 = 1.00$		
		$\Sigma V = 4.68$		$\Sigma V = 2.20$		
埋戻し	流用土		基礎碎石	$0.70 \times 1.00 = 0.70$	m <sup>2</sup>	8.80
	左岸側	$0.80 \times 1.00 = 1.04$		$4.00 \times 2.80 = 11.20$		
	右岸側	$1.00 \times 1.00 = 1.00$		$1.00 \times 1.00 = 1.00$		
		$\Sigma V = 3.20$		$\Sigma A = 8.80$		
残土等処分	V= 4.68	m <sup>3</sup>	基礎整正	$1.00 \times 1.00 = 1.00$	m <sup>2</sup>	2.00
	0.90	m <sup>3</sup>		$1.00 \times 1.00 = 1.00$		
コンクリート	18-8-40(BB)					
	左岸側					
	V= 0.70	m <sup>3</sup>				

單位數量計算書

細別	電線管添架台基礎	1.0式	電線管添架台	1.0式
規格	18-8-40(BB)	当り	H形鋼/H-350×350×12×19 SS400	当り
名称	算式	單位	算式	單位
アソカ-	M22×180 左岸側 N= 4.00 組	1.00 m2	H形鋼/H-350×350×12×19 SS400 135kg/m	t
		$\Sigma A= 2.00$ m2	t= 17.50 m × 135.00 kg/m = 2362.50 kg	
	右岸側 N= 4.00 組	8.00 組	H形鋼/H-350×350×12×19 SS400 135kg/m	
		$\Sigma A= 8.00$ 組	N= 1.0 式 t= 17.50 m × 135.00 kg/m = 2362.50 kg	
削孔	30mm以上200mm未満 左岸側 N= 4.00 孔	4.00 孔	溶接板 PL12×350×550 SS400 孔加工 φ25@16	枚
		$\Sigma A= 4.00$ 孔	N= 2.00 枚 × 2.00 箇所 = 4.00 枚	
	右岸側 N= 4.00 孔	8.00 孔	t= 12.00 mm × 7.85 × 0.35 m × 0.55 m × 4.00 枚 = 72.53 kg	
		$\Sigma A= 8.00$ 孔	t= 72.53 kg / 1000 = 0.07 t	
			$\begin{matrix} \square & \times & \square & = & \square & \text{円} \\ \square & + & 16.00 & \text{孔} & & \text{円} \\ \times & & \square & = & \square & \text{円} \end{matrix}$	

単位数量計算書

細別	電線管添架台	1.0式	1.0式
規格	H形鋼/H-350 × 350 × 12 × 19 SS400	当り	当り
名称	算式	単位	数量
	溶接板 PL12×150×550 SS400 孔加工 φ25@4 N= 4.00 枚 × 2.00 箇所 = 8.00 枚 t= 12.00 mm × 7.85 × 0.15 m × 0.55 m × 8.00 枚 = 62.17 kg t= 62.17 kg / 1000 = 0.06 t 0.06 t × <input type="text"/> 円 = <input type="text"/> 円 <input type="text"/> 円 + 4.00 孔 = <input type="text"/> 円 × <input type="text"/> 円/孔 = <input type="text"/> 円		
	溶接板 PL12×240×310 SS400 孔加工 φ25@12 N= 2.00 枚 × 2.00 箇所 = 4.00 枚 t= 12.00 mm × 7.85 × 0.24 m × 0.31 m × 4.00 枚 = 28.03 kg t= 28.03 kg / 1000 = 0.03 t 0.03 t × <input type="text"/> 円 = <input type="text"/> 円 <input type="text"/> 円 + 12.00 孔 = <input type="text"/> 円 × <input type="text"/> 円/孔 = <input type="text"/> 円 合計 <input type="text"/> 円		
	電線管添架台 H形鋼/H-350 × 350 × 12 × 19 SS400 算式 ボルト F10T M22 × 85mm N= 32.00 組 × 2.00 箇所 = 64.00 組 ボルト F10T M22 × 70mm N= 12.00 組 × 2.00 箇所 = 24.00 組		

単位数量計算書

細別 規格	散水栓 ボックスB3B	10.00箇所 当り	細別 規格
名称	算式	単位	名称
散水栓	散水栓 φ13 キー式 N= 10.00 個	個	数量
散水栓 ボックス	散水栓 ボックスB3B N= 10.00 個	個	算式
コンクリート	$18-8-25(BB)$ $V= 0.35 \text{ m} \times 0.45 \text{ m} \times 10.00 \text{ 個} = 0.24 \text{ m}^3$ $\blacktriangle V= 0.30 \text{ m} \times 0.21 \text{ m} \times 10.00 \text{ 個} = 0.09 \text{ m}^3$ $\underline{\hspace{1cm}} \quad \underline{\hspace{1cm}} = 0.15 \text{ m}^3$	m3	数量
同上型枠	$A= ( 0.30 \text{ m} \times 2.00 \text{ m} + 0.21 \text{ m} \times 2.00 \text{ m} ) \times 10.00 \text{ 個} = 1.53 \text{ m}^2$	m2	算式
基礎碎石	RC-40、t=10cm $A= 0.55 \text{ m} \times 0.45 \text{ m} \times 10.00 \text{ 個} = 2.48 \text{ m}^2$	m2	数量
基面整正	$A= 0.55 \text{ m} \times 0.45 \text{ m} \times 10.00 \text{ 個} = 2.48 \text{ m}^2$	m2	算式

単位数量計算書

細別	敷鉄板	1.0式	敷鉄板	1.0式
規格	t=22mm	当り	t=22mm	当り
名称	算式	単位	算式	数量
敷鉄板設置	$A = 6.00 \times m \times 3.00 = 18.00 \times m$	m <sup>2</sup>	日当り施工量	18.00
敷鉄板設置	$A = 6.00 \times m \times 3.00 = 18.00 \times m$	m <sup>2</sup>	工種	管路掘削
敷鉄板賃料	$N = 0.022 \times 1.524 \times 6.096 \times 1.604 \times t$	式	施工量	45.44
	敷鉄板重量	枚		m <sup>3</sup> /日 =
	敷鉄板使用枚数	t/枚		m <sup>3</sup> /日 =
	$N = 18.00 / (1.524 \times 6.096)$	枚		m/日 =
	$t = 1.604 \times 2.00 = 3.21$	枚		m/日 =
	使用日数	t		m <sup>3</sup> /日 =
	使用枚数	枚		m <sup>3</sup> /日 =
	日当り賃賃料金	円/枚・日		個/日 =
	整備費	円/枚		箇所/日 =
	賃賃料金	円/枚		箇所/日 =
	使用日数 × 使用枚数 × 日当り賃賃料金			
	$\square \times 2.00 \times \square$			
	=			
	整備費			
	使用枚数 × 整備費			
	$2.00 \times \square$			
	=			
	敷鉄板賃料			
	$\square + \square$			
	敷鉄板賃料			
	$\square + \square$			
	=			
	鋼製ケーシング式土留工及び土工			
	鋼製ケーシング圧入掘削(1)			
	鋼製ケーシング圧入掘削(2)			
	底盤コンクリート			
	圧入掘削設備			
	小計			

単位数量計算書

細別	敷鉄板		1.0式	
規格	t=22mm		当り	
名称	算式	単位	数量	
<b>受電盤/変圧器盤</b>				
床掘り	11.09 / m3	m3/日 =		日
埋戻し	5.01 / m3	m3/日 =		日
コンクリート	4.55 / m3	m3/日 =		日
同上型枠	8.10 / m2	m2/日 =		日
均しコンクリート	0.29 / m3	m3/日 =		日
同上型枠	0.48 / m2	m2/日 =		日
基礎碎石	5.76 / m2	m2/日 =		日
鉄筋(1)	0.16 / t	t/日 =		日
<b>ポンプ制御盤基礎</b>				
床掘り	1.44 / m3	m3/日 =		日
埋戻し	0.96 / m3	m3/日 =		日
コンクリート	0.43 / m3	m3/日 =		日
同上型枠	1.80 / m2	m2/日 =		日
均しコンクリート	0.07 / m3	m3/日 =		日
同上型枠	0.24 / m2	m2/日 =		日
基礎碎石	1.40 / m2	m2/日 =		日
鉄筋(2)	0.02 / t	t/日 =		日
<b>ネット集中制御盤基礎</b>				
床掘り	0.95 / m3	m3/日 =		日
埋戻し	0.74 / m3	m3/日 =		日
コンクリート	0.18 / m3	m3/日 =		日
同上型枠	1.22 / m2	m2/日 =		日
均しコンクリート	0.04 / m3	m3/日 =		日
<b>電線添架台基礎</b>				
床掘り	2.34 / m3	m3/日 =		日
埋戻し	1.60 / m3	m3/日 =		日
コンクリート	0.70 / m3	m3/日 =		日
同上型枠	2.80 / m2	m2/日 =		日
敷鉄板設置	18.00 / m2	m2/日 =		日
敷鉄板撤去	18.00 / m2	m2/日 =		日
小計		=		日



量 計 算 書

細別	敷鉄板	1.0式	
規格	t=22mm	当り	
名称	算式	単位	数量
敷鉄板実日数合計 不稼働係数 敷鉄板	$\boxed{\phantom{00}} \text{日} \times \boxed{\phantom{00}} \text{不稼働係数}$	$= \boxed{\phantom{00}} \text{日}$ $= \boxed{\phantom{00}} \text{日}$ $\neq \boxed{\phantom{00}} \text{日}$ <p>整数止め</p>	

令和3年度下工公補第26号  
藤方第2雨水幹線築造工事に伴う電気設備等移設工事

津市上下水道事業局  
下水道工務課

## 第 1 章 一般共通事項

### 1 適用範囲

本仕様書は、津市が発注する電気設備・機械設備・土木に係る工事及び修繕（以下、「工事等」という。）に適用する。

### 2 関係法令等に遵守

本仕様書において特に明記無き事項については三重県公共工事共通仕様書（三重県県土整備部公共事業運営課監修兼編集）に従い施工すること。

また、機器仕様に記載した事項のほか使用する機器及び材料等については、その性質、操作性等を十分考慮したものを使用し、工事等の施工にあつては関係法令、県・市条例、規則、規定及び規格等を遵守することとし、下記に示す関係法令、規格等については特に留意すること。

- (1) 労働安全衛生法
- (2) 消防法
- (3) 建設リサイクル法
- (4) 電気事業法
- (5) 電気用品安全法
- (6) 電気技術規程（JEAC）〔内線規定〕〔高圧受電設備規程〕
- (7) 建築基準法
- (8) 計量法
- (9) 日本工業規格（JIS）
- (10) 日本電線工業会規格（JCS）
- (11) 電気設備に関する技術基準を定める省令
- (12) 電気学会電気規格調査会標準規格（JEC）
- (13) 日本電機工業会標準（JEM）
- (14)（機械・電気）設備工事共通仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部）
- (15) 水門鉄管技術基準（水門鉄管協会）
- (16) その他関係法令、条例及び規格、及び日本下水道事業団（JS）発刊基準類

上記の法律等は、全て適用するものの内容が競合等の重複する場合には協議し決定する。

### 3 打ち合わせ

本工事等の請負契約終了後、すみやかに受注者は、本市監督員との打ち合わせ及び現場調査等を実施し、その施工内容を熟知すると共に、疑義があればこれを正し、受注者はその打ち合わせ内容についての議事録を作成し、記録等を整備するものとする。

### 4 環境配慮

受注者は、機器製作及び選定あるいは施工計画にあたり下記の事項について特に留意し、本市に建設副産物（スクラップ、コンクリート砕りガラ等）の再利用計画等について届けると共に、必要な書類を提出し、環境に配慮し施工しなければならない。

#### (1) 騒音、振動の抑制

本工事において使用する建設機械にあつては、排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき国土交通省で指定された建設機械を使用するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械に代えて、国土交通省で認定された排出ガス浄化装置を装着した建設機械についても、排出ガス対策型と同等とみなすものとする。

#### (2) 地下水のかん養（雨水浸透等）

#### (3) 建設副産物の再利用

掘削残土の削減、現場内利用の促進、コンクリートガラ等の再利用促進、その他リサイクルの推進

#### (4) 廃棄物の適切な処分

#### (5) その他、機器選定等及び施工に係る省エネルギーの推進

## 5 承諾図書

受注者は、機器製作にあたり機器詳細仕様書、機器詳細図（製作機器及び購入機器の主要部品図、付属品図等を含む）、その他、必要な図書を本市に提出し、承認を受けるものとする。

## 6 軽微な変更

全て設計図書及び仕様書に基づき施工するものとして、これに明記なきもの、軽微な変更については、本市監督員の指示によるものとする。

## 7 器材・機器類の保管

受注者は、本工事等に必要な資材等の集積場所及び保管場所等について本市監督員の指示を受けて受注者の責任により管理すると共に、工事等の竣工引き渡しまでの器材・機器類等の保管、保護をしなければならない。

## 8 既設営造物の損傷、その復旧

受注者が既設の建築物及び構造物あるいはその設備、機器及び装置並びに備品等を破損、損傷または汚染した場合は、速やかに現状に復旧させると共にその費用の一切を受注者が負担する。

## 9 提出書類

提出書類は原則として三重県公共工事共通仕様書に記載するものの他、本市監督員の指示する必要な書類を提出するものとする。

なお、そのサイズは、指定なきものを除き原則全てA4版とする。

## 10 試験及び検査

(1) 受注者は、機器及び材料の試験を行い、その成績書を本市監督員に提出し、承諾を受けるものとする。

(2) 主要機器については、製作工場において本市監督員等の立ち会いのもとに諸試験を行うことがある。この場合、立会日の10日以前に必要な書類を添付のうえ、その試験、検査等について書面で申し出ること。

(3) 機器、材料の検査及び試験のうち、公的またはこれに準ずる機関の発行した証明書等により、その成績が確認できるものについては、本市監督員の承諾のもとに省略することができる。

なお、各試験、検査等は、受注者において必要な計器機器等を負担、準備し、実施しなければならない。

また試験及び検査等に市監督員が立ち会わない場合は、その試験結果について写真、資料等を添付し本市監督員に報告すること。

(4) 試験及び検査の結果、本市監督員等の承諾が得られず、工事等に使用することが不適当なものとして判断された場合には、受注者は、いかなるがあっても使用してはならない。

## 11 機器製作及び現場施工の記録写真

### (1) 写真の分類

ア 着手前、現場施工状況及び完成写真（同一アングルにて撮影のこと）

イ 機器製作状況写真（機器製作手順による工事製作状況写真、既製標準品は除く）

ウ 現場施工写真（現場における施工状況写真）

エ 安全管理写真

オ 機器検収写真

カ 品質管理写真

キ 出来形管理写真

### (2) 写真の色彩、大きさ

カラー・サイズ

### (3) 写真の撮影基準

#### ア 写真撮影

写真の撮影にあたっては、工事名、工種内容、測点等の必要な項目を記載した小黒板を被写体と共に写し込むこと。

#### イ 不可視部分の写真整理

不可視になる出来形部分については、出来形寸法等が確認できるよう特に注意して撮影しなければならない。

## 12 施工管理

(1) 請負金額 500 万円以上の工事等を受注または変更した場合、受注者は三重県公共工事共通仕様書「CORINS への登録」に準じ「登録内容確認書」を監督員に提示しなければならない。

(2) 受注者は、現場における工事開始と共に責任ある技術者を現地に常駐させ、工事等の期間中の危険防止対策を十分に行い、労働災害の防止に努めなければならない。

(3) 受注者は、常に資材その他の整理整頓、清掃に努め、また工事等の完了に際しては、施工場所の後片付け、清掃等を実施すること。

(4) 機器、資材等の搬入は、できるだけ通学通勤時間帯を避けるものとして、万一、この時間と重なる場合には、関係車両は付近の住民等、一般車両を優先しなければならない。

(5) 受注者は、付近の住民あるいは工事等の作業員に対して事故等、災害が発生した時は、速やかに本市監督員に報告しなければならない。

## 13 竣工

### (1) 施設等の受け渡し（引き渡し）

工事等の完了に伴う設備、機器、施設等の受け渡しは、本市のほか必要な関係官公庁署の試験、検査等に合格した後とする。

### (2) 技術指導

完成施設等の使用に先立ち各機器の操作技術について講習会等を受注者の責任において実施し、必要な資料を提出すること。

### (3) 保証

ア 保証期間は、完成検査合格後（引き渡しの日より）2 年間とする。

イ 保証期間中に生じた施工及び材質あるいは構造上の欠陥による全ての破損及び故障等については、受注者の負担にて速やかに補修、改造または新品と交換を行わなければならない。

ウ 保証期間満了時には、受注者の担当技術者を派遣し、設置機器あるいは工事等の対象設備の点検

及び整備を実地しなければならない。

エ 保証書は、完成図書に綴じ込むものとする。

## 14 疑義

(1) 本仕様書及び添付図面等の内容についての不明な事項は、必ず本市監督員に照会し、説明を受けること。

(2) 施工中において、図面、仕様書、その他に疑義を生じた場合は、全て本市監督員の指示及び解釈による。

## 15 その他

(1) 本工事等の設計図書、仕様書に記載する一切の機材等は、全て受注者が調達するものとし、工事等の実地の結果、設計数量より多少増加や、詳細にわたり明記されていない事項であっても工事等の性格上、当然必要なものについては、全て受注者の負担とする。

(2) 受注者は、工事等の施工にあたり特許権、その他第三者の権利の対象となっている機器、部材を設置または使用する時は、その設置及び使用に関する一切の責任を負うものとする。

(3) 設備機器等の維持管理上、必要な予備品、消耗品及び工具類については、その一覧表を本

- 市監督員に提出し、承諾を受けた後、納入するものとする。
- (4)官公庁等への申請手続きにおいては、全て受注者がおこなうものとし、費用については全て受注者の負担とする。

## 第 2 章 工事施工(電気設備)

### 1 工事概要

本工事は、津市モータースポーツ競走場水面浄化施設の更新に伴い、高圧受変電及び動力制御盤等の新設を行うものである。

### 2 工事範囲

- (1)高圧受変電盤、動力制御盤の製作及び据付
- (2)上記の据付機器のケーブル、電線管の布設
- (3)上記の据付機器の盤架台製作及び据付
- (4)上記の据付機器の接地工事
- (5)ネット集中制御盤の再使用撤去・再据付およびケーブル、電線管の布設
- (6)既設監視設備の機能増設
- (8)上記の据付機器および監視設備の試運転・調整

### 3 機器仕様

ア 受電盤(H-1)	1 面
(1)形 式	屋外自立閉鎖形前背面扉
参考寸法	800W×2000D×2300H
	設計図面を参照し承認図において決定する。
電源仕様	3φ3W 6600V 60Hz
材 質	鋼板製
耐塩処理	エポキシ樹脂とウレタン樹脂の組合せ等による耐塩塗装を行う。
(2)収納機器	
断路器 (7.2kV 200A)	1 台
真空遮断器(7.2kV 400A 12.5kA)	1 台
計器用変圧器(6600/100V)	1 台
計器用変流器(15/5A)	2 台
過電流継電器	2 個
補助継電器	1 式
盤内照明	1 個
その他必要なもの	1 式
(3)盤面取付機器	
名称銘板	1 式
交流電圧計	1 個
同上用切替スイッチ	1 個
交流電流計	1 個
同上用切替スイッチ	1 個
操作スイッチ(2 点)	1 個
赤緑表示灯	1 組
故障表示灯	1 組
押釦スイッチ	2 個
その他必要なもの	1 式
イ 変圧器盤(H-2)	1 面
(1)形 式	屋外自立閉鎖形前背面扉

参考寸法 1200W×2000D×2300H  
 設計図面を参照し承認図において決定する。  
 材質 鋼板製  
 耐塩処理 エポキシ樹脂とウレタン樹脂の組合せ等による耐塩塗装を行う。

(2) 収納機器

モルト変圧器 (3φ 100kVa 6.6kV/210V)	1台
ダイヤル温度計	1台
乾式変圧器 (1φ 3kVa 210/105V)	1台
新相コンデンサ(6.8kVar 6%リアクトル付)	1台
配線用遮断器 3P 400AF	2台
配線用遮断器 3P 100AF	2台
配線用遮断器 3P 50AF	1台
配線用遮断器 2P 50AF	4台
漏電遮断器 3P 50AF	1台
漏電遮断器 2P 50AF	1台
計器用変流器(400/5A)	2台
地絡過電流継電器	4個
零相変流器	4個
補助継電器	1式
盤内照明	1個
コンセント	1個
その他必要なもの	1式

(3) 盤面取付機器

名称銘板	1式
交流電圧計	1個
同上用切替スイッチ	1個
交流電流計	1個
同上用切替スイッチ	1個
故障表示灯	14個
その他必要なもの	1式

ウ ホンブ 制御盤 (P-1) 1面

(1) 形式

屋外自立閉鎖形前背面扉  
 参考寸法 1200W×2000D×2300H  
 設計図面を参照し承認図において決定する。  
 材質 鋼板製  
 耐塩処理 エポキシ樹脂とウレタン樹脂の組合せ等による耐塩塗装を行う。

(2) 収納機器

乾式変圧器 (1φ 2kVa 210/105V)	1台
7.5kW 非可逆回路(ELCB/MC/TH/CT/SC)	2組
3.7kW 非可逆回路(ELCB/MC/TH/CT/SC)	2組
15 kW 非可逆回路(ELCB/MC/CC/3E/CT/SC)	2組
配線用遮断器 3P 400AF	1台
配線用遮断器 2P 50AF	5台
補助継電器	1式
盤内照明	1個
その他必要なもの	1式

(3) 盤面取付機器

名称銘板	1式
電源表示灯	1個

電流計	6 個
切替スイッチ(3 点)	2 個
切替スイッチ(2 点)	1 個
故障表示灯	42 個
押釦スイッチ	15 個
その他必要なもの	1 式

エ RS-3 機能増設 1 式

- (1)形 式 屋内壁掛形前面扉  
(2)機能増設 水面浄化施設更新に伴い、信号伝送の試験調整を行う。  
(3)その他必要なもの 1 式

オ LCD 監視機能増設 1 式

- (1)形 式 LCD 監視機能  
(2)機能増設 水面浄化施設更新に伴い、LCD 監視装置の画面変更を行う。  
(3)その他必要なもの 1 式

カ フリクトレベルスイッチ 1 式

- (1)形 式 屋内壁掛形前面扉  
(2)付属ケーブル 約 20m 1 式  
(3)出力 6 点 1 式  
(4)その他必要なもの 1 式

4 運転使用  
別紙のとおり

### 第 3 章 工事施工(機械設備)

#### 1 工事概要

本工事は、競争水面浄化設備の内の曝気・還水機器を移設し、経年劣化により機能低下している競争水面浄化設備の機能回復を図ることを目的とするものである。

なお、撤去品はスクラップ又は適正に廃棄物処分を行うものとする。

#### 2 工事

ア 水中攪拌ポンプ

(1)使用目的 本機はばっ気槽に設置し、攪拌・ばっ気を行うものである。

(2)仕様

項 目	仕 様	備 考
(1) 型 式	水中攪拌ポンプ	
(2) 槽 寸 法	径 2.2m×深 5.309m	
(3) 空 気 量	67m <sup>3</sup> /h 以上	
(4) 設 置 水 深	4.0m	(参考)
(5) 電動機出力	3.7kW	(参考)
(6) 電 源	200V×60Hz	(参考)
(8) 水中ケーブル長	約 15.5m	ポンプ制御盤設置場所(GL+1.2m)
(9) ポンプ井底から上部床までの高さ	約 5.4m	



(7) 台	数	2 台
-------	---	-----

### (3) 構造概要

本ポンプは、曝気槽内の汚水を均等に混合し、沈殿物が生じないようにするために設けるもので、水中ポンプで槽内の汚水をディフューザーへ加圧送水することにより、水面上から空気を吸引しながら、送水とともに槽内へ拡散させ、汚水を攪拌できる構造とする。また、汚水中にて連続運転及び間欠運転が可能で、振動・騒音が少なく、特に有害なキャビテーション現象が発生しない構造とする。

### (4) 製作条件

主要部は、耐食性・耐摩耗性に優れた材質とする。

### (5) 各部の構造

- ・電動機は、保護装置として過負荷・拘束・欠相による温度上昇防止機構を内蔵し、また、電動機内部への汚水の浸透を防止するため十分な軸封防水を備え、十分な強度を有する構造とする。
- ・乾式水中型誘導電動機絶縁E種以上とする。
- ・ディフューザー部は、水面上から吸気するための空気管と、空気と汚水を混合・攪拌するディフューザーで構成し、攪拌効果に優れた構造とする。
- ・維持管理のために、ディフューザー部を除き水中ポンプ部(電動機、主軸、羽根車及びケーシング)を引上げることができる構造とする。
- ・浸水溜り室には、浸水検知器を設け、浸水検知表示が可能な構造を持たせること。

### (6) 使用材料

- ・ケーシング 鋳鉄(FC200)
- ・羽根車 鋳鉄(FC200)
- ・シャフト ステンレス鋼(SUS420J2 又は SUS403)
- ・ディフューザー ステンレス鋼(SUS304)

### (7) 試験、検査

ポンプの検査は、機械設備工事一般仕様書に基づいて行うものとし、製作工場にて組立完了後、JIS B 8301 に準拠した性能試験を行うものとする。

### (8) 塗装

機械設備工事一般仕様書による。

### (9) 据付

- ・据付けに当たっては、水準器等によって十分に芯出し調整を行うこと。
- ・動力ケーブルは、ポンプの吊上げ分解時に必要な長さとし、端子箱は原則として床上 1.2m、かつ GL 以上に取り付けること。
- ・曝気槽には、動力ケーブル及び吊上げ用チェーンの支持金物(SUS304)を取り付けること。

### (10) 他工事との取り合い

次のものと取り合いに注意すること。

- ・基礎アンカー用穴あけはつり及び復旧工事
- ・ケーブル結線

### (11) 標準付属品(1 台につき)

- |                   |                  |     |
|-------------------|------------------|-----|
| ・着脱装置             | 鋳鉄(FC200)製       | 1 式 |
| ・基礎ボルト            | ステンレス鋼(SUS304)製  | 1 式 |
| ・ガイトパイプ(又はガイトレール) | ステンレス鋼(SUS304)製  | 1 式 |
| ・ガイトホルダー          | ステンレス鋼(SUS304)製  | 1 式 |
| ・吊上用チェーン          | ステンレス鋼(SUS304)製  | 1 式 |
| ・フック              | ステンレス鋼(SUS304)製  | 1 式 |
| ・水中ケーブル(20m)      |                  | 1 式 |
| ・消音器              |                  | 1 式 |
| ・仕切弁又はボール弁        | ステンレス鋼鋳鋼(SCS13)製 | 1 式 |

イ 水中環水ポンプ

(1)使用目的 本機は還水ポンプ槽に設置し、競争水面まで送水を行うものである。

(2)仕様

項 目	仕 様	備 考
(1) 型 式	水中環水ポンプ	着脱式
(2) ポンプ口径	φ 150mm	
(3) 吐 出 量	2. 2m <sup>3</sup> /min	
(4) 全 揚 程	11m	(参考)
(5) 電 動 機 出 力	7. 5kW	(参考)
(6) 周 波 数	60Hz	(参考)
(7) 電 圧	200V	(参考)
(8) 水中ケーブル長	約 18. 5m	ポンプ制御盤設置場所(GL+1. 2m)
(9) ポンプ井底から上部床までの高さ	約 4. 9m	
(10) 台 数	1 台	

(3)構造概要

本ポンプは、水を揚水するもので、水中において連続運転に耐える堅ろうな構造とする。また、振動や騒音が少なく、円滑に運転できるとともに有害なキャビテーション現象が発生しないような構造とする。

(4)製作条件

- ・流入水は、水域揚水ポンプから圧送された水とする。
- ・ポンプの運転は、吐出弁起動時間（30秒以内）の締切り運転が可能であること。
- ・本ポンプは、次の最大通過粒径を満足するポンプとする。

口 径	最大通過粒径
φ 80 mm	口径の 50%以上
φ 100 mm	口径の 50%以上

(5)各部の構造

・駆動装置

本ポンプに使用する電動機は、乾式水中型誘導電動機とする。

・本体

ケーシングは、内部圧力及び振動等に対する機械的強度並びに腐食・摩耗を考慮した良質の鋳鉄製品とする。

ケーシングは、分解組立が容易であり、分解する場合には、羽根車が主軸に取付けられたまま上部に取出せる構造とする。

羽根車は、良質強靱な製品とし、固形物の混入に対し堅ろうであること。また、羽根車はスクリュー形無閉塞一枚羽根とし平衡を十分とるとともに表面を滑らかに仕上げること。

主軸は、電動機軸を延長したもので、伝達トルク及び振り振動に対しても十分な強度を有すること。

軸封装置は、軸封部にメカシールを用い、運転中あるいは停止中を問わず、異物が電動機内に浸入しないよう中間に油を密封した二段構造とする。

軸受は、回転部質量及び水力ラスタは電動機に内装した軸受で支持するものとし、長時間の連続運転に耐え、円滑な自己潤滑ができる構造とする。

フランジは、配管との接続フランジは、JIS B 2239(呼び圧力 10K)又は JIS B 2062(7. 5K)に準ずること。また、ポンプ井内配管及び分解用フランジのボルト、ナットは SUS304 とする。

使用材料は使用材料は下表による。

部 品 名	材 質
渦巻ケーシング	FC200 以上
羽 根 車	13Cr ステンレス鋳鋼 又は 18Cr-8Ni 鋳鋼
主 軸	13Cr ステンレス鋼

(6) 保護装置

- ・ 異常温度上昇を検知するサーマルスイッチを内蔵すること。
- ・ 油・水が電動機内に浸入しないよう、浸水溜り室を設けること。浸水溜り室は電動機室とメカニカル室から独立した構造とする。
- ・ 浸水溜り室には、浸水検知器を設け、浸水検知表示が可能な構造を持たせること。

(7) 試験、検査

ポンプの検査は、機械設備工事一般仕様書に基づいて行うものとし、製作工場にて組立完了後、JIS B 8301 に準拠した性能試験を行うものとする。

(8) 塗装

機械設備工事一般仕様書による。

(9) 据付

- ・ 据付けに当たっては、水準器等によって十分に芯出し調整を行うこと。
- ・ 動力ケーブルは、ポンプの吊上げ分解時に必要な長さとし、端子箱は原則として床上 1.2m、かつ GL 以上に取り付けること。
- ・ 環水ポンプ槽には、動力ケーブル及び吊上げ用チェーンの支持金物（SUS304）を取り付けること。

(10) 他工事との取り合い

次のものと取り合いに注意すること。

- ・ 原則として、一部はつり工及び孔部分の復旧工事は本工事に含む。
- ・ 端子箱までの水中ケーブルの配線接続は、本工事に含め、それ以降の配線接続は電気設備工事とする。

(11) 標準付属品(1台につき)

- ・ 水中ケーブル(端子箱まで) 1 式
- ・ 吊上げ用チェーン(SUS) 1 式
- ・ ポンプ着脱装置(着脱型式の場合)(カトパイク等要部 SUS304) 1 式
- ・ 基礎ボルト 1 式
- ・ ナット 1 式
- ・ 連成基(隔膜式) 1 個
- ・ 自動空気抜弁 1 個
- ・ 動力ケーブル用端子箱 1 個
- ・ 特殊工具 1 式

(12) その他付属品(1台につき)

- ・ メカニカルシール 1 台分

エ 基礎工

(1) 基礎工仕様及び施工範囲

番号	名 称	設置場所	主 寸 法	数 量	備 考 (防食塗装, 防水等)
1	水域還水ポンプ基礎	還水ポンプ槽	図面による (土木工事)	1 式	
2	水中攪拌ポンプ基礎	曝気槽	図面による (土木工事)	1 式	
3	配管ボルト基礎	各所		1 式	

オ 配管

(1) 配管仕様及び施工範囲

番号	配管名	材質	施工範囲 (A、φ)	施工範囲 ( ~ )	備考 (配管被覆等)
1	圧送管	SUS304	150A	水中ポンプ(攪拌/環水) ～土木取合点	

## 第 4 章 特記事項

### 1 施工(施工時期/施工時間/施工方法)

- ・津市モーター競走場運営施設の運転、維持管理等に支障が無いよう仮通路等を確保すること。
- ・津市モーター競走場の運営に支障なきよう十分考慮し、既存施設の機能を損なわないように留意すること。
- ・津市モーター競走場敷地内での施工となるため、施設管理者との協議に必要な施工図、工程表を作成し監督員に提出を行うものとする。また、変更等が生じた場合は、その都度、本市監督員に提出を行うこと。
- ・津市モーター競走場の開催日または、関連行事日の工事について、施設管理者との協議により決定するものとし、原則施工に反映するものとするが変更の対象としない。但し、多大な変更が生じたと判断した場合はこの限りではない。
- ・施設切替え又は施設切替えに伴う既存施設の停止時期については、本市監督員と協議のうえ決定すること。
- ・施工箇所が作業性の悪い場所であることから作業にあっては換気等に十分に配慮し施工すること。
- ・津市モーター競走場運営施設であり、施設の特性上、施設管理者が現場で立会等の臨場をする場合には協力すること。
- ・現場条件の変化等により仕様書に相違または変更が生じた場合は、当該工事は津市モーター競走場運営施設に関係するものであり、施設管理者に同意を得る必要が生じるため、すみやかにその旨を本市監督員に報告すること。

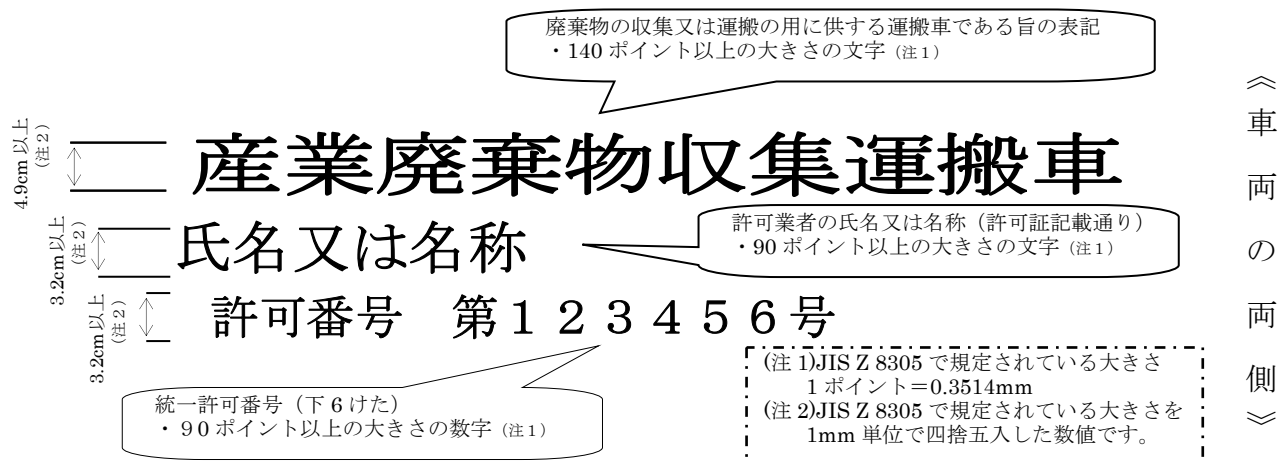
### 2 完成図書

- ・施工図及び取扱説明書等の完成に伴う完成図書は、既存図書の該当部の差替え、あるいは新規に既存図書の統廃合を行い整理するものとし、その整理部数及び作成内容等の詳細にあつては本市監督員の指示に従い作成すること。

[産業廃棄物収集運搬車への表示・書面備え付け]

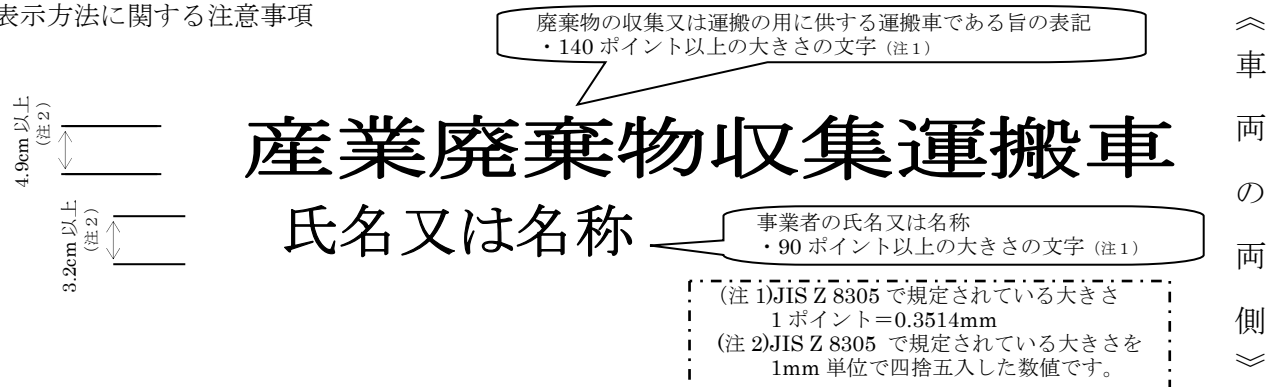
産業廃棄物の収集運搬に係る表示及び書面備え付けを行うものとする。

## 産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）収集運搬業者の表示例



## 排出事業者が自ら収集運搬する場合の表示例

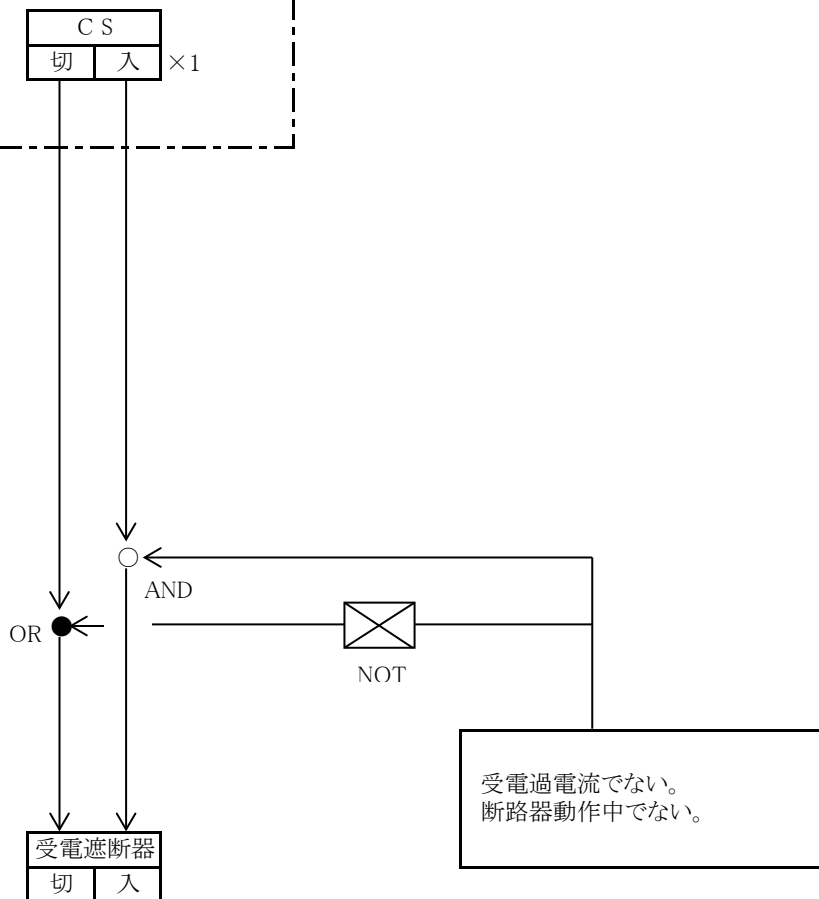
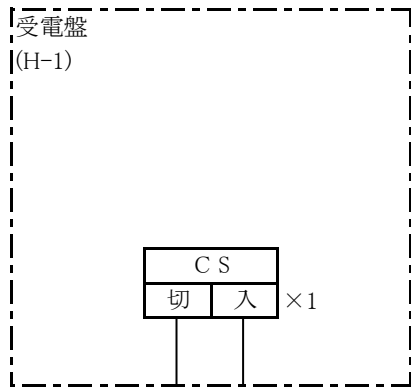
表示方法に関する注意事項



表示方法に関する注意事項

- ・ 車両の両側面（車体の外側）の見やすい位置にわかりやすいように表示すること。
- ・ 表示は車体に直接塗装するか、プレートを手体にて固定することが望ましい。やむを得ずステッカー、はめ込みプレート、マグネットにより着脱が可能な方法で表示を行う場合、ステッカー等の素材には風雨に耐えられるものを使用すること。また、走行中に破損したり、車体から外れたり、他者に容易に取り外されないようにすること。
- ・ 文字・数字には、車体・ステッカー等の色を考慮し、識別しやすい色を用いること。また、風雨がかすれたり、容易に書き換えられないようにすること。汚れ等が付着した場合は、ただちに取り除くこと。

設備名称	受変電設備	容量			
機器名称	受電遮断器	台数	既設 1台	今回 1台	全体 1台

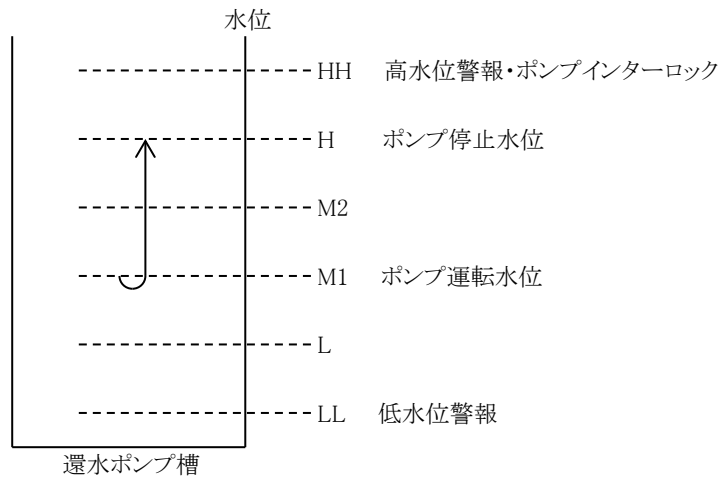
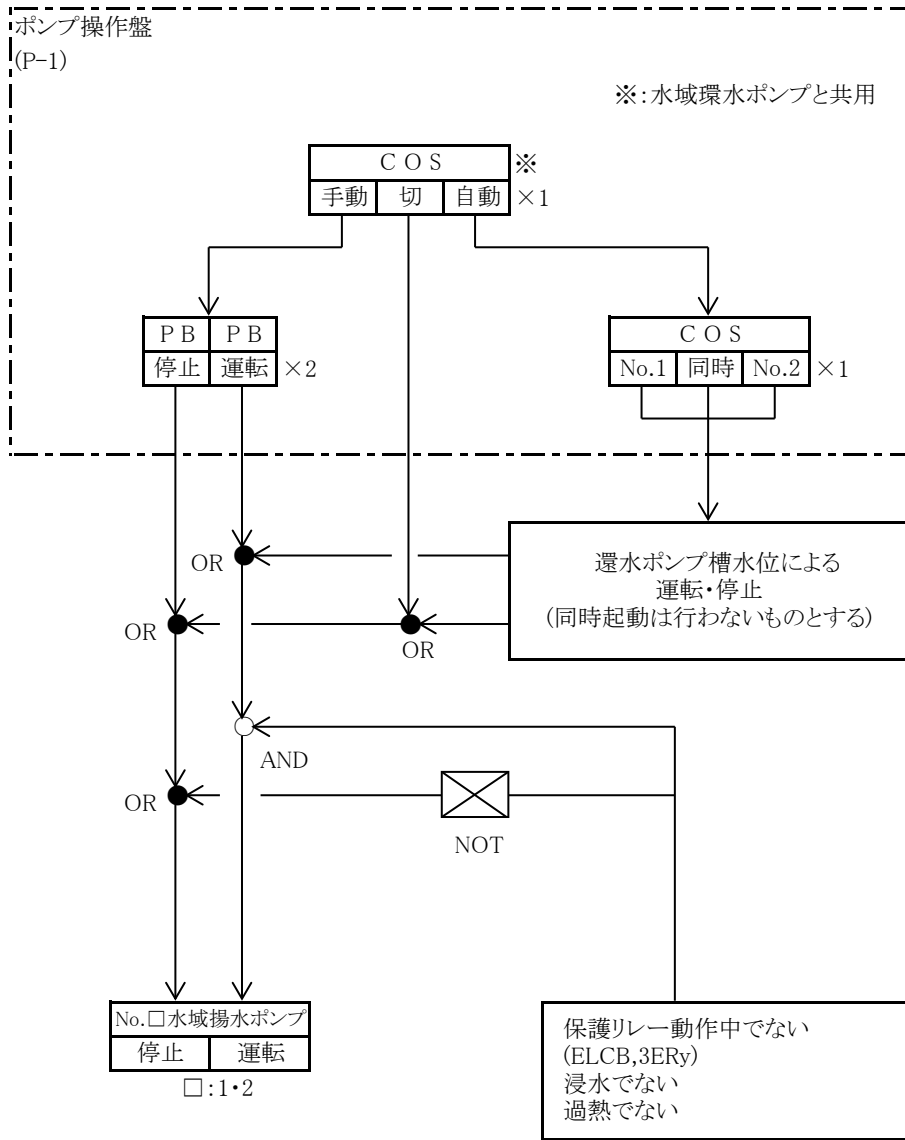


受電遮断器

	項 目	停止 条件	現場	中央監視室		備考
			高低圧盤	中央監視操作卓		
				表示	操作	
運 転 ・ 状 態 表 示	受電遮断器	入	○	○		
		切	○	○		
運 転 操 作	切-入	操作SW	○			
故 障 ・ 異 常 表 示	重故障			○(一括)		
	受電	過電流	T	○		
	変圧器	温度上昇	T	○		
		2次地絡	T	○		
	主幹	MCCB断	T	○		
	軽故障				○(一括)	
	ポンプ操作盤	MCCB断	T	○		
		漏電	T	○		
	ネット集中制御盤	MCCB断	T	○		
		漏電	T	○		
	3相予備	MCCB断	T	○		
		漏電	T	○		
	照明電源	ELCB断	T	○		
制御電源	MCCB断	T	○			
雑電源	MCCB断	T	○			
单相予備	MCCB断	T	○			



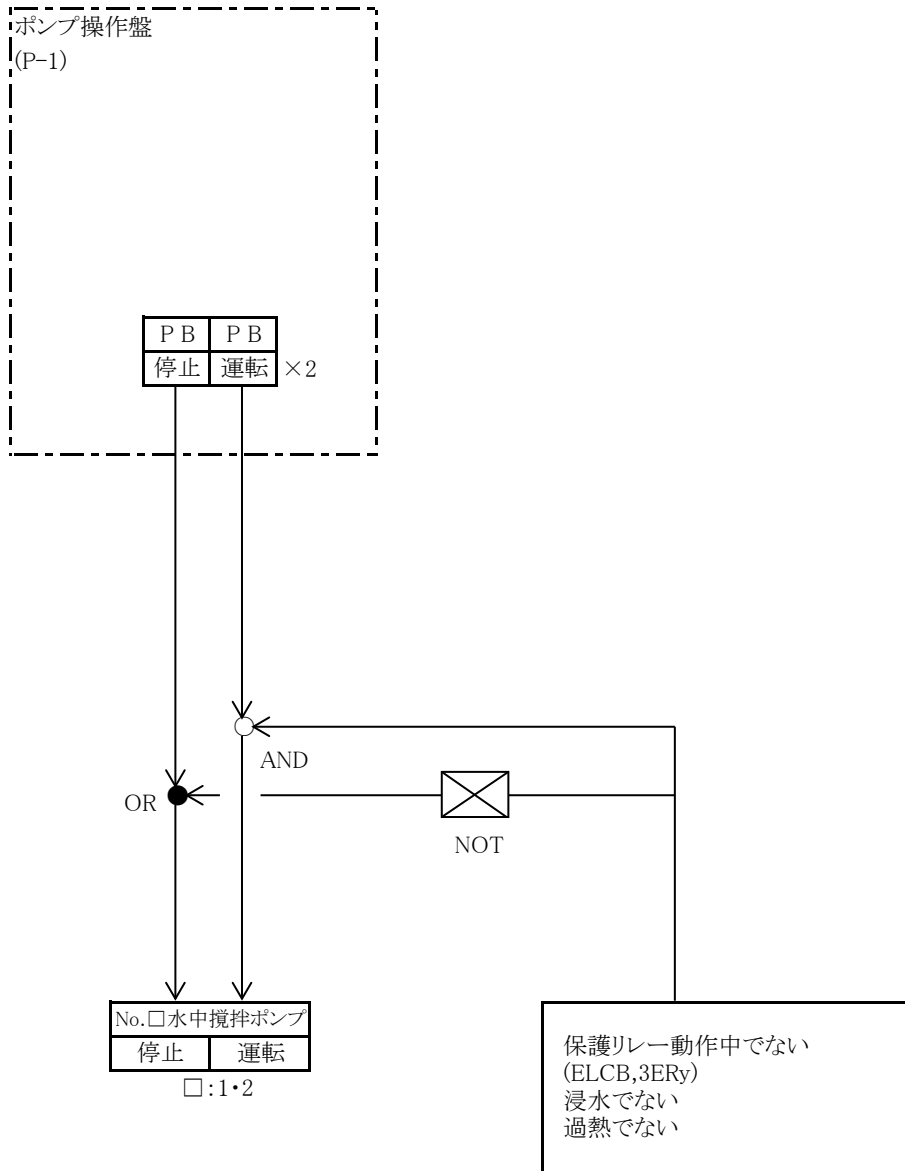
設備名称	水面浄化設備	容量	15.0kW		
機器名称	No.1・2水域揚水ポンプ	台数	既設 4台	今回 -2台	全体 2台



No.1・2水域揚水ポンプ

	項 目	停止 条件	現場 動力 制御盤	中央監視室		備考
				中央監視操作卓 表示	操作	
運 転 ・ 状 態 表 示	水域揚水ポンプ 停止		○			
	水域揚水ポンプ 運転		○			
運 転 操 作	停止 押釦SW		○			
	運転 押釦SW		○			
	手動一切自動 切換SW		○			
	No.1同時No.2 切換SW		○			
故 障 ・ 異 常 表 示	軽故障				○(一括)	
	水域揚水ポンプ ELCB断	T	○	↑		
	水域揚水ポンプ 3E動作	T	○			
	水域揚水ポンプ 過熱	T	○			
	水域揚水ポンプ 浸水	T	○			
	環水ポンプ槽 水位高	T	○			

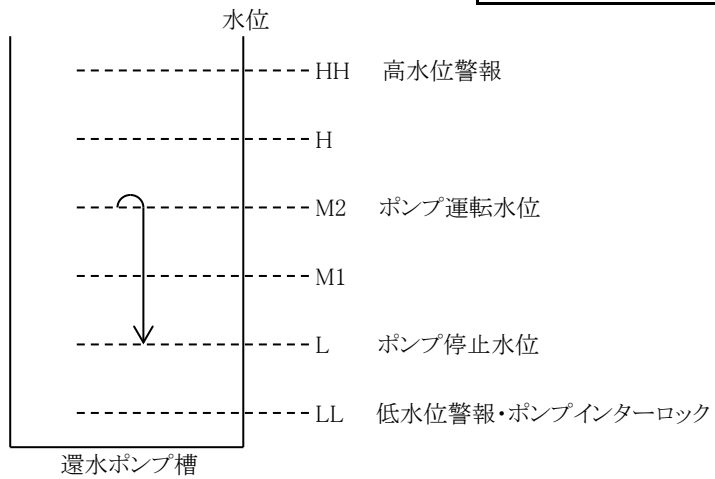
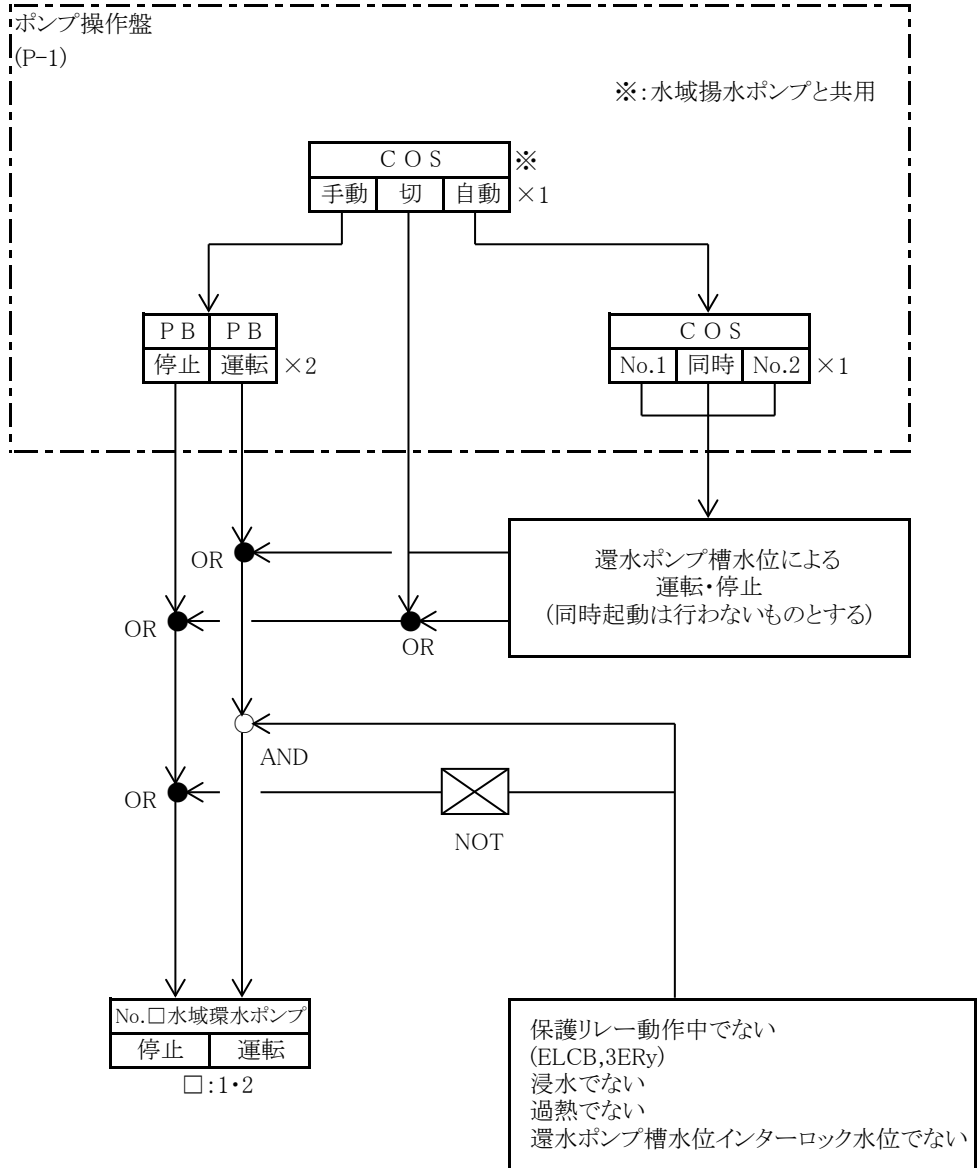
設備名称	水面浄化設備	容量	3.7kW		
機器名称	No.1・2水中攪拌ポンプ	台数	既設 0台	今回 2台	全体 2台



No.1・2水中攪拌ポンプ

	項 目	停止 条件	現場 動力 制御盤	中央監視室		備考
				中央監視操作卓 表示	操作	
運 転 ・ 状 態 表 示	水中攪拌ポンプ	停止	○			
		運転	○			
運 転 操 作	停止	押釦SW	○			
	運転	押釦SW	○			
故 障 ・ 異 常 表 示	軽故障				○(一括)	
	水中攪拌ポンプ	ELCB断	T	○	↑ ┌───┐ └───┘	
		3E動作	T	○		
		過熱	T	○		
		浸水	T	○		

設備名称	水面浄化設備	容量	7.5kW		
機器名称	No.1・2水域環水ポンプ	台数	既設 0台	今回 2台	全体 2台



No.1・2水域環水ポンプ

	項 目		停止 条件	現場 動力 制御盤	中央監視室		備考
					中央監視操作卓 表示	操作	
運 転 ・ 状 態 表 示	水域環水ポンプ	停止		○			
		運転		○			
運 転 操 作	停止	押釦SW		○			
	運転	押釦SW		○			
	手動一切自動	切換SW		○			
	No.1同時No.2	切換SW		○			
故 障 ・ 異 常 表 示	軽故障					○(一括)	
	水域環水ポンプ	ELCB断	T	○	↑		
		3E動作	T	○			
		過熱	T	○			
		浸水	T	○			
	環水ポンプ槽	水位低	T	○			

## 特記仕様書（共通編）

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
共通	共通	<input checked="" type="checkbox"/> 本工事の施工にあたっては、三重県発行の「三重県公共工事共通仕様書」（令和2年8月）に準じて行うものとする。 <input checked="" type="checkbox"/> 津市工事請負契約款、図面及び別紙特記仕様書（施工条件明示一覧表）並びに特記事項は、三重県発行の「三重県公共工事共通仕様書」（令和2年8月）に優先する。 <input checked="" type="checkbox"/> 本工事はすべて設計図書（図面、仕様書並びに現場説明書及び現場説明に対する質問解答書を含む）によるほか、津市契約規則及び津市建設工事執行規則により執行する。 <input checked="" type="checkbox"/> 設計図書において疑義が生じた場合は監督員の指示による。
		<input checked="" type="checkbox"/> 品質及び出来形の基準値・規格値について、三重県公共工事共通仕様書で定めのない工種は、監督員との協議による。 <input checked="" type="checkbox"/> 選任を必要とする作業においては、作業主任者等を配置し、必要な資格者一覧を作成するとともに免許の写しを提出するものとする。 <input checked="" type="checkbox"/> 工事中の安全確保のため、労働安全に結びつく労働者が保有する資格者（クレーン運転士、玉掛作業者など）の一覧を作成しその資格証の写しを提出するものとする。
		<input checked="" type="checkbox"/> 受注者は工事を施工するために下請負契約を締結した場合には、下請金額にかかわらず施工体制台帳を作成し、工事現場に備えるとともに、その写しを監督員に提出すること。
		<input checked="" type="checkbox"/> 施工前に、基準点、KBM、縦横断面及び工事区間内における境界の確認測量を行い、その結果、設計図書と差異が生じている場合には監督員に報告するものとする。 <input checked="" type="checkbox"/> 工事区間内の境界は、受注者の責任において原形復旧できる資料を作成、保存し、調査資料は監督員へ1部提出するものとする。
		<input checked="" type="checkbox"/> 契約書、設計書及び仕様書に明示されていない事項であっても、機能上及び施工上当然必要と認められるもの、並びに取合いのはつり・補修・復旧は、受注者の負担で処理するものとする。 <input type="checkbox"/> 工事中（養生中を含む）の隣接家屋の乗り入れについては、所有者と十分に協議の上、必要に応じ、鉄板等にて対応するものとする。 <input checked="" type="checkbox"/> 排水構造物の施工については、常時通水可能な状態を確保し、異常時には臨機の措置を講じるものとする。
		<input checked="" type="checkbox"/> 本工事の工期は、休日、雨天のほか、社会的制約条件による要因を考慮してのものである。
		<input type="checkbox"/> 施工前、ゴミ置場等施工上移設が生じる場合は、所有者、関係自治会等調整し移設場所を確定し、回覧等により周知徹底を行うものとする。他の物件で移設が生じる場合も、同様の扱いとする。 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者は、工事着手前はもとより、工事期間中を通じて、必要の都度、工事内容を地元住民及び通行人等関係者に周知し、工事への協力を求めるための文書を配布するなど必要な措置を講ずるものとする。
		<input type="checkbox"/> 地下埋設物の対応について、各管理者と監督員の立会のもと、試掘調査を行うものとする。 <input checked="" type="checkbox"/> 施工箇所付近に占用物件が予想される場合には、工事施工に先立って地下埋設（上空占用を含む）の詳細情報を関係機関から調査収集し、受注者より各管理者と現地立会を行うなど、施工に際し十分に協議確認を行うものとする。
		<input checked="" type="checkbox"/> 地下埋設物及び上空占用物を誤って切断した場合の緊急時の対策として、必ず監督員まで詳細を報告し、速やかに関係機関へ連絡を取るとともに周辺住民に対しても適切な処置を行うものとする。
		<input checked="" type="checkbox"/> 他の工事等と重複する場合も考えられるため、施工時期や交通規制等に綿密な調整を図り、十分な配慮をもって施工するものとする。
官公庁への手続き等	<input checked="" type="checkbox"/> 交通障害に伴う道路使用許可の手続き、消防への工事届出等を速やかに行うものとする。なお、道路使用許可申請にかかる手数料は、受注者の負担とする。	

（注）上記条件及び内容のレ印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。  
 変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。  
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（共通編）

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
<p>用地・補償関係</p>	<p>事業損失</p>	<p>□ 家屋事前調査は、調査前に対象住民への周知を行い、調査後に工事着手するものとする。  <input checked="" type="checkbox"/> 受注者の責における金銭的補償等は、受注者の責任において適切に処理するものとする。補償対象者より領収書、承諾書等を徴収し、監督員に報告するものとする。ただし、その内容によっては、市と受注者が協議し、市が処理する場合もある。</p>
	<p>民地の保全</p>	<p>□ 官民若しくは民民の境界を示すもの（杭、鉄、プレート等）が発見された場合は、施工前に監督員に報告するものとする。  <input checked="" type="checkbox"/> 工事により境界杭等が破損、亡失した場合は、工事完了後復元を行うものとする。その際には、関係者と立会、承認を得るものとする。</p>
<p>安全対策</p>	<p>工事中の安全確保</p>	<p>□ 施工箇所において、通学路であった場合は、対象の学校と十分協議をし、工程の調整を図るものとし、通学者の安全を確保するものとする。  <input checked="" type="checkbox"/> 資機材の搬出入と通行時間は適切な時間帯に行い、沿線住民等への周知を図るものとする。これにより難しい場合は、関係自治会等と協議を行うものとする。  <input checked="" type="checkbox"/> 地山掘削・床掘時は、既設構造物に損傷が出ないように、適切な措置を行うものとする。また、万が一損傷を与えた場合には、受注者の責において対処するものとする。  <input checked="" type="checkbox"/> 図示してある掘削及び床掘については、計算用に用いた線であり、施工段階では各安全法令を遵守し施工状況、地下水等を考慮し現場にあわせた勾配等、対策を講じて施工するものとする。  <input type="checkbox"/> 工種（ ） について、施工日の即日開放を原則とする。  <input type="checkbox"/> 工種（ ） について、事前に（ 警察署）と立会を行い、確認後、施工を行うものとする。  <input checked="" type="checkbox"/> 現場にて使用する各種建設機械は、持込者や点検・整備・維持管理状況が把握できるよう、受注者において書類により整理し、監督員もしくは検査員が求めた際には提示すること。  <input type="checkbox"/> 現場において設置する仮設工は、設置完了時や使用中の点検及び管理についてチェックリスト等を活用して実施・整理し、監督員もしくは検査員が求めた際には提示すること。  <input checked="" type="checkbox"/> 現場代理人は、豪雨、出水、その他の天災に対しては、平素から気象情報などについて十分な注意を払い、常にこれに対処できる準備をしておくものとする。  <input checked="" type="checkbox"/> 工事中は、路面に段差や小構造物等突起物がないよう仮舗装等で十分なすり付けを行い、毎日の作業終了後工事現場内を十分に調べ、危険な箇所はその日のうちに補修を行うものとする。</p>
<p>交通安全管理</p>	<p>交通安全管理</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 工事の施工に伴って、工事車両の出入口及び交差点道路に対し、一般交通の安全誘導が必要となる箇所には、交通の誘導・整理を行う者（以下「交通誘導警備員」という）を配置し、公衆の交通の安全を確保するものとする。  <input checked="" type="checkbox"/> 交通誘導警備員のうち1人は有資格者（平成17年警備業法改正以降の交通誘導警備業務にかかる1級又は2級検定合格者）または、交通の誘導・整理の実務経験3年以上の者を配置するものとする。  <input checked="" type="checkbox"/> 受注者は、交通誘導警備員を雇用するにあたり、その警備会社と雇用期間中等労働条件並びに傷害保険等に関する契約書を締結し、その契約書（写し）を監督員に提出すること。また、交通誘導警備員の配置者一覧表（資格・実務経験年数を明示したもの）及び配置者名の明記された伝票を監督員へ提示するものとする（但し、監督員が提出を求めた場合は提出するものとする）。  <input checked="" type="checkbox"/> 交通誘導警備員に一日一日の工事（どこまで進入できるか等）を十分把握させ、地元車両の出入り等、交通整理に円滑な処置がとれるものとする。</p>

(注)上記条件及び内容の印刷当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。



特記仕様書（共通編）

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
環境対策	環境対策	<p><input checked="" type="checkbox"/> 現場施工及び、現場外走行時の防塵対策については、周囲に粉塵等の影響が無いよう対策を講じ、通行及び人家に対し十分配慮すること。万が一被害が生じた場合は、受注者の責において解決にあたるものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 土粒子を多量に含み、排水施設等に悪影響を及ぼすと考えられる放流については、沈砂または濾過施設を通して放流するものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 受注者は産業廃棄物の処理を委託する際、運搬については産業廃棄物収集運搬業者等と、処分については産業廃棄物処分業者等と、それぞれ個別に直接契約し、その契約書（写し）及び収集運搬業・処分業の許可証（写し）を監督員に提示もしくは提出すること。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 廃棄物処理及び清掃に関する法律に基づき、産業廃棄物の排出事業者（受注者）は産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報（成分性状等）を処理業者に提供し、また受注者は、処理に係る産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督員が提示を求めた場合は提示するものとする。</p>
資料作成	提出書類	<p><input checked="" type="checkbox"/> 工事日誌については、監督員が指示した場合、提出するものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 完成写真は、着手前・施工中・完成時に、起点及び終点において必ず同一方向となるように撮影し、3枚1組として、工事写真帳の上段・中段・下段に整理し、完成写真として提出するものとする。（提出部数 2部 用紙サイズ：A4）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 工事完成報告書の提出部数は2部とする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 受注者は、工事に使用する材料の品質を証明する資料を受注者の責任と費用負担において整備し、使用前に監督員に提出し、確認を受けるものとする。</p> <p>・アスファルト混合物（事前認定審査を受けた混合物の認定書の写し）、生コンクリート（製造会社の材料試験結果、配合の決定に関する確認資料）、購入土、碎石（新材）等</p> <p>※その他材料に関する資料についても原則、全て提出するものとするが、主たる材料以外で使用量が少量の場合は資料の提出について監督員と協議できるものとする。</p>
	部分下請負通知書	<p><input checked="" type="checkbox"/> 受注者は、工事の一部において下請負させる場合は、全て部分下請負通知書を当該下請負業者の施工開始日までに監督員に提出するものとする。部分下請負通知書には下請負業者（再下請負業者を含む）との契約書等の写し、下請負業者（再下請負業者を含む）の建設業の許可の写し及び主任技術者等の資格者証の写し等を添付するものとする。なお、建設業にない下請負の場合、書面上の主任技術者を作業者等と読み替え、下請業者に当該業務の資格者証の写しを添付するものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 特定建設業者で下請負金額の総額が、建設法第3条第1項第2号の政令で定める金額以上の場合、受注者は、本工事をつかさどる監理技術者の資格証明書の写しを提出するものと</p>
支払いに関する事項	前金支払いに関する事項	<p><input checked="" type="checkbox"/> 請負代金の額が130万円以上の契約において、受注者が公共工事の前払金保証事業に関する法律に規定する保証事業会社の保証を明示した場合で、市が必要と認めるときは、契約金額の10分の4以内で、かつ当該支出予算の範囲内で前払いするものとする。</p>

(注)上記条件及び内容の印刷当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（共通編）

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
その他	名札	<p><input checked="" type="checkbox"/> 受注者は、監理技術者、監理技術者補佐、主任技術者（下請負を含む）及び元請負の専門技術者（専任している場合のみ）に、工事現場内において、工事名、工期、顔写真、所属会社名及び社印の入った名札を着用させるものとする。</p> <p style="text-align: center;">＜名札の例＞</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;"><b>主任・監理技術者</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center;">写真 2cm×3cm 程度</p> </div> <p style="text-align: center;">氏名 ○○ ○○                      工事名 ○○○○工事                      工期 自○○年○○月○○日                      至○○年○○月○○日                      会社 ○○建設株式会社 印</p> </div> <p>注1）用紙の大きさは名刺サイズ以上とする。                      注2）所属会社の社印とする。</p>
	部分使用	<input type="checkbox"/> 部分使用箇所（ ） <input type="checkbox"/> 部分使用時期（ ） <input type="checkbox"/> 部分使用目的（ ）
	部分引渡し	<input type="checkbox"/> 部分引渡し指定部分（別添説明書に記載） <input type="checkbox"/> 部分引渡し時期（ ）
	巡回	<input checked="" type="checkbox"/> 当工事（修繕）は、公共工事の品質確保の促進を図るものとして、検査課において施工状況の確認等を行う現場パトロールを行うことがある。
	その他	<input checked="" type="checkbox"/> 砂基礎材の規格については、最大粒径20mm以下、且つ0.075mmふるい通過質量百分率0～20%以下とする。 <input checked="" type="checkbox"/> 開削埋戻しの現場の品質管理については、現場密度の測定（三重県公共工事共通仕様書品質管理基準及び規格値の道路土工）によるものとする。試験は、延長100m毎に管理することとし、試験位置については埋戻し深の1/2程度の位置とし、試験頻度は1回(3試験)以上とする。また、試験採取位置については、測定位置付近で縦断方向に3試験を測定することとする。費用は受注者の負担とする <input checked="" type="checkbox"/> 現場条件等により土留工が必要な場合は監督員と協議を行うこと。 <input checked="" type="checkbox"/> 沿道の家屋等に損害を与えないよう十分に検討するとともに、必要に応じ保安要員を配置させ事故防止に努めるものとする。 <input checked="" type="checkbox"/> 作業区域には、適正なフェンス及び門扉等を設け、関係者以外の者は作業区域内に立ち入り出来ない措置を講ずるものとする。 <input checked="" type="checkbox"/> 「道路土工 各種指針」、「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針解説」を遵守し、住民及び施設利用者に不安等を与えないよう最善の努力をすものとする。 <input checked="" type="checkbox"/> 地下埋設物その他施設の調査に基づき、監督員と協議のうえ位置を決定するものとする。但し、止むを得ずこれら施設の移設又は撤去の必要が生じた場合は、管理者と協議しその指示に従うものとする。

（注）上記条件及び内容の印刷当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	条件及び内容
工程関係	<input checked="" type="checkbox"/> 別途工事との工程調整が必要あり （別途工事名：令和2年度富事権第35号 津市エーコーポト線 争競技線等新築その他工事） <input type="checkbox"/> 工期調整の必要あり <input type="checkbox"/> 工期調整の協議が未完了 <input type="checkbox"/> 用地物件との工程調整の必要あり <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> 調整項目（ <input type="checkbox"/> 資材等の流用 <input type="checkbox"/> 仮設及び工事用道路等の調整 <input type="checkbox"/> 建設機械等の調整 <input type="checkbox"/> 施工順序の調整 <input checked="" type="checkbox"/> その他（工事資材搬入路等調整） <input type="checkbox"/> 制限する工種名（ ） 施工時期及び施工時間（ ） <input type="checkbox"/> 工期は、締切手続が完了後、（ ）年（ ）月（ ）日、までに変更します。 <input type="checkbox"/> 協議が必要な機名 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 未処理箇所（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日頃 <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> 完了見込み時期（ <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日頃 <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> 仮設ヤード（ <input type="checkbox"/> 音有地 <input type="checkbox"/> 民有地 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> 仮設ヤード使用期間（ ） <input type="checkbox"/> 仮設ヤードからの運搬距離（L = km） <input type="checkbox"/> 使用条件・復旧方法（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ）
用地関係	<input type="checkbox"/> 用地補償物件の本処理箇所あり <input type="checkbox"/> 仮設ヤードの有無 <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input checked="" type="checkbox"/> 制限項目（ <input type="checkbox"/> 騒音 <input type="checkbox"/> 振動 <input type="checkbox"/> 水質 <input type="checkbox"/> 粉じん <input type="checkbox"/> 排出ガス <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 施工方法等（ <input type="checkbox"/> 指定工法名（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> 施工時期（ ） <input type="checkbox"/> 調査項目（ <input type="checkbox"/> 騒音測定 <input type="checkbox"/> 振動測定 <input type="checkbox"/> 水質調査 <input type="checkbox"/> 近接家庭の事前・事後調査 <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> 調査方法（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ）
安全対策関係	<input checked="" type="checkbox"/> 交通安全施設等の指定あり	<input checked="" type="checkbox"/> 交通安全施設等の配置（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 別添図等 <input checked="" type="checkbox"/> 交通安全誘導警備員の配置（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> 指定路線 <input checked="" type="checkbox"/> 交通安全誘導警備員の配置人員数 <input checked="" type="checkbox"/> 概算人数による算出 <input type="checkbox"/> ① 交通安全誘導警備員の人数は、概算人数として、設計変更の対象とする。 概算延べ人数：交通安全誘導警備員 A： 人 B： 8人 （注：交通安全誘導警備員Aが配置できない場合も変更の対象とする。） <input type="checkbox"/> ② 受注者は、工事着手前に配置計画等（配置人員・期間等）を作成し、それを基に、監理員と必要とする交通安全誘導警備員の延べ配置人員を協議すること。工事着手後、計画を変更する必要がある場合は、随時、協議を行い、計画を修正すること。なお、延べ配置人員の算出は、県が定める作業日当たり標準作業量等を用いて算出するものとし、現場条件等により県の標準作業量等と差が生じた場合は、その理由を明確にした計画をもって協議すること。また、美観人数の確認方法についても合わせて協議を行うこと。 <input type="checkbox"/> ③ 交通安全誘導警備員の配置完了後、協議により定めた美観人数が確認できる資料を提出すること。 <input type="checkbox"/> 積上げによる算出 配置人員数（ ）のうち交通安全誘導警備員A（ ）人 （注：配置人員数の変更は原則行わないものとする。但し、交通安全誘導警備員Aが配置できない場合は変更の対象とする。） <input checked="" type="checkbox"/> 交通安全誘導警備員の配置時間（別添図等） <input checked="" type="checkbox"/> 交通安全誘導警備員の配置期間（別添図等） <input checked="" type="checkbox"/> 既存施設あり ・近接公共施設（ <input type="checkbox"/> 権壁（ ） <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> その他（津市エーコーポト線走場） ・現場の状況と適切に把握して施工を行うこと。 <input type="checkbox"/> 工法制限あり ・制限を受ける工種（ ） ・制限内容（ ） <input type="checkbox"/> 制限内容（ ） <input type="checkbox"/> 安全防護施設等の配置（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> 保安要員の配置（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別添図等 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者は、工事中の適切な安全確保の措置等一切の手段について、自らの責任において定め、工事を実施すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 設計図書に明示された施工条件と工事現場が一致せず、安全確保のために指定仮設の変更や計上が必要な場合は、監督員と協議を行い、指示を受けた後、受注者として適切な安全確保の措置を講じたうえで、工事を実施すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者は、工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に連絡するとともに、事故の概要を所定の書面により速やかに報告すること。 <input type="checkbox"/> その他（ ）
工事用道路関係	<input checked="" type="checkbox"/> 一般道路（搬入路）の使用制限あり <input checked="" type="checkbox"/> 仮設道路の設置条件あり <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input checked="" type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ）

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のし印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。  
 明示事項に変更が生じた場合は、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。  
 別添図等は、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	条件及び内容
仮設備関係	<input type="checkbox"/> 仮設備の設置条件あり <input type="checkbox"/> 仮設備の撤去条件あり <input type="checkbox"/> 水替工（縮切排水工）	<input type="checkbox"/> 使用期間及び借地条件（ ） <input type="checkbox"/> 転用あり（ ） <input type="checkbox"/> 兼用あり（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 施工条件の指定なし <input type="checkbox"/> 施工条件の指定あり ① 水替工（縮切排水工）の水替日数は、概算数量としているため、設計変更の対象とする。 ② 受注者は、工事着手前に計画工程表（対象工種、期間等）を作成し、それを基に、監理員と必要とする水替日数を協議すること。工事着手後、計画を変更する必要がある場合は、現場条件等により県の標準作業量等と差が生じる場合は、その理由を明確にした計画をもって協議すること。また、実績日数の確認方法についても合わせて協議を行うこと。
建設発生土・産業廃棄物関係	<input type="checkbox"/> 建設発生土受入地の指定あり <input checked="" type="checkbox"/> 建設発生土受入地未定 <input checked="" type="checkbox"/> 産業廃棄物の処理条件あり	<input type="checkbox"/> 受入地の条件（ ） <input type="checkbox"/> 別添図面（ ） <input type="checkbox"/> 受入料金あり（ ） <input type="checkbox"/> 受入料金なし（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 受入地指定につき別添協議する。（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 産業廃棄物の種類（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 産業廃棄物の処分地（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ） 【注：特段の理由により処分先や運搬距離を明示する場合はその他の項目（ ）に記入のこと。】 <input type="checkbox"/> 舗装切断時の排水処理 アスファルト・セメントコンクリート舗装の切断時に発生する排水（泥水）を河川や川溝に排水することなく排水吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。また、回収水等は、産業廃棄物として取り扱うものとし、適正に処理しなければならない。「適正に処理」とは、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者（受注者）が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報（成分や性状等）を処理業者に提供することが必要である。なお、受注者は、回収水等の産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督員に提示しなければならない。
工事支障物関係	<input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 工事支障物あり <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> 舗装切断時の回収水等の運搬・処理については、契約後、監理員と協議すること。 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 支障物名称（ ） <input type="checkbox"/> 移設時期（ ） <input type="checkbox"/> 防護（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ）
薬液注入関係	<input type="checkbox"/> 薬液注入工法等の指定あり <input type="checkbox"/> 漏出量あり <input type="checkbox"/> 注入量の確認、注入の管理及び注入の効果の確認 <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> 設計条件（ ） <input type="checkbox"/> 漏出数量（ ） <input type="checkbox"/> 工法関係（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 再生材使用の指定あり <input checked="" type="checkbox"/> 再生材が使用出来ない場合の措置（ ） <input type="checkbox"/> 六価クロム濃度試験あり（環境告示第6号浸出試験） <input checked="" type="checkbox"/> 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品の使用について
再生材使用関係	<input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> 再生材の種類（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 再生材が使用出来ない場合の措置（ ） <input type="checkbox"/> 再生コンクリート砂（1購入先より工場の試験を行い、試験報告書には、使用する工事名称、所在地を記載する。） <input checked="" type="checkbox"/> 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用する。ただし、認定製品が大半でない場合は、監督員と別途協議。 （認定製品の品名： ） <input type="checkbox"/> 盛土材 <input type="checkbox"/> グレーチング <input type="checkbox"/> その他（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するように努める。 （認定製品の品名： ） <input type="checkbox"/> その他（ ）

(注) 上記記述業務事項・条件及び内容のし印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
その他	<input type="checkbox"/> 工事用機材の保管及び取置きが必要あり <input type="checkbox"/> 現場養生品あり <input type="checkbox"/> 支給品あり <input type="checkbox"/> 盛土材等工事用流用あり <input type="checkbox"/> 現場環境改善普通用工事 <input type="checkbox"/> その他( )	<input type="checkbox"/> 保管場所 ( ) 期間 ( ) その他 ( ) <input type="checkbox"/> 品名 ( ) 数量 ( ) 保管場所 ( ) その他 ( ) <input type="checkbox"/> 品名 ( ) 数量 ( ) 引渡場所 ( ) <input type="checkbox"/> 時期 (令和 年 月 日) その他 ( ) <input type="checkbox"/> 運搬方法 ( <input type="checkbox"/> 受注者で運搬 <input type="checkbox"/> 受注者以外で運搬 <input type="checkbox"/> 別送協議 <input type="checkbox"/> その他 ( ) ) <input type="checkbox"/> 引渡場所 ( <input type="checkbox"/> 別送函等 <input type="checkbox"/> 別送協議 <input type="checkbox"/> その他 ( ) ) <input type="checkbox"/> 数量 ( ) 運輸距離 (L = km) <input type="checkbox"/> 現場環境改善の内容 (積土) ( ) <input type="checkbox"/> 現場環境改善の内容 (積土) ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )
適用条件	<input checked="" type="checkbox"/> 適用条件	<input checked="" type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書(令和2年8月版)を適用(部分改正を行った内容も含む(最新改正:令和3年4月1日)) <input checked="" type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書 1-1-1-2 第22項中「電子メールなどの署名または押印が不要な手段により」とあるのは「電子メールなどにより」と、第26項「書面とは、手書き、印刷物等による工事打合せ簿等の工事帳票をいい、発行年月日を記載し、署名または押印したもの」を有効とする。ただし、情報共有システムを用いて作成され、指示、承諾、協議、飛出、報告、通知が行われた工事帳票については、署名または押印がなくても有効とする。」とあるは「書面とは、工事打合せ簿等の工事帳票をいい、情報共有システムを用いて作成され、指示、承諾、協議、飛出、報告、通知が行われたものを有効とする。ただし、情報共有システムを用いない場合は、発行年月日を記載し、記名(署名または押印を含む)したのもも有効とする。」と読み替えるものとする。 <input type="checkbox"/> 「土木構造物設計マニュアル(案)」を適用 <input checked="" type="checkbox"/> 設計変更を行う際には、津市設計変更ガイドライン(平成31年3月)(一部改正:令和2年4月)を参考とする。 <input type="checkbox"/> 「受発注者間の協議における回答予定日を明確にする取組」対象工事に係る特記仕様書 令和2年8月1日を適用(三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照) <input type="checkbox"/> 「工事監理連絡会」対象工事に係る特記仕様書 令和2年8月1日を適用(三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照) <input type="checkbox"/> ※設計図書は照会完了後、実施について監督員と協議すること。 <input type="checkbox"/> 支援技術者 1. 本工事は現場における現場技術者(例示(公財)三重県建設技術センター)に委託しているため、その支援技術者が監督員に代わって施工計画、現場点検、現場検査、現場検査の依頼を求められない。また、書類(施工体制作業計画書、計画書、報告書、データ、図面等)の審査に関し説明を求められない。ただし、支援技術者は、工事関係契約書第9条に規定する監督員ではなく、指示、承諾、協議、検査の適否の判定等を行う権限は有しないものである。 2. 監督員から受注者に対する指示又は通知等は支援技術者を通じて行う場合には、監督員から直接、指示又は通知があったものとみなす。 3. 監督員の指示により受注者が監督員に対して行う報告又は通知は、支援技術者を通じて行うことができる。 4. 本工事を担当する支援技術者の氏名は左記の通りである。 支援技術者: <input type="checkbox"/> 電子メールを活用した情報共有における実施要領 令和3年4月を適用(三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照) <input checked="" type="checkbox"/> デジタル工事写真の電子小黒板を使用する場合は予め工事打合せにて監督員に報告を行うこと。また、三重県デジタル工事写真の小黒板情報電子化に係る特記仕様書に準拠すること
監督の区分 第3編3-1-1-6 第6章 第10項 に規定する 表3-1-1(1)、 表3-1-1(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般監督 (ただし、低入札価格調査制度の調査対象工事となった場合は、全ての工種を重点監督とする。) <input type="checkbox"/> 重点監督	<input type="checkbox"/> 重点監督の場合 【注:全ての工種に適用しない場合は、対象工種欄をチェックし、対象工種名を記入すること。】 <input type="checkbox"/> 全ての工種に適用する。 <input type="checkbox"/> 対象工種 ( ) ※これ以外は、一般監督とする。
電子納品	<input type="checkbox"/> 工事完成図書(工事写真含む) <input type="checkbox"/> 電子納品対象外	<input type="checkbox"/> 工事完成図書は電子納品とする。ただし、電子化が困難な部分については監督員と協議承諾を得たものについてはこの限りではない。 <input type="checkbox"/> 電子媒体の提出部数は、( <input type="checkbox"/> 2部 <input type="checkbox"/> ( )部 )とする。 <input type="checkbox"/> 三重県CALIS電子納品マニュアル(令和2年8月改訂)を適用 <input type="checkbox"/> 判定及び登録機関(一般財団法人国土情報センター (https://ngic.or.jp/)) <input type="checkbox"/> 検定料金の計上 ( <input type="checkbox"/> A検定 <input type="checkbox"/> B検定 ) (注:受注後、これにより難しい場合は設計変更の対象とする。)
地質調査の 電子成果品等	<input type="checkbox"/> 地盤情報データベースの登録の必要あり	<input type="checkbox"/> 本工事は産業廃棄物税相当が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納税証明書を送付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うこと。なお、この期間を超えて請求することはできない。
産業廃棄物税	<input checked="" type="checkbox"/> 産業廃棄物税	<input checked="" type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書に基づき、コリンズ(CORINS)の作成・登録を行うこと。
コリンズ 作成・登録	<input checked="" type="checkbox"/> コリンズ(CORINS)の作成・登録 <input checked="" type="checkbox"/> 建設副産物情報交換システム <input checked="" type="checkbox"/> 建設発生土情報交換システム	<input type="checkbox"/> 本工事における下請の次数は、2次(建築一式工事は3次)までとする。 上記次数を超える下請契約を締結する場合は、下請契約締結前に書面により発注者の承諾を得ること。
建設副産物・建設発生土情報交換システム	<input checked="" type="checkbox"/> 建設副産物情報交換システム <input checked="" type="checkbox"/> 建設発生土情報交換システム	<input type="checkbox"/> 本工事における下請の次数は、2次(建築一式工事は3次)までとする。 上記次数を超える下請契約を締結する場合は、下請契約締結前に書面により発注者の承諾を得ること。
下請関係 下請企業 次数制限	<input type="checkbox"/> 下請企業 <input type="checkbox"/> 下請企業 <input type="checkbox"/> 次数制限	<input type="checkbox"/> 本工事における下請の次数は、2次(建築一式工事は3次)までとする。 上記次数を超える下請契約を締結する場合は、下請契約締結前に書面により発注者の承諾を得ること。

(注) 上記受注業務事項、条件及び内容のし印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。  
 明示事項に変更が生じた場合は、場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。  
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
特別監理技術者の設置	特別監理技術者の設置	□ 本工事は、建設業法第26条第3項ただし書の規定（監理技術者（特別監理技術者）の配置）を適用する。
配慮依頼事項	<p>□ 下請契約又は再委託（二次下請以降）のすべての下請負人又は再委託者を含む。）が認められた契約において市内本店事業者を活用することに配慮すること</p> <p>□ 資材、原材料の市内本店事業者からの調達及び地元製品の活用</p> <p>□ 建設機械、機器等の借入れ</p> <p>□ 使用人等において市民の活用</p> <p>□ 津市公契約条例に関する特記</p>	<p>□ 下請契約又は再委託（二次下請以降）のすべての下請負人又は再委託者を含む。）が認められた契約において市内本店事業者を活用することに配慮すること</p> <p>□ 資材、原材料等の調達が必要となる場合は、市内本店事業者から調達すること</p> <p>□ 建設機械、機器等の借入れが必要となる場合は、市内本店事業者から借入れすること</p> <p>□ 業務従事者等の使用人等が必要となる場合は、使用人等に市民を活用するよう配慮すること</p> <p>□ 締結する公契約において、労働者の労働環境の確保、優良な事業者の育成及び地域経済の健全な発展を図るため必要な事項を定める。</p> <p>1 受注者の責務</p> <p>(1) 関係法令及び条例の規定を遵守しなければならない。</p> <p>(2) 受注者等は、労働者の適正な労働環境の確保に努めなければならない。</p> <p>(3) 受注者等は、労働者等と対等な労働関係を構築するとともに、下請契約等を締結しようとするときは、下請契約等の相手方と対等な立場における合意に基づいた適正な契約を行わなければならない。</p> <p>(4) 受注者等は、下請契約等の相手方を選定するとき、又は資材等を調達するとき、は、地域経済の発展に配慮し、本市の区域内に主たる事務所を有する事業者又は本市の区域内で生産された資材等を活用するよう努めなければならない。</p> <p>(5) 受注者等は、公契約に携わる者として、社会的な責任を自覚し、公契約を適正に履行しなければならない。</p> <p>(6) 受注者等は、条例第7条第1項の規定に基づき市長又は上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）が行う報告の求め及び立入検査その他本市が実施する公契約に関する施策に協力しなければならない。</p> <p>2 公契約の解除等</p> <p>市長等は、受注者等が次の各号のいずれかに該当するときは、当該公契約の解除、受注者等の指名停止等必要な措置を採ることができる。</p> <p>(1) 条例第7条第1項の規定による報告を怠り、若しくは虚偽の報告をし、又は同項の規定による立入検査を拒み、妨げ、若しくは忌避し、若しくは虚偽の回答をしたとき。</p> <p>(2) 条例第8条第1項の規定による命令に従わないとき。</p> <p>(3) 条例第8条第2項の規定による報告を怠り、又は虚偽の報告をしたとき。</p> <p>(4) (1)から(3)に掲げるもののほか、条例の規定に違反したとき。</p> <p>(5) 特定公契約にあっては、別添書の事項に違反したとき。</p>
津市公契約条例	津市公契約条例に関する特記	<p>□ 津市公契約条例（以下「条例」という。）第6条の規定により、下記事項について承諾し、遵守することを誓約します。また、誓約内容に違反があった場合は、誓約書等における関係機関への通報、指名停止、契約解除及び違約金徴収について協議はありませぬ。</p> <p>1 津市公契約条例第8条に掲げる関係法令（次項において単に「関係法令」という。）を遵守すること。</p> <p>2 関係法令に違反し関係機関から是正勧告等があった場合は、津市長又は津市上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）へ報告すること。</p> <p>3 条例第7条第1項の規定による報告の求め及び立入検査に対し、誠実に対応すること。</p> <p>4 労働者が条例第9条第1項の規定による申出をしたことを理由に、当該労働者に対し、解雇その他の不利益な取扱いをしないこと。</p> <p>5 労働者に対し、条例の内容について周知を行うこと。</p> <p>6 労働者の賃金引上げに関する措置が講じられる場合は、下請契約等の請負契約金額の見直し、労働者の賃金の引上げ等について適切に対応すること。</p> <p>7 市長等が行う施策に協力すること。</p> <p>□ 適用外でないにも関わらず社会保険等に未加入である建設業者を下請負人として採用しない。</p> <p>□ 受注者は、施工前段階・再下請負通知書の「健康保険等の加入状況」欄により下請業者が社会保険等に加入しているかどうかを確認すること。また、発注者が加入状況を証明する書類の提出又は指示を求めた場合、速やかに対応すること。</p>
社会保険等未加入対策 対策 (健康保険、厚生年金保険及び雇用保険)	社会保険等未加入対策	<p>□ 法定福利費を明記した標準見積書等の活用</p> <p>□ 暴力団等の不当介入の排除等に関する特記</p>
法定福利費の負担	法定福利費を明記した標準見積書の活用	<p>□ 法定福利費は事業主が負担しなければならない社会保険料であり、元請負人及び下請負人は見積書に法定福利費を必要経費として適正に確保する必要があり、元請負人は標準見積書の活用等による法定福利費負担を内訳明示した見積書の提出を下請人に働きかけること。また、二次下請以降についても同様に標準見積書の活用を努めること。（津市H1P「仕事・産業一人礼・建設コンサカタン」関係一冊連発契約書からのお知らせ（工事・コンサル）」を参照）</p>
暴力団等の不当介入の排除等	暴力団等の不当介入の排除等に関する特記	<p>□ 誓約する契約等から暴力団、暴力団関係者、暴力団関係者法人等（以下「暴力団等」という。）の不当介入を排除し、契約等の適正な履行を確保するため必要な事項を定める。</p> <p>1 受注者の義務</p> <p>(1) 契約の相手方及び下請負人等（以下「受注者等」という。）は、暴力団等と認められる下請負人等を使用してはならない。</p> <p>(2) 暴力団等と認められる資材販売業者から資材等を購入してはならない。</p> <p>(3) 暴力団等と認められる廃棄物処理業者が有する廃棄物処理施設及び廃棄物処理業者等を使用してはならない。</p> <p>(4) 本市と締結した契約等の履行に当たり、受注者等が暴力団等による不当介入を受けたときは、断固としてこれを拒否し、直ちに発注者に文書にて報告するとともに所管の警察署に通報し捜査上必要な協力を行うこと。</p> <p>(5) 捜査上必要な協力を行ったときは、速やかに発注者に文書にてその内容を報告すること。</p> <p>(6) 受注者等が不当介入を受けたことを理由に契約期間の延長が必要となったときは、発注者に契約金の延長を求めることができる。</p> <p>2 入札参加資格者等及び受注者等に対する措置</p> <p>(1) 入札参加資格者等又はその役員等が暴力団等と認められるとき、暴力団等と密接な関係を有していると思われるときは、当該入札資格者等に対し、津市建設工事等指名停止基準に基づき指名停止措置を講ずるものとする。</p> <p>(2) 上記1受注者の義務に違反した受注者等に対しても、指名停止措置を講ずるものとする。</p> <p>3 契約等の解除</p> <p>(1) 暴力団等と認められるときにより指名停止措置が講じられた入札参加資格者等との契約等については、これを解除することができる。</p>

(注) 上記受託業務事項、条件及び内容のし印当該欄は、作業に当たって契約を受ける事となるので明示する。明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	条 件 及 び 内 容
<p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止措置</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症の拡大防止措置等に関する特記</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症の拡大防止措置等については、以下により徹底を図るものとする。</p> <p>1 工事の中間的な施工種別を図る観点から、本工事の現場等のみならず関係する会社・事務所等も含め、現場状況などを勘案しつつ、アルコール消毒液の設置や不特定の者が触れる箇所の定期的な消毒、手洗い・うがいなど、感染予防の対応を徹底するとともに、すべての作業従事者等の健康管理に留意すること。</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症については、特に、①密閉空間、②密集場所、③密接場面という3つの条件（以下「三つの密」という。）が同時に重なる場では、感染を拡大するリスクが高いことから、建設現場等における朝礼・点呼や現場事務所等における各種の打合せ、更衣室等における着替えや詰め所等での食事・休憩など、元請事業者をはじめ、下請事業者等の多人数が集まる場面や密室・密閉空間における作業などにおいては、他の作業従事者と一定の距離を保つことや作業場所の換気の励行など、三つの密の回避や影響を緩和するための対策を行うこと。</p> <p>3 工事関係者の関係者が「特定警戒都道府県」から作業等に促す必要がある場合は、受発注者で協議を行い、感染拡大防止のための適切な対応をとること。</p> <p>4 感染拡大防止対策を実施するために追加で費用を要する場合は、設計変更の対象とするため、監督員と協議を行うこと。ただし、感染防止対策について施工計画書に記載した上で履行することを前提とする。</p> <p>5 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、「工事の一時中止や工期の延長」が必要な場合には、監督員と協議を行うこと。</p> <p>6 作業従事者等が新型コロナウイルス感染症の感染者及び濃厚接触者（以下「感染者等」という。）であることが判明した場合は、速やかに監督員に報告すること。また、保健所等の指図に従い、感染者等の自宅待機などの適切な措置を講じること。なお、感染者等であることが判明した場合は、本工事のみならず、受注者が本市と契約中の全ての工事について、一時中止の措置を行う場合がある。</p> <p>7 新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、受注者又は発注者は、施工条件、施工方法等に変更の必要があると認めるときは、工期若しくは請負代金額の変更の対象とするものとする。ただし、発注者及び受注者が協議して、これを定めるものとします。この場合においては必要がある場合と認めるときは、工期若しくは請負代金額の変更の対象とするものとする。</p>
<p>ワンデーレスポンス</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> ワンデーレスポンスの実施</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 1 この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事である。「ワンデーレスポンス」とは発注者からの質問、協議等に対し、発注者は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することである。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議の上、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。なお、質問・協議等に当たっては、詳細な状況資料等を添えるものとし、内容によっては、根拠資料を揃えた提案を含むものとする。</p> <p>2 受注者は計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況を把握できる工程管理方法について、監督職員と協議をおこなうこと。</p> <p>3 受注者は三重県公共工事共通仕様書「1-1-3 設計図書の見直し等」に基づき、適切に設計図書の照査を実施すること。</p> <p>4 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督職員へ報告すること。</p> <p>5 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、受注者は協力すること。</p>
<p>その他</p>	<p><input type="checkbox"/> その他</p>	<p><input type="checkbox"/> その他（ ）</p>

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容の印刷当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。別添協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市上下水道事業局  
令和3年4月